



茅ヶ崎市保健所

令和4年度

茅ヶ崎市保健所年報

目 次

第1章 総説	1
1 茅ヶ崎市保健所の概況	1
2 管内の概況	5
第2章 保健企画課業務	9
1 保健・医療関連推進事業	10
2 健康危機管理	14
3 保健師業務	15
4 寒川町域委託業務	18
5 茅ヶ崎市災害時保健福祉専門職ボランティア事前登録制度	19
第3章 地域保健課業務	20
1 茅ヶ崎市保健衛生功労者表彰	25
2 医務関係	26
3 医療関係従事者の免許関係事務	27
4 献血	28
5 保健・医療・福祉関連推進事業	29
6 医療安全相談窓口	30
7 受動喫煙対策促進事業	31
8 補助事業	33
9 地域医療センター	33
10 地域医療推進事業	34
11 高齢者保健福祉・介護保険関連事業	35
12 災害医療対策	38
13 地域・職域連携推進	39
14 母子保健	40
15 保健指導・健康相談	42
16 歯科保健	43
17 栄養・食生活対策	47
18 特定不妊治療費助成事業及び不育症治療費助成事業	54
19 神奈川県経由事務	55

第4章 保健予防課業務	56
1 結核予防	57
2 感染症予防	61
3 新型コロナウイルス感染症対策	65
4 肝臓疾患対策	69
5 エイズ予防	70
6 難病対策	71
7 原爆被爆者援護	78
8 若年性認知症対策	79
9 精神保健福祉対策	81
第5章 衛生課(環境衛生担当)業務	87
1 生活衛生指導	89
2 水道事業指導	91
3 温泉指導監督	91
4 愛護動物保護管理対策	92
5 野生鳥獣保護管理対策	94
6 危険害虫等駆除	94
7 薬務	95
8 監視指導	96
9 収去検査	99
10 食品衛生知識の啓発	100
11 食中毒の処理	100
12 苦情処理	101
13 免許事務	101

第6章 健康増進課業務	102
1 がん検診事業	105
2 健康診査事業	113
3 成人歯科健康診査事業	115
4 口腔がん検診事業	116
5 肝炎ウイルス検診事業	117
6 健康増進事業	119
7 栄養改善事業	126
8 食育推進事業	128
9 後期高齢者保健事業	131
10 食育推進計画及び関連計画推進事業	133
11 母子健康手帳・妊産婦健康診査事業	135
12 乳幼児健康診査事業	137
13 乳幼児健康・育児相談事業	152
14 乳幼児育成相談事業	156
15 重層的支援体制整備事業（母子保健コーディネーター事業）	159
16 母子訪問指導事業	160
17 母子保健教育事業	163
18 小児慢性特定疾患児日常生活用具給付事業	166
19 分娩前新型コロナウイルス検査事業	167
20 産後ケア事業	168
21 いとしのベビー出産・子育て応援事業	169
22 予防接種事業	170
第7章 統計資料	185
1 人口動態統計	185
2 出生統計	186
3 死産統計	187
4 死亡統計	188

《 本書の見方 》

- ・ 本書は、令和3年度の数値を記載しています。
それ以外の数値の場合は、表の右上に表記しています。
- ・ 本書の第2章から第6章の冒頭ページに各課の業務一覧を記載しており、業務名の横にある記号の用法は次のとおりです。
 - 寒川町の区域分を含む保健所業務
 - ◎ 市既存業務と寒川町の区域分を含む保健所業務が混在するもの
 - ★ 市既存業務のみのもの

第1章 総 説

1 茅ヶ崎市保健所の概況

(1) 沿革

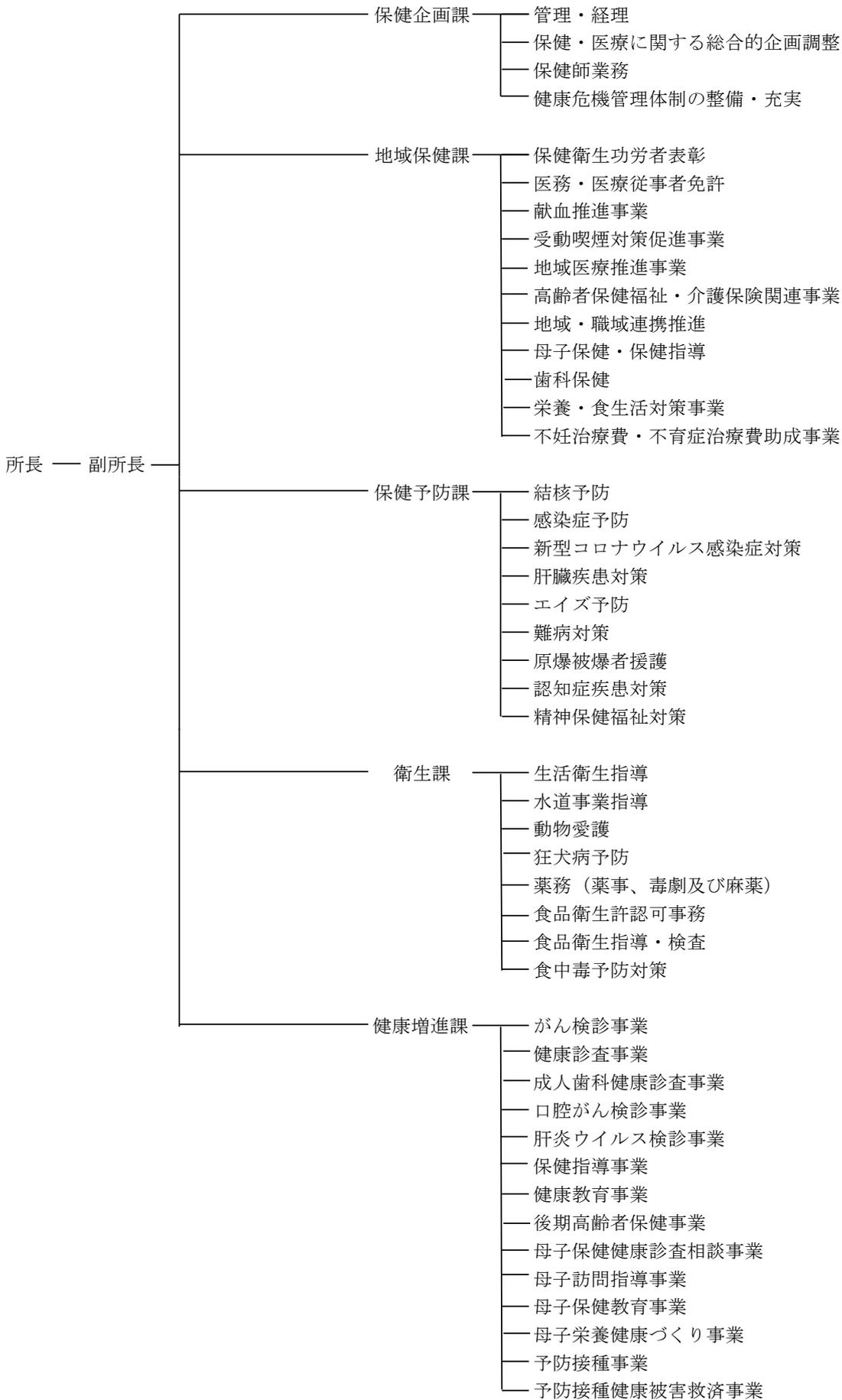
平成29年4月1日 茅ヶ崎市は保健所政令市へ移行し、茅ヶ崎市茅ヶ崎1丁目8番7号に茅ヶ崎市保健所を開設しました。

(2) 歴代保健所長

- ・南出 純二（平成29年4月～令和2年3月）
- ・中沢 明紀（令和2年4月～）

(3) 組織及び所管事務

(令和4年4月1日現在)



(4) 職員配置状況

	総数	会計年度任用職員																				
		一般事務職	医師※1	臨床検査医師※1	診療放射線技師※1	歯科衛生士	栄養士	保健師	精神保健福祉士	衛生監視員	狂犬病予防員※2	(フルタイム)再任用職員	(短時間)再任用職員	一般事務職	保健師	看護師	歯科医師	歯科衛生士	栄養士	発達指導員	保育士	助産師
総数	161	39	1	1	1	1	7	28	4	12	1	1	1	18	8	7	1	10	6	5	4	11
所長	1		1																			
副所長	1	1																				
保健企画課	6	4						2														
地域保健課	23	8		(2)	(3)	1	3	5				1	2		2	1						
保健予防課	23	8	(1)		(1)			8	4				2	2	1							
衛生課	17	3								12	(6)	1	2									
健康増進課	90	15					4	13					12	6	4		10	6	5	4	11	

※1 医師、臨床検査技師、診療放射線技師については、市立病院との兼務のため総数にカウントしない。

※2 狂犬病予防員については、衛生監視員と重複しているため、総数にカウントしない。

※3 健康増進課の会計年度任用職員については、健診・相談等に従事する、過当たりの勤務日数が比較的少ない職員はカウントしない。

(5) 施設状況

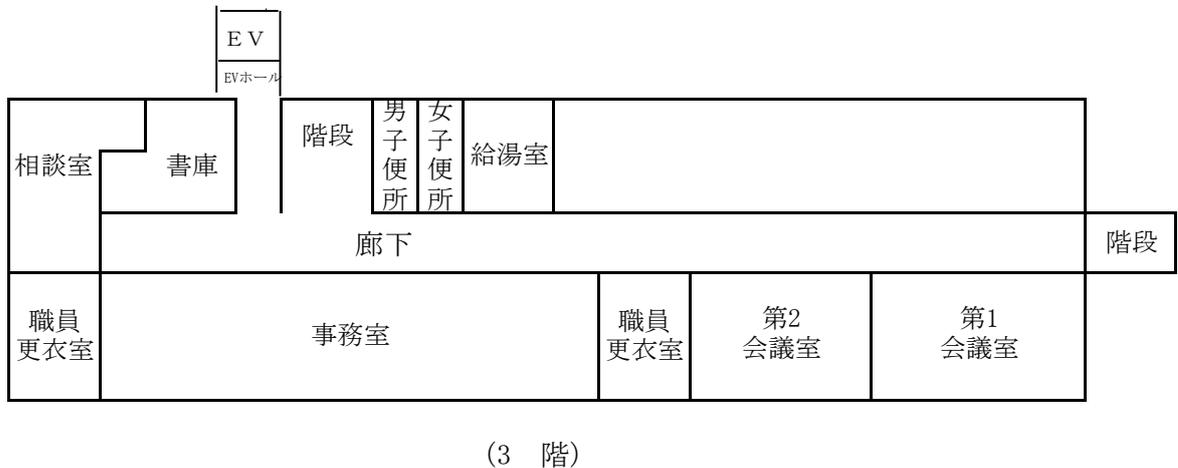
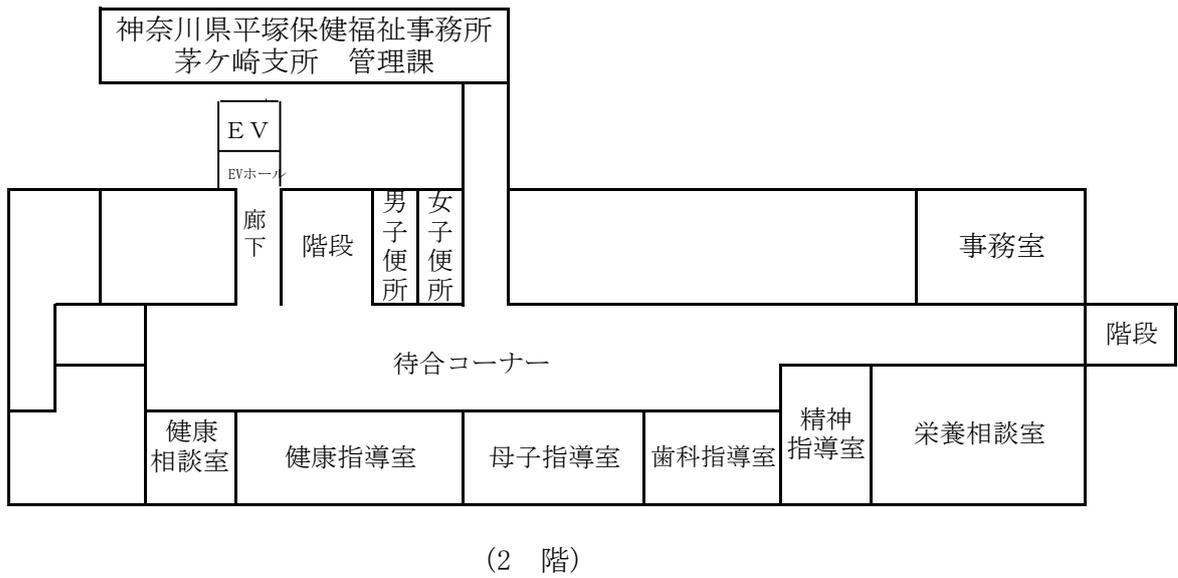
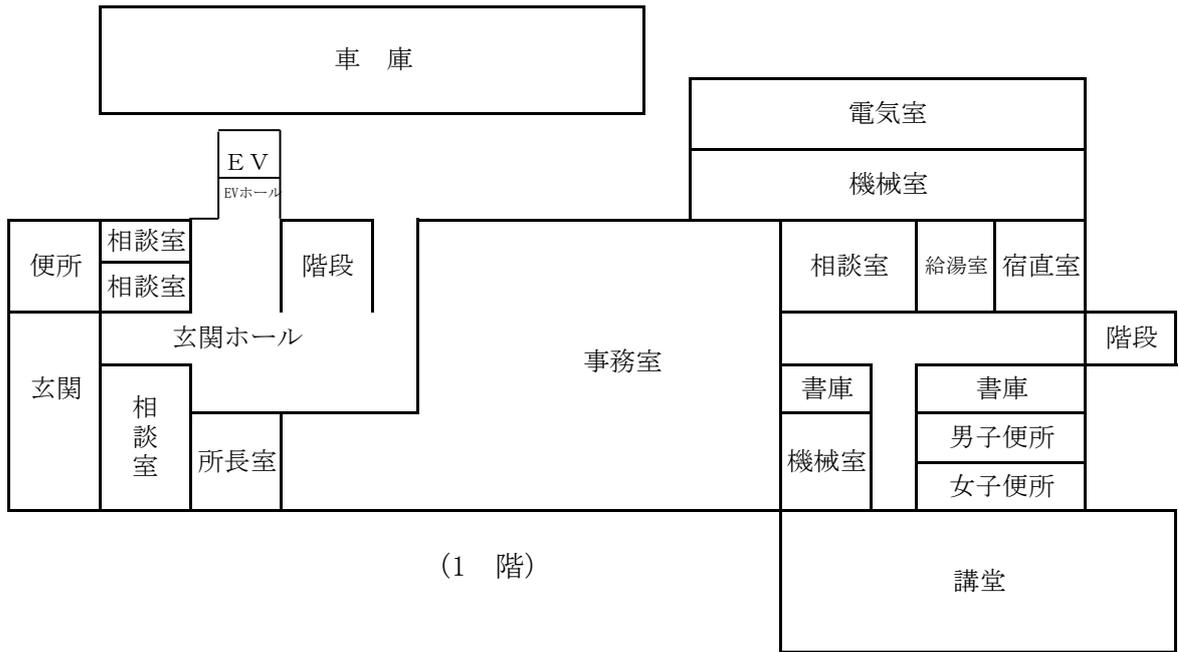
ア 土地

所在地	用途	面積(m ²)
茅ヶ崎市茅ヶ崎1-8-7	敷地	3,916.77

イ 建物

名称	構造	面積(m ²)
茅ヶ崎保健福祉事務所庁舎	RC造 3階建	2872.66

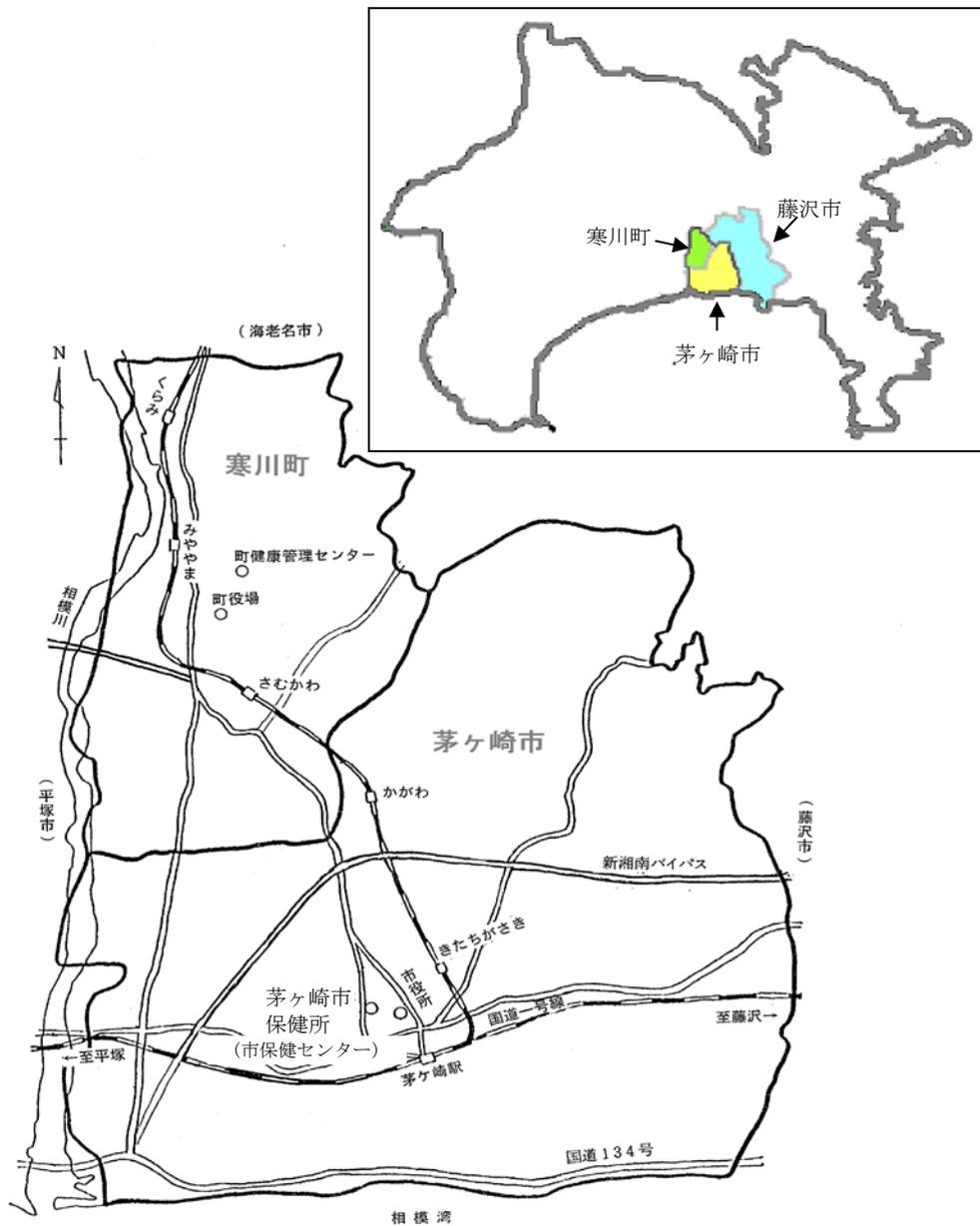
(6) 茅ヶ崎市保健所平面図



2 管内の概況

(1) 所管区域

区 分	茅ヶ崎市	寒川町	藤沢市
保健福祉に関する総合調整			
・湘南東部二次保健医療圏	○	○	○
・湘南東部保健福祉圏域			
・湘南東部障害保健福祉圏域			
保健・医療・衛生関係	○	○	



(2) 管内の人口・世帯

(令和5年1月1日現在)

区分	世帯数	人口			1世帯 当り人員	人口密度 (1km ²)	面積 (km ²)
		総数	男	女			
総数	126,369	292,926	142,900	150,026	2.32	5,943	49.29
茅ヶ崎市	105,912	244,359	118,280	126,079	2.31	6,845	35.70
寒川町	20,457	48,567	24,620	23,947	2.37	3,641	13.34

(3) 市町別人口・世帯数年次推移

(各年中)

区分	年	人口			世帯数	1世帯 の人員	人口 密度	転入	転出	自然 増加 率	社会 増加 率
		総人口	男	女							
茅ヶ崎市	20	232,237	114,963	117,274	91,984	2.52	6,503	9,987	8,578	0.17	0.61
	21	234,114	115,740	118,374	93,505	2.50	6,556	9,920	8,575	0.12	0.58
	22	235,081	115,245	119,836	93,453	2.52	6,585	9,349	8,494	0.10	0.36
	23	235,659	115,358	120,301	94,324	2.50	6,599	9,398	8,710	0.05	0.29
	24	236,093	115,414	120,679	95,262	2.48	6,611	9,370	8,871	0.01	0.21
	25	237,065	115,785	121,280	96,339	2.46	6,639	8,983	8,441	0.03	0.23
	26	237,826	116,126	121,700	97,479	2.44	6,660	8,821	8,221	-0.01	0.25
	27	239,424	116,904	122,520	97,944	2.44	6,707	10,316	8,718	-0.01	0.67
	28	240,046	117,071	122,975	99,112	2.42	6,724	9,420	8,557	-0.08	0.36
	29	240,618	117,254	123,364	100,278	2.40	6,740	9,671	8,550	-0.14	0.47
	30	242,003	117,872	124,131	101,862	2.38	6,740	10,110	8,575	-0.17	0.64
	令和元	242,012	117,768	124,244	103,077	2.35	6,779	9,064	8,545	-0.24	0.21
	2	242,470	117,594	124,876	102,768	2.36	6,792	9,283	8,127	-0.29	0.48
	3	243,835	118,155	125,680	104,552	2.33	6,830	10,146	7,988	-0.33	0.89
4	244,359	118,280	126,079	105,912	2.31	6,845	9,992	8,490	-0.40	0.62	
寒川町	20	47,641	24,256	23,385	17,816	2.67	3,550	2,115	2,075	0.27	0.08
	21	47,773	24,288	23,485	18,042	2.65	3,560	2,109	2,157	0.14	-0.10
	22	47,672	24,184	23,488	18,019	2.65	3,552	1,890	2,036	0.01	-0.31
	23	47,549	24,086	23,463	18,202	2.61	3,543	1,900	1,981	0.04	-0.17
	24	47,540	24,122	23,418	18,443	2.58	3,542	2,047	2,093	0.01	-0.10
	25	47,521	24,101	23,420	18,631	2.55	3,541	1,916	1,982	0.07	-0.14
	26	48,048	24,602	23,446	18,762	2.53	3,540	1,978	1,822	-0.06	0.33
	27	47,935	24,301	23,634	18,757	2.56	3,593	2,258	1,835	0.06	0.89
	28	48,116	24,392	23,724	19,018	2.53	3,607	2,031	1,879	-0.20	0.32
	29	48,121	24,394	23,727	19,258	2.50	3,607	2,043	1,915	-0.10	0.27
	30	48,232	24,445	23,787	19,555	2.47	3,594	2,179	1,967	-0.17	0.44
	令和元	48,390	24,526	23,864	19,819	2.44	3,627	2,134	1,939	-0.18	0.40
	2	48,438	24,491	23,947	19,939	2.43	3,631	2,145	1,965	-0.27	0.37
	3	48,570	24,595	23,975	20,192	2.41	3,641	2,115	1,769	-0.44	0.71
4	48,567	24,620	23,947	20,457	2.37	3,641	2,224	2,021	-0.42	0.42	

「神奈川県の人ロと世帯」 (人口と世帯)

「神奈川県人口統計調査結果報告」 (6表 市区町村別人口増減及び増減率) 参照

(4) 管内の人口構成

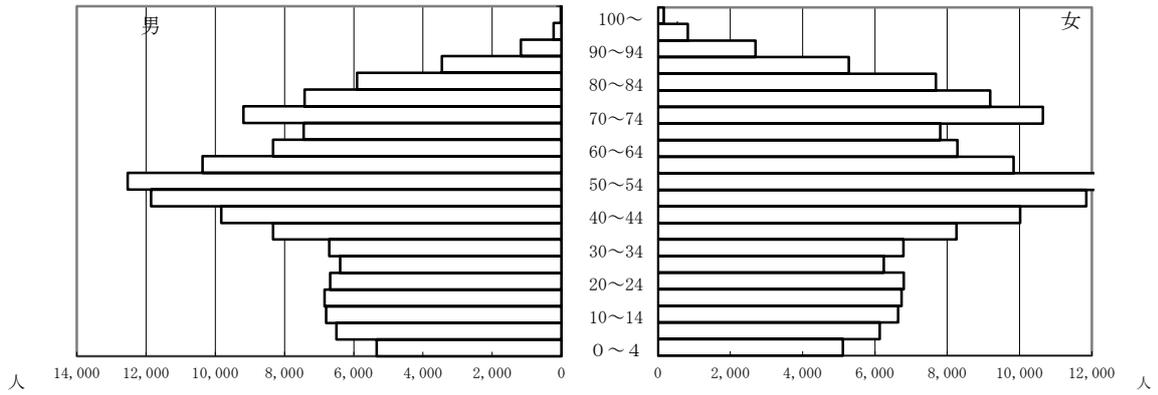
(令和5年1月1日現在)

区分	総 数			茅ヶ崎市			寒川町			
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	
総 数	292,926	142,900	150,026	244,359	118,280	126,079	48,567	24,620	23,947	
年 代	0～4	10,445	5,335	5,110	8,667	4,433	4,234	1,778	902	876
	5～9	12,634	6,504	6,130	10,518	5,377	5,141	2,116	1,127	989
	10～14	13,438	6,796	6,642	11,255	5,679	5,576	2,183	1,117	1,066
	15～19	13,581	6,846	6,735	11,368	5,718	5,650	2,213	1,128	1,085
	20～24	13,479	6,681	6,798	11,280	5,537	5,743	2,199	1,144	1,055
	25～29	12,633	6,393	6,240	10,317	5,133	5,184	2,316	1,260	1,056
	30～34	13,498	6,707	6,791	10,933	5,340	5,593	2,565	1,367	1,198
	35～39	16,584	8,327	8,257	13,859	6,890	6,969	2,725	1,437	1,288
	40～44	19,839	9,826	10,013	16,530	8,113	8,417	3,309	1,713	1,596
	45～49	23,702	11,856	11,846	19,815	9,789	10,026	3,887	2,067	1,820
	50～54	24,652	12,529	12,123	20,896	10,505	10,391	3,756	2,024	1,732
	55～59	20,209	10,371	9,838	17,204	8,793	8,411	3,005	1,578	1,427
	60～64	16,613	8,328	8,285	13,944	6,998	6,946	2,669	1,330	1,339
	65～69	15,255	7,450	7,805	12,586	6,152	6,434	2,669	1,298	1,371
	70～74	19,830	9,184	10,646	16,191	7,441	8,750	3,639	1,743	1,896
	75～79	16,608	7,419	9,189	13,645	6,056	7,589	2,963	1,363	1,600
	80～84	13,594	5,910	7,684	11,363	4,884	6,479	2,231	1,026	1,205
	85～89	8,732	3,453	5,279	7,519	2,956	4,563	1,213	497	716
	90～94	3,870	1,172	2,698	3,403	1,032	2,371	467	140	327
	95～99	1,050	224	826	909	197	712	141	27	114
100～	184	24	160	163	21	142	21	3	18	
年齢 不詳	2,496	1,565	931	1,994	1,236	758	502	329	173	
65 以上	79,123	34,836	44,287	65,779	28,739	37,040	13,344	6,097	7,247	
比率%	27.2%	24.6%	29.7%	27.1%	24.6%	29.6%	27.8%	25.1%	30.5%	

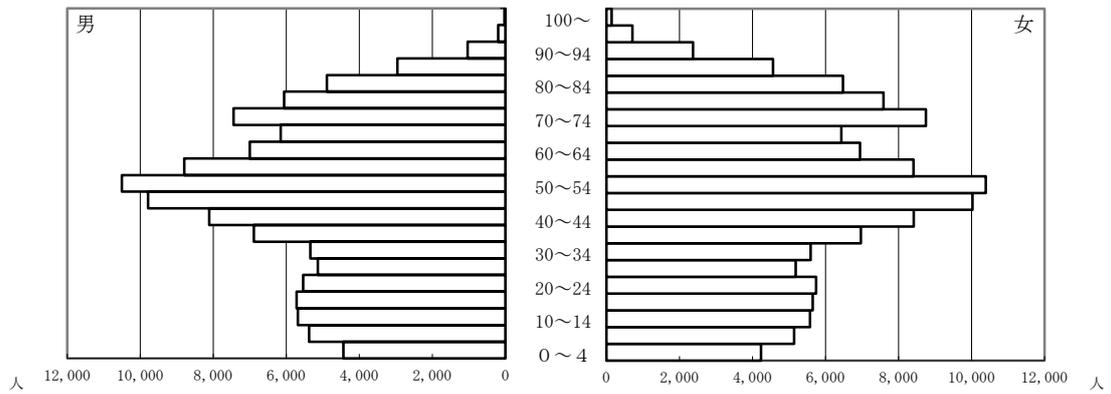
(注)総数には年齢不詳を含む。65歳以上比率は年齢不詳を除き算出。

「神奈川県年齢別人口統計調査」
第1表年齢別、男女別人口参照

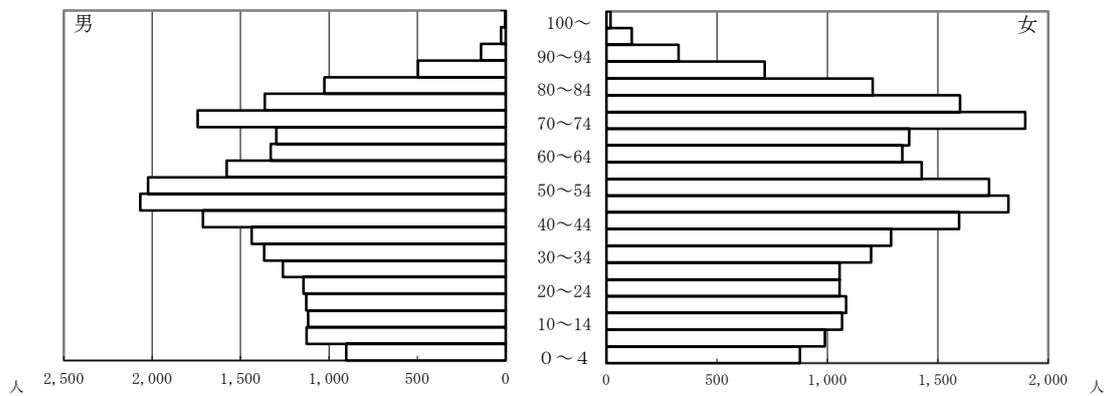
管内人口構成（総数）



管内人口構成（茅ヶ崎市）



管内人口構成（寒川町）



第2章 保健企画課業務

1 保健・医療関連推進事業○

(1) 人材育成

保健師や看護師等を目指す学生に対する地域保健実習の場として実習生を受け入れました。保健衛生研修は、新型コロナウイルス感染症対応を優先したため実施を見合わせました。

(2) 茅ヶ崎市糖尿病地域連携クリティカルパス推進会議

平成23年度に設置した茅ヶ崎寒川地区糖尿病地域連携クリティカルパス協議会を引継ぎ、推進会議を設置してきましたが、本会議は新型コロナウイルス感染症対応を優先したため実施を見合わせました。

(3) 地域禁煙サポート推進事業

地域禁煙サポート推進事業、中学生等への喫煙防止教育を実施する予定としておりましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の観点から、実施を見合わせました。

(4) 石綿による健康被害の救済支援事業

アスベスト（石綿）に関する健康不安や救済制度の申請等について相談を実施しました。

2 健康危機管理◎

新型インフルエンザ等感染症の発生に備え、茅ヶ崎市新型インフルエンザ等対策行動計画にもとづき研修等を行い、各段階での役割及び対応手順を相互に理解し、確認することで、連携の強化を図ります。令和4年度は、新型コロナウイルス感染症への対応を実地で行ったため、訓練等は行っていません。

3 保健師業務○

保健師活動に関する国・県等からの調査や、会議・研修のとりまとめを行いました。管内保健師業務連絡会議や市内保健師連絡会、管内保健師研修等を開催し、管内保健師の人材育成に努めました。

学生実習は例年に比べて事業見学や家庭訪問の回数は少なめでしたが、専門職から事業概要の説明を多くして、理解を人材育成に努めました。

4 寒川町域委託業務○

平成29年度の茅ヶ崎市保健所発足時より、寒川町域の保健所業務については、神奈川県との規約や協定に基づき、県より委託を受けて、事業を実施しています。事業実施における課題や法改正等による新たな事務等については、県との連絡調整会議や、保健所内の関係課会議において、議論や意見交換を行い、市域のみならず寒川町域においても、従来の県福祉事務所のサービス水準を保ちつつ、より良いサービス提供ができるよう努めました。

5 茅ヶ崎市災害時保健福祉専門職ボランティア事前登録制度★

大規模災害時に避難所等で活動して頂く保健衛生職、介護職及び福祉職の専門職ボランティアを募集しました。例年行っている専門職ボランティア向け研修会は、新型コロナウイルス感染症対応のため中止としました。

1 保健・医療関連推進事業

(1) 人材育成

ア 医師臨床研修

医師法に基づく医師臨床研修制度における地域保健研修として医師を受け入れました。

医療機関	受入人数	受入期間
茅ヶ崎市立病院	7人	令和5年1月23日～ 令和5年1月27日
計 1病院	7人	

イ 保健師・看護師・管理栄養士等学生実習

(ア) 合同オリエンテーション（集合開催）

開催日	対象人数	対象
4月15日（金）	17人	管理栄養士学生（11人）、保健師学生（6人）

(イ) 保健師学生臨地実習

学校名	学生数	実習期間
慶應義塾大学	2人	令和4年5月9日～5月20日 令和4年8月29日～9月9日
国際医療福祉大学	2人	令和5年1月10日～1月19日
湘南医療大学	2人	令和4年6月6日～7月1日
昭和大学	2人	令和4年10月11日～10月21日 令和4年10月31日～11月9日
計4校 14週	8人	

(ウ) 看護師学生（合同セミナー）

※令和4年度の受け入れなし。

(エ) 管理栄養士学生臨地実習

学校名	学生数	実習期間
県立保健福祉大学	2人	令和4年5月23日～令和4年5月27日
鎌倉女子大学	2人	令和4年6月13日～令和4年6月17日
神奈川工科大学	2人	令和4年9月5日～令和3年9月9日
文教大学	3人	令和4年9月12日～令和3年9月16日
相模女子大学	3人	令和5年2月13日～令和5年2月17日
計5校 5週	12人	

ウ 保健衛生研修

地域の保健福祉を担う人材育成のため、専門知識の習得や技術力の向上及び政策形成能力・企画力等の養成を図ることを目的に研修会を実施しています。

地域の課題やニーズに沿った研修内容をテーマに実施しました。

開催日	内 容	対象	参加人数	会 場
	新型コロナウイルス感染症蔓延に伴い中止			

(2) 茅ヶ崎市糖尿病地域連携クリティカルパス推進会議

糖尿病の地域連携を推進するため、神奈川県が平成23年度に設置した茅ヶ崎寒川地区糖尿病地域連携クリティカルパス協議会を引き継ぎ、平成29年度より名称を「茅ヶ崎市糖尿病地域連携クリティカルパス推進会議」と改めました。

糖尿病及びその合併症に対して、病院、地域の歯科、眼科等を含めた診療所における治療のみならず、治療薬、栄養指導、生活等における留意点等を含めた総合的な連携を目指しています。活動の成果は、「湘南糖尿病ネットワークガイドブック」としてまとめています。

ア 茅ヶ崎市糖尿病地域連携クリティカルパス推進会議 会議開催状況

委員構成メンバー：茅ヶ崎医師会、茅ヶ崎歯科医師会、茅ヶ崎寒川薬剤師会、神奈川県看護協会、神奈川県栄養士会、茅ヶ崎市立病院、茅ヶ崎中央病院、湘南東部総合病院、寒川病院、湘南藤沢徳洲会病院、茅ヶ崎市保健所

	開催日	主な内容	出席者数
推進会議	新型コロナウイルス感染症蔓延に伴い中止		
薬剤師分科会	新型コロナウイルス感染症蔓延に伴い中止		
看護師分科会	新型コロナウイルス感染症蔓延に伴い中止		

イ 研修会等

	開催日	主な内容	参加者数
薬剤師分科会		新型コロナウイルス感染症蔓延に伴い中止	

(3) 地域禁煙サポート推進事業

新型コロナウイルス感染症蔓延に伴い中止

(4) 石綿による健康被害の救済支援事業

アスベスト（石綿）に関する健康不安や救済制度の申請等について、相談を実施しました。また、救済給付の支給を行うための認定申請の受付を行い、独立行政法人環境再生保全機構に送付しました。

(相談取り扱い件数)

相談 件数	相談方法				内訳							
					相談内容					対応状況		
	電話	来所	メール	その他	健康 相談	労災 相談	環境 相談	申請 等	その他	申請 受付	他機 関紹 介	その他
2	1	1			1			1			1	1

2 健康危機管理

例年、茅ヶ崎市新型インフルエンザ等対策に係る地域医療体制対策会議として、「新型インフルエンザ等感染症患者対応シミュレーション訓練」等を行っている。令和4年度については、新型コロナウイルス感染症への対応を実地で行ったため、訓練等は行っていない。

3 保健師業務

(1) 管内保健師業務連絡会議等

ア 管内保健師業務連絡会議

開催日	内 容	対象課
令和4年 10月11日	1 管内保健師の配置状況について 2 保健師の人材育成について 3 災害時における保健師活動について 4 管内保健師業務連絡会議・研修会等に関する令和3年度実績と令和4年度取組み計画について 5 令和4年度各課の保健福祉活動について～重点的取組みを中心に～ 6 その他	茅ヶ崎市4部9課 寒川町2部3課

イ 庁内保健師活動連絡会

「地域における保健師の保健活動について(平成25年4月19日厚生労働省健康局長通知)」に基づき、庁内保健師が組織横断的に保健活動を展開することを目的に4回開催しました。

開催日	主な内容	参加人数
令和4年 5月19日	1 令和4年度の庁内保健師活動連絡会の活動計画について 2 今年度の各部会の活動予定について (1) 災害時保健師活動部会 (2) 人材育成部会 3 各種研修・会議への参加について 4 新型コロナウイルス感染症の現状 5 専門性面接について 6 その他 (1) 令和4年度地域保健師研究発表会の委員選出について (2) 庁内保健師名簿について	14名
令和4年 8月9日	1 新型コロナウイルス感染症対応状況の共有 2 各部会の報告 (1) 人材育成部会 (2) 災害時保健師活動部会 3 保健師ヒアリングの結果について(速報) 4 各種報告 (1) 藤沢市への視察について (2) 管内保健師業務連絡会について (3) 保健師中央会議の報告 5 その他	13名
令和4年 11月1日	1 新型コロナウイルス感染症対策の現状(報告) 2 令和4年度第43回地域保健師研究発表会について(進捗報告) 3 各種研修、会議の報告 4 県・保健所政令市連絡会議について 5 各部会の活動報告(進捗共有) (1) 災害時保健師活動部会 (2) 人材育成部会 6 令和4年度 市町村保健師の管理者の力育成の推進に向けたアドバイザー支援事業について 7 その他 (1) 次年度の保健師実習受け入れ日程について (2) 茅ヶ崎市・寒川町保健師名簿(10月1日現在)について	13名

令和4年 2月7日	<ol style="list-style-type: none"> 1 各部会の活動報告（進捗共有） <ol style="list-style-type: none"> (1) 災害時保健師活動部会 (2) 人材育成部会 2 令和4年度各種研修・会議への参加状況 3 令和4年度保健師活動領域調査（10月活動調査）の結果について 4 新型コロナウイルス感染症の現状 5 令和5年度活動計画 <ol style="list-style-type: none"> (1) 市内保健師活動連絡会活動計画 (2) 保健師学生実習受け入れ計画 (3) 各種研修・会議予定 6 各部会の次年度の活動計画について <ol style="list-style-type: none"> (1) 災害時保健師活動部会 (2) 人材育成部会 7 その他 	13名
--------------	---	-----

ウ 市町保健師業務連絡会（勉強会・意見交換会を含む）

開催日	内 容	参加人数
令和4年 4月20日	<ol style="list-style-type: none"> 1 茅ヶ崎市保健所管内保健師業務連絡会議開催の経緯 2 管内保健師業務連絡会議の在り方について（茅ヶ崎市） 3 管内保健師業務連絡会議の在り方について（寒川町） 4 2、3を踏まえた今後の在り方についての整理 	8名
令和4年 7月5日	<ol style="list-style-type: none"> 1 管内保健師業務連絡会議（以下「連絡会議」という。）について <ol style="list-style-type: none"> (1) 令和4年度連絡会議の開催日程（案） (2) 連絡会議の内容と進め方 (3) 当該「打ち合わせ」について 2 寒川町の保健師活動の予定（令和4年度） 3 その他 	8名
令和4年 3月13日	<ol style="list-style-type: none"> 1 令和4年度及び5年度の市町保健師の打ち合わせについて <ol style="list-style-type: none"> (1) 人材育成 (2) 災害時対応 2 その他 	7名

エ 保健師研修会

開催日	内 容 / 講 師	参加人数	会 場
令和4年 12月27日	<p>「ウィズコロナにおける保健師活動を前向きに展開していくために」</p> <p>対象：茅ヶ崎市・寒川町の全保健師 講師：自治医科大学名誉教授 高村 寿子氏 主催：茅ヶ崎市市内保健師活動連絡会人材育成部会</p>	27名	地域医療センター等複合施設 2階講堂
令和5年 1月30日	<p>「令和4年度管内保健師管理期研修」</p> <p>対象：茅ヶ崎市・寒川町の主査以上の保健師 講師：神奈川県立保健福祉大学 臺 有桂教授 中山 直子准教授</p> <p>茅ヶ崎市保健企画課 榎本課長 高齢福祉課 一杉参事兼課長 主催：保健企画課</p>	18名	茅ヶ崎市保健所 相談室④⑤

<p>A：令和5年 2月7日</p> <p>B：令和5年 2月13日</p>	<p>「先輩保健師からのエール」 対象：茅ヶ崎市の全保健師 講師：保健予防課（井上参事兼課長）、高齢福祉介護課（一杉参事兼課長）、保健所（中沢所長） 主催：茅ヶ崎市庁内保健師活動連絡会人材育成部会</p> <p>※A日程・B日程ともに、同内容にて開催。</p>	<p>A：22名 B：18名</p> <p>計40名</p>	<p>A：茅ヶ崎市保健所第1会議室 B：茅ヶ崎市役所本庁舎5階研修室</p>
<p>令和4年 8月26日</p>	<p>「風水害時における基礎的知識の習得と避難所の感染症対策について」 主催：茅ヶ崎市庁内保健師活動連絡会災害時保健師活動部会 対象：保健師、感染症対策用避難所の配備職員及び施設長、配備職員 講師：防災対策課職員、地域保健課・障がい福祉課・保健予防課保健師 主催：茅ヶ崎市庁内保健師活動連絡会災害時保健師活動部会</p>	<p>保健師7名 施設長5名 配備職員13名</p> <p>計25名</p>	<p>本庁舎4階 会議室 2～5</p>

4 寒川町域委託業務

(1) 連絡調整会議等

ア 神奈川県と茅ヶ崎市との間における寒川町の区域に係る保健所業務に関する事務の委託に関する神奈川県・茅ヶ崎市連絡調整会議

開催日	内 容
6月23日	<第1回> 1 令和3年度決算額について 2 令和5年度概算予算について 3 今年度のコロナ対応状況
9月30日	<第2回> 1 令和3年度の繰越（不足）額について（協定書5条関係） 2 令和5年度予算額について

イ 寒川町事務委託に係る関係課会議

開催日	内 容	出席者

(2) 変更協定

変更協定日	主な変更項目
令和4年4月1日	・健康増進法等の改正に伴う変更

5 茅ヶ崎市災害時保健福祉専門職ボランティア事前登録制度

保健衛生職、介護及び福祉の専門職ボランティアを募集し、市に事前登録することにより、大規模な災害時に迅速かつ円滑なボランティア活動が実施できることを目的とし、平成 27 年度に登録制度を開始しました。

(1) 登録者数（各年 3 月 31 日現在）

年度	保健衛生職	介護職	福祉職	総数
令和 4 年度	20	30	27	77
令和 3 年度	22	30	24	76
令和 2 年度	23	28	24	75

(2) 研修会開催

研修名	日時 / 場所	内容	参加人数
登録者研修	中止		
保健衛生職研修	中止		

第3章 地域保健課業務

1 保健衛生表彰○

茅ヶ崎市保健衛生功労者表彰（所長表彰）については、管内において、公衆衛生・医療・薬事・その他の保健衛生の推進に寄与している12個人1施設に対し、また献血推進功労者2事業所に対し表彰を行いました。

神奈川県保健衛生表彰（知事表彰）については、7個人1施設を推薦しました。

2 医務関係○

医療施設、施術所等の許可及び届出等に際し、指導し適正化に努めました。

医療施設については、管内9病院に対して、医療法第25条第1項に基づく立入検査を実施し、不適合事項については指導を行い適正化に努めました。

3 医療関係従事者の免許関係事務○

医師等医療関係従事者の免許登録申請、籍訂正、再交付等の業務を行いました。

4 献血◎

寒川町及び関係団体との連携を密に、計画採血を推進しました。また、茅ヶ崎市保健所管内の献血推進に係る県知事表彰候補者を推薦し、2事業所が表彰を受けました。

5 保健・医療・福祉関連推進事業○

二次保健医療圏ごとに設置される湘南東部地区保健医療福祉推進会議の委員を受任し、地域医療構想の推進のため、神奈川県保健医療計画の見直しや湘南東部地区の現状分析、2025年に向けた対応の協議などについて議論しました。

新型コロナウイルス感染症対策における地域医療構想調整会議に出席し、対策について議論しました。

6 医療安全相談窓口○

茅ヶ崎市及び寒川町内の診療所や病院など医療機関を受診する患者やその家族からの相談に対応することにより、医療機関との信頼関係の構築を支援しました。

7 受動喫煙対策促進事業○

チラシ等の資材配布を通じた普及啓発、経過措置の適用対象となる飲食店営業許可を受けた施設が喫煙可能室を設置した際に掲示する標識ステッカーの作成及び配布を行いました。

8 補助事業★

市民の健康保持増進を図り、医療充実を深めるため、医師会等の医療関係団体の事業に対し補助金を交付しました。また、処遇の改善を通じて産科医師等の確保を図るため、分娩手当等を支給する医療機関の開設者に対し補助金を交付しました。

外国籍の市民の救急医療による入院治療費の未払いに対し、未払い相当額を救急医療機関に補助する救急医療機関外国籍市民対策事業補助金については申請がありませんでした。

骨髓等の提供を行った市民及びその市民が勤務する事業所に対し、提供に要した日数に応じて奨励金を交付しました。

9 地域医療センター★

休日等の医療不安を解消するため、地域医療センターにおいて、休日及び平日・土曜の夜間等、緊急に医療を必要とする市民に対し、応急的な一次救急診療を行うとともに、休日夜間急患診療事業が円滑に実施できるように同施設を維持管理しました。

10 地域医療推進事業★

かかりつけ医・歯科医・薬局を持つことの大切さを広く市民に啓発するため、広報紙、地域情報誌、及びデジタルサイネージ等の媒体を活用して周知するとともに、医療機関の適正利用を推進するため、医療機関・薬局ガイドサービス（ウェブ）による情報発信等を行いました。

1.1 高齢者保健福祉・介護保険関連事業◎

(1) 在宅医療介護連携推進事業

医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、在宅医療と介護を一体的に提供するため、在宅に関する医療機関と介護サービス事業者などの関係者の連携を推進する各種取組を行いました。

平成 29 年 6 月 1 日に在宅ケア相談窓口を開設しました。在宅ケア相談窓口では、茅ヶ崎市・寒川町の住民だけでなく、医療・介護の関係者からの在宅医療や介護に関する相談を受け、医療と介護の連携がスムーズに図られるよう調整する役割を担っています。

(2) 地域包括ケア推進事業

「地域包括ケア推進協議会」は、「小児等在宅医療推進連絡会」と「医療介護連携推進部会」で構成されていましたが、令和 2 年度から「小児等在宅医療推進連絡会」は所管先を障がい福祉課へ移行しました。

また、医療介護連携推進部会にて、在宅医療と介護の連携の現状や課題、今後の方向性について共有ができていくこと及び、新型コロナウイルス感染症の対応のため、地域包括ケア推進委員会の開催を見送りました。

(3) 高齢者虐待防止における相談・連携

高齢者虐待を防止するために開催されている茅ヶ崎市・寒川町高齢者虐待防止ネットワーク連絡協議会に参加し、高齢者虐待の傾向等について共有を行い、市町との情報交換や連携に努めました。

1.2 災害医療対策◎

(1) 医療救護体制の整備

災害発生時に医療救護活動を円滑に行うために、災害医療コーディネーター、医師会、歯科医師会、薬剤師会、災害拠点病院、消防及び市町の災害対策関係課等を構成員とした茅ヶ崎市・寒川町災害医療対策会議を開催し連携を推進しています。

災害時医療救護所の開設予定場所 14 箇所（地域医療センター、赤羽根中学校を除く市立中学校 12 校及び小和田小学校）に、備蓄している災害時用の医薬品や衛生資材の期限切れ分の入替作業を行いました。

(2) 医療救護活動の周知

市内 13 地区の中から 1 地区を選出し、地区防災訓練において医療救護訓練を実施していますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止及び医療従事者の負担軽減のため中止としました。

1.3 地域・職域連携推進○

(1) 地域・職域連携推進協議会

働き盛り世代の生活習慣病予防・重症化予防を行い、生涯を通じた継続的な健康管理を

支援するため、地域保健と職域保健の関係機関等を構成員とした協議会を計画していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止及び、会議内容の見直しのため中止としました。

(2) 研修会の開催

働き盛り世代の生活習慣病対策等の取組みに関する研修会を、地域保健や職域保健の関係者を対象に企画していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止及び、研修内容の見直しのため中止としました。

(3) 健康づくり事業担当者等との連絡会

管内の健康増進事業の推進を図ることを目的として、神奈川県主催の寒川町への健康増進ヒアリングに陪席し、健康づくり事業担当課等と連携を図りました。

1 4 母子保健○

(1) 管内母子保健施策の推進

管内の母子保健推進のために、保健・医療・福祉・教育機関等との更なる連携体制構築を目指し、母子保健推進会議を書面会議で開催しました。母子保健推進会議や、これまで実施していた部会の在り方について改めて確認し、今後取り組むべき課題の整理と確認を行いました。

(2) 養育支援事業

発達や発育等の障害や疾病を持ち、長期に療養を必要とする児及びその家族が地域で健全な生活を続けるため、保健・医療・福祉・教育等の関係機関と連携し、「風水害時の在宅人工呼吸器装着児・者の避難入院」について必要な調整や検討を行いました。また、市町の在宅人工呼吸器装着児・者に係る各課や、災害対策関係課等と連絡会を開催し、今後の課題の整理につなげました。

1 5 保健指導・健康相談○

(1) 保健指導等の実施

保健指導等については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施をしませんでした。

(2) 訪問指導・電話相談・面接

保健師による訪問指導や、電話・面接での保健指導および健康相談を随時受けました。

1 6 歯科保健○

(1) 歯科保健推進会議

管内市町の歯科保健事業の実施状況や課題等を共有し、共通課題である「口から始める子育て“歯”援湘南 21 運動」、「オーラルフレイル対策の推進」について協議（書面）しました。

(2) 重度う蝕ハイリスク幼児予防対策事業

市町乳幼児歯科保健事業と連携し、重度う蝕ハイリスク乳幼児の早期発見、継続的予防管理を行うとともに、必要に応じて他職種と連携し総合的育児支援を行いました。

(3) 障害児者の歯科検診・指導及び訪問口腔ケアの実施

障害児者等歯科検診（ビーバー歯科検診）について、他職種や他機関との連携により広く広報し、対象者のもれのない把握と、継続検診・指導・予防処置・摂食機能訓練等の充実に努めました。

(4) 在宅療養者等訪問口腔ケア推進事業

在宅で療養する障がい児者を対象に、訪問による口腔ケアを行っていますが、令和4年度は新型コロナウイルス感染症等により依頼がありませんでした。

(5) 歯周病予防対策事業

歯を失う原因であり全身への影響の大きい歯周病の予防のため、知識とセルフケア技術の普及啓発として歯間清掃用具の活用推進を図りました。

(6) 歯科健康教育、依頼講座

管内の住民を対象に、歯科保健に関する健康教育を行いました。

(7) 人材の育成

地域歯科保健の充実のため、市町・保健所の歯科保健事業に従事している在宅歯科衛生士や専門職等に対し連絡会や研修会を行い、資質向上や人材育成に努めました。

(8) 8020 運動推進員育成事業

神奈川県歯及び口腔の健康づくり推進条例に基づき養成された 8020 運動推進員を対象に、管内市町及び関係機関・団体と連携して、推進員が自主的な活動を円滑に実施できるよう資料配布型育成研修を実施しました。

(9) フッ化物洗口普及啓発事業

う蝕予防効果の高いフッ化物洗口を広く普及させるため、情報の周知を図るとともに、う蝕ハイリスク者等への応用を実施しました。

(10) 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業

地域の歯科保健の基盤づくりとして、管内の高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業の担当者会議等に参画し、専門的かつ技術的支援を行いました。

(11) 歯科疾患実態調査

厚生労働省が5年毎に実施する全国調査において当所管内が該当地区となり、国民健康・栄養調査と同日に調査を実施しました。

1.7 栄養・食生活対策〇

(1) 地域食生活対策推進協議会

給食施設が災害発生時の状況下でも、栄養が確保された給食の提供が行えるよう、災害時における食料や人員、設備等の課題に基づいて災害時の対応に必要な事項を整理し、各給食施設の災害対応マニュアルの充実を図るための協議をしました。

(2) 専門的栄養指導・食生活支援事業

疾病の重症化及び合併症の進行防止と生活の質の向上を図るため、個別栄養相談を行うと共に、地域や施設で食生活支援に関わる福祉等の関係者に対して、研修会を実施しました。

(3) 栄養表示等普及啓発事業

食品表示法及び健康増進法に基づき、食品製造・販売業者等に対して栄養成分表示等の適正化及び、消費者等に対して栄養成分表示の普及と活用の推進を図りました。

(4) 特定給食等指導事業

健康増進法及び市条例等に基づき、特定給食施設等に対して適正な給食運営と栄養管理を図るため、計画的に実地指導や動画配信による講習会を実施しました。

(5) 人材育成及び連絡調整会議

食生活支援に関わる食生活改善推進員等に対して役員会での助言及び、定例会での講師や助言を行うと共に、管内における栄養・食生活対策を円滑及び効果的に推進するため、行政栄養士等にて情報の共有を行いました。管理栄養士課程学生の公衆栄養実習の場として実習生の受け入れを行いました。

(6) 国民健康・栄養調査

令和4年度は、茅ヶ崎市共恵1丁目の地区対象世帯に対し実施しました。

1 8 特定不妊治療費助成事業及び不育症治療費助成事業★

(1) 茅ヶ崎市特定不妊治療費助成事業

不妊に悩む夫婦の経済的負担を軽減するために、神奈川県の特成決定を受けた方を対象として、不妊治療のうち医療保険の対象とならない高額な特定不妊治療費について、治療総額のうち県の特成金を差し引いた費用の一部を助成しました。

(2) 茅ヶ崎市不育症治療費助成事業

不育症（妊娠はするものの流産又は早産を繰り返す症状）を治療して子を持つとする方の経済的負担を軽減するために、指定した医療機関において不育症と診断された後の医療保険の対象とならない検査費用及び治療費について費用の一部を助成しました。

1 9 神奈川県経由事務○

(1) 小児医療援護

小児慢性特定疾病医療費支給申請の書類を受理し、内容を確認のうえ、平塚保健福祉事務所保健福祉課あてに進達しました。

(2) 神奈川県不妊に悩む方への特定治療支援事業

知事が指定した医療機関において特定不妊治療（体外受精または顕微受精による治療）を受けた夫婦から特成金の申請書類を受理し、内容を確認のうえ、県健康増進課あてに進達しました。

(3) 母体保護法第25条に基づく統計の報告（衛生行政報告例）

母体保護法第25条に基づく届出による情報に基づき、管内医療機関における不妊手術及び人工妊娠中絶の件数等の情報を集計し、県健康増進課あてに報告しました。

1 茅ヶ崎市保健衛生功労者表彰

期 日 令和4年11月24日
場 所 地域医療センター

〔個人 の 部〕

区 分	氏 名	職 業
医 療 関 係	高 山 慶 一 郎	医 師
医 療 関 係	坪 川 照 明	歯 科 医 師
医 療 関 係	大 塚 修 司	薬 剤 師
医 療 関 係	飯 田 陽 子	診 療 放 射 線 技 師
地 域 公 衆 衛 生 活 動 関 係	江 頭 房 枝	管 理 栄 養 士
医 療 関 係	豊 村 豪	看 護 師
医 療 関 係	秋 元 信 子	看 護 師
環 境 衛 生 関 係	有 吉 恵	美 容 師
環 境 衛 生 関 係	近 藤 美 貴 代	美 容 師
食 品 衛 生 関 係	鈴 木 麻 里 子	飲 食 店 関 係 者
地 域 公 衆 衛 生 活 動 関 係	鶴 園 慶 子	食 生 活 改 善 推 進 員
地 域 公 衆 衛 生 活 動 関 係	伊 波 優 子	保 健 師

〔施設 の 部〕

施設名	所在地
茅ヶ崎迎賓館	茅ヶ崎市中海岸四丁目

〔献 血 の 部〕

団体・事業所名	住所
AGCセイミケミカル株式会社	茅ヶ崎市茅ヶ崎三丁目
寒川ライオンズクラブ	寒川町岡田一丁目

2 医務関係

(1) 医療施設数・人口10万対施設数

ア 市町別

区分	病院		一般診療所		歯科診療所		助産所		施術所		歯科技工所	
	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対
総数	9	3.1	187	63.9	147	50.2	18	6.1	373	127.4	40	13.7
茅ヶ崎市	7	2.9	165	67.6	130	53.2	16	6.6	330	135.1	36	14.7
寒川町	2	4.1	22	45.3	17	35.0	2	4.1	43	88.6	4	8.2

*医療施設数：令和5年3月31日現在

*人口：令和5年3月1日現在（茅ヶ崎市人口 244,203人、寒川町人口 48,550人）「神奈川県人口統計調査」

イ 年次推移

区分	病院		一般診療所		歯科診療所		助産所		施術所		歯科技工所	
	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対
平成24年度	8	2.8	177	62.3	146	51.4	8	2.8	252	88.7	40	14.1
令和元年度	9	3.1	184	63.4	150	50.3	9	2.8	358	120.2	39	13.4
令和2年度	9	3.7	185	76.1	151	62.0	10	3.7	368	148.0	41	16.1
令和3年度	9	3.7	188	75.9	147	62.0	13	4.1	370	151.0	39	16.8
令和4年度	9	3.1	187	63.9	147	50.3	18	4.4	373	126.6	40	13.7

(2) 病床数・人口10万対病床数

ア 市町別

区分	病 院								一般診療所		合計	
	一般		療養		精神		計		数	10万対	数	10万対
	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対				
総数	1,143	390.4	410	140.0	384	131.2	1,937	661.6	34	11.6	1,971	673.3
茅ヶ崎市	1,044	427.5	410	167.9	200	81.9	1,654	677.3	25	10.2	1,679	687.5
寒川町	99	203.9	0	0.0	184	379.0	283	582.9	9	18.5	292	601.4

イ 年次推移

区分	病 院								一般診療所		合計	
	一般		療養		精神		計		数	10万対	数	10万対
	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対				
平成24年度	999	351.6	334	117.6	383	134.8	1,716	604.0	71	25.0	1,787	629.0
令和元年度	1,142	393.4	371	127.8	384	132.3	1,897	653.6	43	14.8	1,940	668.4
令和2年度	1,143	391.0	370	126.6	384	131.4	1,897	649.0	43	14.7	1,940	663.7
令和3年度	1,143	391.0	370	126.6	384	131.4	1,897	649.0	43	14.7	1,940	663.7
令和4年度	1,143	390.4	410	140.0	384	131.2	1,937	661.6	34	11.6	1,971	673.3

(3) 病院等立入検査実施状況

医療法第25条1項の規定に基づき管内9病院を対象に現地立入検査を実施しました。

診療所は、新型コロナウイルス感染症に係る社会情勢等を鑑み、立入検査を見送りました。

区分	実施数	指導結果					
		文書指摘		文書指導		口頭指導	
		医療施設数	件数	医療施設数	件数	医療施設数	件数
病院	9	1	1	8	16	8	33
診療所	0	0	0	0	0	0	0

(4) 医務関係許可等取扱状況

区 分		病院	一般 診療所	歯科 診療所	助産所	あん摩・ はり・ きゅう	柔道 整復	歯科 技工所	衛生 検査所
許可 申請	開 設	0	13	3	0	/			0
	使 用	14	0	0	1				
	変 更	20	3	0	1				0
	そ の 他	0	2	1	0				0
届 出	開 設	1	18	5	5	8(9)	5	1	
	変 更	7	37	15	1	29	15	0	1
	休 廃 止	1	22	5	0	5(3)	6	0	0
	巡 回 健 診 ・ 診 療	14	18	/					
	そ の 他	0	2	0	0	0	0	0	0
X 線 装 置 等	設 置	6	22	15	/				
	廃 止	9	23	14					
	変 更	11	4	2					
	そ の 他	3	0	0					
計		86	164	60		46(6)	26	1	1

※「あん摩・はり・きゅう」欄の（）は、出張専門の届出数で外数

3 医療関係従事者の免許関係事務

免許事務取扱状況

区 分	医 師	歯 科 医 師	薬 劑 師	保 健 師	助 産 師	看 護 師	准 看 護 師	管 理 栄 養 士	栄 養 士	診 療 放 射 線 技 師	臨 床 検 査 技 師	衛 生 検 査 技 師	理 学 療 法 士	作 業 療 法 士	視 能 訓 練 士	受 胎 調 節 実 地 指 導 員	計
登 録 申 請	15	3	36	7	2	73	5	25	20	3	8	0	20	6	0	3	226
籍 訂 正	5	1	37	13	6	79	2	11	13	3	3	0	7	3	0	0	183
再 交 付	0	1	2	2	0	7	1	0	4	0	0	0	0	0	0	0	17
抹 消 ・ 返 納	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4
計	23	5	75	22	8	159	8	36	37	6	11	0	27	9	1	3	430

4 献血

(1) 市町別献血数・目標数

(単位：人)

区分 市町名	200ml		400ml		計	
	目標人数	献血者数	目標人数	献血者数	目標人数	献血者数
総数	78	216	3,095	2,769	3,173	2,985
茅ヶ崎市	63	157	2,428	1,983	2,491	2,140
寒川町	15	59	667	786	682	845

(2) 年次別献血数・目標数

(単位：人)

区分 年度	200ml		400ml		計		目標 達成率 (%)
	目標人数	献血者数	目標人数	献血者数	目標人数	献血者数	
平成24年度	128	50	4,120	3,476	4,248	3,526	83.0%
平成30年度	116	169	3,101	3,155	3,884	3,324	85.6%
令和元年度	119	145	3,530	3,168	3,649	3,313	90.8%
令和2年度	94	172	3,214	3,643	3,308	3,815	115.3%
令和3年度	105	189	4,084	2,987	4,189	3,176	75.8%
令和4年度	78	216	3,095	2,769	3,173	2,985	94.1%

(3) 職域別献血状況

区分 職域	採血車 台数(台)	献血者数		1台あたり 献血者数 (人/台)
		実数(人)	比率(%)	
総数	75	2,985	100.0%	39.8
街頭	37.5	1,512	50.7%	40.3
会社・事業所	24.5	939	31.5%	38.3
官庁・学校	9	389	13.0%	43.2
その他	4	145	4.9%	36.3

*採血車を半日配車した場合は、0.5台とカウントします。

(4) 骨髄バンクドナー登録会

関係団体の協力のもと、庁内で行う献血に併行してドナー登録会を実施しました。

実施日	会場	登録者数
令和4年12月20日	茅ヶ崎市役所	2

5 保健・医療・福祉関連推進事業

(1) 湘南東部地区保健医療福祉推進会議

湘南東部地区保健医療福祉推進会議の委員を受任し、神奈川県地域医療構想の推進等に参画しました。

ア 湘南東部地区保健医療福祉推進会議

開催日	主な内容
8月31日 (WEB協議)	令和4年度地域医療構想調整会議等の運営について 医療機能等の変更について その他
12月5日 (WEB協議)	2025年に向けた対応方針の更新について 令和4年度第1回地域医療構想調整会議結果概要について 基準病床数の見直し検討について その他
2月6日 (WEB協議)	2025年に向けた対応方針の更新について 令和4年度第2回地域医療構想調整会議結果概要について 外来機能報告制度について 地域医療構想をめぐる国の検討会における議論について その他

イ 湘南東部地区保健医療福祉推進会議医療専門部会

開催日	主な内容
	なし

(2) 神奈川県医療審議会

医療法によりその権限に属された事項のほか、知事の諮問に応じ、医療を提供する体制の確保に関する重要事項を調査審議する神奈川県医療審議会に事務局として出席しました。

開催日	主な内容
10月14日 (WEB協議)	非医師理事長選出認可申請について その他
3月15日 (WEB協議)	医療法第7条第3項の許可を要しない診療所の決定について その他

6 医療安全相談窓口

茅ヶ崎市及び寒川町内の診療所や病院など医療機関を受診する患者やその家族からの相談に対応することにより、医療機関との信頼関係の構築を支援しました。

(1) 相談件数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	22	10	11	16	17	17	13	14	15	14	17	17	183

(2) 相談者数

	男	女	不明	計
本人	44	69	0	112
家族	17	46	0	63
その他	4	3	0	8
計	65	118	0	183

(3) 相談内容・件数（複数選択可）

内容	苦情件数	相談件数
医療行為、医療内容	24	52
コミュニケーションに関する事	45	21
医療機関等の施設	11	10
医療情報の取扱い	6	17
カルテ開示	1	2
セカンドオピニオン	0	1
その他、医療情報に関する事	5	14
医療機関等の紹介、案内	0	57
医療費（診療報酬等）	1	8
医療知識等を問うもの	11	53
健康や病気に関する事	1	29
薬（品）に関する事	5	5
その他、医療知識等を問うもの	5	19
その他（要望・提案・その他を含む）	11	22
計	109	240

(4) 対応方法（複数選択可）

対応	件数
説明・情報提供（医療機関の案内含む）・助言	139
他課や関係機関等の紹介	20
医療機関等への連絡・情報提供・助言等	15
その他	9
計	183

7 受動喫煙対策促進事業

(1) 標識作成・配布事業

令和2年4月1日（一部施設は令和元年7月1日より）から全面施行された健康増進法により、喫煙専用室等の喫煙をすることができる場所を設けた場合には、施設の管理権原者等は必要な事項を記載した標識を掲示することが義務付けられました。

円滑な法施行を目的に、多くの人々が利用する施設類型である飲食店の中でも、喫煙可能室を設置することができる飲食店については、当市管内全飲食店のうち7割強の施設が該当するため、より多くの施設に法令を遵守してもらうこと、施設利用者が望まない受動喫煙を避けることのできる環境の整備を目的に、標識の配布を行いました。

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
喫煙可能室標識表示シール	5枚	2枚	0枚
喫煙可能室設置施設標識表示シール	5枚	0枚	0枚
喫煙可能室兼喫煙可能室設置施設標識表示シール	59枚	0枚	1枚

令和5年3月31日時点

(2) 周知啓発事業

ア 事業者・市民への普及啓発

(ア) 啓発物品配布事業（ポケットティッシュ）

健康増進法が円滑に施行されること、事業者及び市民に広く周知をはかることを目的に、啓発用ポケットティッシュを令和元年度に3,000個作成しました。

なお、令和4年度も新型コロナウイルス感染拡大のため、対面による普及啓発事業は自粛し、配架による普及啓発を実施しました。

区分		令和2年度	令和3年度	令和4年度
イベントキャンペーン	回数	0回	0回	2回
	配布数	0個	0個	500個

令和5年3月31日時点

(イ) 事業者向け説明会

施設管理者等に対して法律の目的や規制内容について、事業者団体等の開催する説明会及び講習会において説明し、また海水浴場組合等の地域団体を通じて周知することにより、法律の普及啓発を図りました。

なお、令和4年度も新型コロナウイルス感染症拡大により、事業者団体等の開催する説明会及び講習会の開催がなかったため、実施されませんでした。

区分		令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業者向け	回数	0回	0回	0回
	資料配布数	0回	0回	0回
地域団体等向け	回数	0回	0回	0回
	資料配布数	0回	0回	0回

令和5年3月31日時点

(ウ) 広報媒体等による普及啓発

ホームページをはじめとする広報媒体により、受動喫煙による健康への悪影響等について普及啓発を実施しました。

広報媒体	期間	主な内容
タウンニュース	令和4年11月18日号	ベランダ喫煙

令和5年3月31日時点

イ 事業者等への改正健康増進法の周知・徹底

(ア) 通報への対応

個人や施設管理者の義務違反に対し、現地での確認・指導等により対応しました。

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
対応件数	0件	0件	5件

令和5年3月31日時点

(イ) 事業者向け相談指導の実施

受動喫煙防止対策の技術的な内容に関する個別の相談指導を随時実施しました。

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
対応件数	8件	5件	4件

令和5年3月31日時点

8 補助事業

(1) 医療関係団体等補助事業

医療関係団体が実施する市民の健康、医療充実を深めるために実施する事業や、医療関係団体が実施している輪番等による救急医療に対する補助金並びに湘南看護専門学校への建設費及び学校運営費に対する補助金を交付しました。

(2) 救急医療機関外国籍市民対策事業

茅ヶ崎市の救急医療体制の円滑な運営確保のため、外国籍市民の救急医療に関して、前年度に生じた未収医療費を補助するものです。今年度は、補助金の申請がありませんでした。

(3) 産科医師等分娩手当補助事業

処遇の改善を通じて産科医師等が確保できるよう、地域でお産を支える産科医師等に対し、分娩手当の支給件数に合わせて施設開設者に補助しました。

(4) 骨髄移植ドナー支援事業

公益財団法人日本骨髄バンクが骨髄バンク事業において実施する骨髄又は末梢血幹細胞の移植の推進を図るため、骨髄等の提供を行った市民及びその市民が勤務する事業所に対し、骨髄等の提供に要した日数に応じて奨励金を交付するものです。今年度は市民および事業者1件に対し、交付しました。

9 地域医療センター

(1) 休日夜間急患診療事業

休日等の医療不安を解消するため、休日及び平日・土曜の夜間等において、緊急に医療を必要とする市民に対し、応急的な一次救急診療を行いました。

診療科		令和4年度実績		診療日時（通常の診療体制）	
		患者数	診療日数	診療日	診療時間
医科	内科	1671	122	平日・土曜日	20時～23時
				日曜・祝日・年末年始	9時～23時
	小児科	1301	365	平日・土曜日	20時～23時
				日曜・祝日・年末年始	9時～17時
外科	183	60	日曜・祝日・年末年始	9時～17時	
	計	3,155	—		
歯科		216	73	日曜・祝日・年末年始	9時～17時
合計		3,371	—	【備考】12時～13時は休診	

※新型コロナウイルス感染症対応のため、診療時間・診療科目を一部縮小し、運営しました。
（平日夜間の内科、祝日夜間の内科及び、祝日（ゴールデンウィーク及び年末年始を除く）の外科を休診）

(2) 地域医療センターの管理

地域医療センターで行われる休日夜間急患診療事業が円滑に実施できるように施設を維持管理しました。

10 地域医療推進事業

かかりつけ医制度の定着を進め医療機関の適正利用を推進するため広報紙や地域情報誌への掲載、かながわ医療情報検索サービス等による情報発信を行いました。

- (1) 広報ちがさき
広報 10 月 1 日号
「コロナ禍でも必要な受診を」
(地域保健課)

- (2) 本庁舎 1 階ロビーデジタルサイネージ (11 月 1 日～11 月 30 日掲載)
「かかりつけ医・歯科医・薬局を持ちましょう」
「コロナ禍でも必要な受診を」

- (3) タウンニュース茅ヶ崎版 (2022 年 12 月 2 日号)
「健診や予防接種、持病治療の必要性」
「かかりつけ医の必要性」

- (4) かながわ医療情報検索サービスによる医療機関等の情報発信
医療機関・薬局等を検索するツールとして、かながわ医療情報検索サービスのリンクを市ホームページに掲載しました。これにより診療科目、診療日時等から医療機関等を検索できるようになりました。

- (5) 「健康いちばん！国民健康保険」への記事の掲載
「かかりつけの医師を持ち、気になることがあったらすぐに相談しましょう。大病院にかかる前にかかりつけ医に紹介状をもらいましょう。紹介状なしで大病院の外来で受診すると、別途負担が必要です。」

1 1 高齢者保健福祉・介護保険関連事業★

(1) 在宅医療介護連携推進事業

ア 住民への周知

地域包括ケアシステムの一翼を担う在宅医療と介護について普及啓発するため、各種取組を行いました。

(ア)えぼ丸通信

在宅ケア相談窓口・在宅医療介護連携推進事業の取組について、住民や医療・介護の関係者に情報発信するため、茅ヶ崎市オリジナル広報キャラクター「えぼし麻呂」と寒川町高齢介護課オリジナルキャラクター「げんき丸」の名前を掛け合わせて、「えぼ丸通信」を2回発行しました。

[配架先一覧]

配架先		共通	茅ヶ崎市	寒川町
1	市役所・町役場		2箇所	1箇所
2	支所等		6箇所	
3	三師会会、介サ連等	5箇所		
4	保健・環境・衛生機関		7箇所	3箇所
5	福祉施設		35箇所	1箇所
6	体育施設		1箇所	
7	文化・教育機関		12箇所	3箇所
8	住民活動・地域集会施設		12箇所	
9	イオンスタイル		1箇所	
10	各種会議および研修会等	5箇所		
計		10箇所	76箇所	8箇所

[配布部数]

各号	No. 17	No. 18
	3,200部	3,200部
合計	6,400部	

(イ) 依頼講座

次の団体からの依頼により講演を行いました。

- ・令和5年2月14日 茅ヶ崎・寒川地域活動栄養士会「にんじんの会」 5人
- ・令和5年3月23日 寒川町ボランティア団体「縁が和」 9人
- ・令和5年3月24日 寒川町家族介護事業 11人

開催数	受講者数
3回	25人

(ウ) 住民向け研修会

令和4年11月26日（土）に茅ヶ崎市地域医療センターで「最期まで自分らしく暮らすために」～コロナ禍における在宅看取りの現状～と題して研修会を実施しました。

開催数	受講者数
1回	32人

イ 仕組みづくり

地域の在宅医療と介護の連携を推進するための各種検討を行いました。

(ア) 医療介護連携推進部会

Zoom形式で会議を2回開催しました。

回	開催日	主な内容	委員数
1	5月26日	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度事業報告 令和4年度在宅医療介護連携推進事業計画 	13人
2	3月9日	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度在宅医療介護連携推進事業の振り返りについて 令和5年度事業計画 	12人

(イ) 課題検討グループ

対面形式で会議を4回開催しました。

回	開催日	主な内容	委員数
1	6月23日	<ul style="list-style-type: none"> 課題検討グループの進め方についての検討 	9人
2	9月29日	<ul style="list-style-type: none"> 課題検討グループの進め方についての検討 地域の現状について 多職種の現状について 	9人
3	12月22日	<ul style="list-style-type: none"> 在宅医療介護連携推進事業の現状と課題 4つの場面のうち「日常の療養支援」について 	10人
4	2月9日	<ul style="list-style-type: none"> 在宅医療介護連携推進事業の現状と課題 4つの場面のうち「日常の療養支援」について 	8人

(ウ) 在宅ケア相談窓口 相談業務

令和4年度はのべ80件あり、そのうち新規相談件数76件、継続相談4件の相談があり、地域包括支援センターや医師会、歯科医師会、薬剤師会等と連携しながら調整を行いました。

ウ 関係者人材育成

地域の在宅医療と介護の専門職を育成し、連携を深めていくために研修会等を行いました。

(ア) 同行訪問研修

同行訪問研修は、これから在宅医療に取り組む意思のある医師、歯科医師、薬剤師に既に取り組んでいる医師等の訪問診療に同行してもらい、在宅医療に踏み出す契機とするための研修です。令和4年度は受講希望者がいませんでした。

職種	令和4年度
医師	0件
歯科医師	0件
薬剤師	0件
合計	0件

(イ) 多職種連携研修会検討委員会

対面形式で会議を4回開催しました。

回	開催日	主な内容	出席者数
1	5月12日	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 年間テーマの選定 ◆ 第25回多職種連携研修会についての検討 	8人
2	7月28日	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 第25回多職種連携研修会の報告 ◆ 第26回多職種連携研修会についての検討 ◆ 第27回多職種連携研修会についての検討 	7人
3	11月10日	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 第26回多職種連携研修会の報告 ◆ 第27回多職種連携研修会についての検討 	8人
4	3月23日	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 第27回多職種連携研修会の報告 ◆ 第28回多職種連携研修会についての検討 	8人

(ウ) 多職種連携研修会

顔の見える関係づくりのため対面形式の研修会を4回開催しました。感染対策として人数制限し、参加できない方向けに研修の一部をYouTube配信し、情報共有しました。

第25回「新型コロナウイルス感染症に関する現状報告」 ～医療機関・行政から～ 令和4年7月7日実施（感染対策として定員40名）		
【第1部】	パネルディスカッション	42人
【第2部】	グループワーク	41人
YouTube動画①	【第1部】 パネルディスカッション	338回
YouTube動画②	【第1部】 パネルディスカッション続 【第2部】 グループワークのまとめ	162回
第26回「新型コロナウイルス感染症に関する現状報告Ⅱ」 ～介護の現場から～ 令和4年10月27日実施（感染対策として定員60名）		
【第1部】	パネルディスカッション	53人
【第2部】	グループワーク	52人
YouTube動画①	【第1部】 パネルディスカッション	223回
YouTube動画②	【第1部】 パネルディスカッション続 【第2部】 グループワークのまとめ	178回
第27回「寒川地区における新型コロナウイルス感染症に関する現状」 令和5年1月26日実施（感染対策として定員40名）		
【第1部】	パネルディスカッション	41人
【第2部】	グループワーク	41人
YouTube動画①	【第1部】 パネルディスカッション	150回
YouTube動画②	【第1部】 パネルディスカッション続 【第2部】 グループワークのまとめ	110回

(2) 地域包括ケア推進事業（地域包括ケア推進委員会）

新型コロナウイルス感染症の業務が多忙のため、中止としました。

(3) 高齢者虐待防止における相談・連携（茅ヶ崎市・寒川町高齢者虐待防止ネットワーク連絡協議会への参加）

	主な内容
2月	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 情報交換等 高齢者虐待の通報件数とその内訳 ◆ 事例検討 ◆ 意見交換

1 2 災害医療対策

(1) 医療救護体制の整備

茅ヶ崎市・寒川町災害医療対策会議

災害発生時に医療救護活動を円滑に行うために、災害医療コーディネーター、医師会、歯科医師会、薬剤師会、災害拠点病院、消防及び市町の災害対策関係課等を構成員とした茅ヶ崎市・寒川町災害医療対策会議を開催し連携を推進しています。

開催日	主な内容	出席者数
3月24日	<ul style="list-style-type: none">◆ 茅ヶ崎市・寒川町災害医療対策会議の災害時の運用について◆ 令和4年度の茅ヶ崎市・寒川町 風水害時の避難入院の取り組みについて◆ 災害時における人工透析患者の対応について◆ 災害時医療救護体制の見直しについて	13人

(2) 医療救護活動の周知

市内13地区の中から1地区を選出し、地区防災訓練において医療救護訓練を実施しています。

開催日	主な内容	場所	参加者数
—	新型コロナウイルス感染拡大防止及び医療従事者の負担軽減のため中止	—	一人

1 3 地域・職域連携推進

(1) 地域・職域連携推進協議会

開催日	協議内容	出席者
	会議内容の見直しのため、非開催。	

(2) 研修会の開催

開催日	内容	講師	出席者
	研修内容の見直しのため、非開催。		

(3) 健康づくり事業担当課との連絡会

管内の健康増進事業の推進を図ることを目的として、神奈川県主催の寒川町への健康増進ヒアリングに陪席し、健康づくり事業担当課等と連携を図りました。

	開催日	内容	出席者
寒川町及び 平塚市、 大磯町、 二宮町	7月11日	議題1各市町の健康増進事業の自己評価について 2 事業におけるコロナの影響や、今後の対応について	17人

1.4 母子保健

(1) 管内母子保健施策の推進

ア 母子保健推進会議

茅ヶ崎市及び寒川町が実施する母子保健事業が円滑かつ効果的に行われるために、各種の母子保健事業の課題の検討や実績などの分析評価を行うことにより、管内の母子保健施策の向上を図ることを目的に開催。

区分	開催日	内容	出席者
周産期部会		周産期部会の今後の在り方について検討するため非開催	
妊娠支援部会		妊娠支援部会の今後の在り方について検討するため非開催	
会議	2月24日	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため対面での会議は中止 書面会議 議題 1 「周産期部会」「妊娠支援部会」の課題について 2 「周産期部会」「妊娠支援部会」の今後の在り方について 3 その他	回答 機関 12

イ 母子保健従事者研修会

今年度は、各関係課に地域保健課に所属する歯科職が茅ヶ崎市保健所管内の市町・課を超えて支援を行っていることを周知し、各関係課が保健所歯科職を有効活用し連携できるようにすることを目指し研修を実施。

開催日	内容	出席者
2月20日	内容 1 講演「目からうるこの？保健所歯科の活用方法」 講師：歯科医師 大山 公一 2 「関係各課との連携事例や協働等」 講師：歯科衛生士 吉原 佐智子	17人

ウ 管内母子保健担当課との連絡会

管内の母子保健事業が円滑かつ効果的に行われるために、課題や実施状況について情報交換を行いました。

【茅ヶ崎市（健康増進課）】

回	開催日	内容	出席者
第1回	10月13日	議題1 新型コロナ禍及びWithコロナにおける母子保健事業の取り組み状況について 議題2 母子保健研修会テーマについて 議題3 令和4年度母子保健推進会議の方向性について 議題4 乳幼児身体発育調査（10年周期）について	5人

【寒川町（子育て支援課）】

回	開催日	内容	出席者
第1回	3月17日	議題1 (1) 避難入院に関すること ア 避難入院 担当課の役割分担について イ 避難入院 病院からの回答結果と今後について (2) 母子保健に関すること ア 新型コロナウイルス感染症における政府の新たな方針を踏まえた母子保健事業の取組について イ その他 議題2 連絡事項等	8人

(2) 養育支援事業

ア 令和4年度風水害時の在宅人工呼吸器装着児・者の避難入院に関する連絡会

開催日	内容	出席者
3月13日	議題1 避難入院 担当課の役割分担について 議題2 避難入院 病院からの回答結果と今後について	13人

1.5 保健指導・健康相談

(1) 保健指導等の実施

保健指導等については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず。

(2) 訪問指導・電話相談・面談

カテゴリー	訪問指導		電話相談		面接	
	実数	延数	実数	延数	実数	延数
難病						
小児特定						
思春期						
障害児			1	1		
女性の健康相談						
感染症						
その他の疾患			2	2		
精神障害						
老人性認知症						
計			3	3		

16 歯科保健

(1) 茅ヶ崎市歯科保健推進会議

茅ヶ崎市保健所管内における、地域歯科保健の課題や対策の方向性について検討を行い、地域歯科保健の充実や関係機関・団体との円滑な連携を図るとともに、茅ヶ崎市、寒川町の歯科保健に関する計画の推進を図るために開催（書面会議）しました。

ア 出席委員

所 属	職名（職種）	氏 名
茅ヶ崎歯科医師会	会長（歯科医師）	松井 久芳
茅ヶ崎寒川薬剤師会	会長（薬剤師）	大久保 敦子
茅ヶ崎・寒川地区歯科衛生士の会「ハッピーマウス」	会長（歯科衛生士）	川上 寿美子
8020 運動推進員、子育てアドバイザー		新家 みどり
茅ヶ崎市		保険年金課
		高齢福祉介護課
		健康増進課
寒川町		子育て支援課
		高齢介護課
		健康づくり課
茅ヶ崎市保健所	所長（医師）	中沢 明紀

<助言者>

神奈川歯科大学歯学部社会歯科学系健康科学講座社会歯科学分野教授(歯科医師) 山本 龍生 氏

イ 開催状況

区分	形式	協議内容等	関係機関・団体
推進会議	書面会議	1 管内の歯科保健状況について 2 歯科保健の推進について (1)口から始める子育て“歯”援湘南21運動について (2)オーラルフレイル対策の推進について 3 その他、情報提供等	11

(2) 重度う蝕ハイリスク幼児予防対策事業

市町の乳幼児歯科保健事業と連携し、重度う蝕につながるリスク要因を有する児を対象に継続的な歯科検診、保健指導、フッ化物応用による予防処置、他専門職種と連携した食べ方支援を含む育児支援を行いました。

ア 歯科検診、予防処置等の実施状況

開設回数 (回)	受診者数 (人)			予防処置者数 (延人数) (人)		
	初診数	再診数	計	フッ化物	フッ化ジアンミン銀	計
55	29	147	176	115	1	116

イ 初診者の把握経路

市町名	市 町 事 業 (人)				保健所事業 (人)	合計 (人)
	1.6 歳児	2 歳児	3 歳児	その他		
茅ヶ崎市	12	10	1	2		25
寒川町	2	2				4
計	14	12	1	2		29

ウ 初診者検診結果

区分	初 診 者 総 数	受診者のう蝕状況 (人)				う蝕リスク要因 (複数計上) (件)				
		う 蝕 あ り	う 蝕 注 意 病 変 あ り	う 蝕 な し	そ の 他	離 乳 の 遅 れ	リ ス ク 食 品 の 頻 回 摂 取	リ ス ク 飲 料 の 頻 回 摂 取	口 含 み	そ の 他
計	29	6	5	18		11	3	3	0	4

(3) 障害児者等歯科保健事業

障がい児者や慢性疾患児を対象に継続的口腔診査、歯科保健指導、フッ化物応用による予防処置、摂食・嚥下指導を行いました。

ア 歯科検診、予防処置等の実施状況

開設回数 (回)	受 診 者 数 (人)		予 防 処 置	摂食・嚥下指導
	初 診 数	再 診 数	延 人 数 (人)	延 人 数 (人)
50	12	89	55	7

イ 年齢別受診状況

年齢区分	6 歳以下 (人)	7～19 歳 (人)	20 歳以上 (人)	計 (人)
初 診	12			12
再 診	82	7		89

(4) 在宅療養者等訪問口腔ケア推進事業

※在宅で療養する障がい児者を対象に、歯科疾患予防、摂食・嚥下機能訓練等のための訪問による口腔ケアを行っていますが、令和4年度は新型コロナウイルス感染症等により依頼がありませんでした。

(5) 歯周病予防対策事業

歯を失う最大の原因でありまた全身への影響の大きい歯周病の予防と進行防止のため、知識の普及とセルフケア技術の普及として歯間清掃用具の活用推進を図りました。

歯間清掃用具の活用推進

実施回数 (回)	保健所歯科保健 事業参加者	健康づくり団体 関係者	その他	計 (人)
12	12			12

(6) 歯科健康教育、依頼講座

管内の住民を対象に、歯科保健に関する健康教育を行いました。

実施日	内容	従事者	受講者(人)
6月21日 (火)	茅ヶ崎市保健所健康増進課 ちがさき健康づくり講座 「歯と口腔の健康づくり (湘南くち体操)」	当課 歯科衛生士	20
10月11日 (火)	寒川町田端高砂会 主催 健口講座 「オーラルフレイル予防と健口体操」	当課 歯科衛生士	16
12月3日 (土)	NPO 法人茅ヶ崎市身体障害者福祉協会 市民まなび講座 おとなの健康管理講座 「歯と口の健康づくり」	当課 歯科衛生士	23
2月22日 (水)	茅ヶ崎市南地区社会福祉協議会主催 地域高齢者「お楽しみ交流会」 「人生100歳時代の健口作り」	当課 歯科衛生士	60

(7) 人材育成

地域歯科保健充実のために、市町・保健所の歯科保健事業に従事している在宅歯科衛生士や専門職等に対し連絡会や研修会を行い資質向上や人材育成に努めました。

研修・講習会名	受講者数 (人)	受講者内訳数(人)								
		市町職員	歯科医師	歯科衛生士	保健師	栄養士	健康づくり団体	介護保険関係者	学校保健関係者	その他
地域歯科衛生士連絡会	31	31								
茅ヶ崎市保育園給食情報交換会 「口腔機能の発達から考える食行動への支援」	27	27								
母子保健研修会 「目からうるこの？保健所歯科の活用方法」	17	17								
医師研修	6									6
学生実習(保健師、栄養士)	15									15
計	96	75								21

(8) 8020 運動推進員育成事業

茅ヶ崎市保健所管内の 8020 運動推進員を対象に、自主的な活動を円滑に実施できること及び知識の標準化を目的に育成研修（資料配布型研修）を行いました。

開催時期	内 容	講 師	参加者(人)
12 月	With コロナの時代！健康長寿のカギはオーラルフレイルの予防 人生 100 年の健康づくりに向けて	山本 龍生 氏（歯科医師） 神奈川歯科大学歯学部社会歯科学系 健康科学講座社会歯科学分野教授	52

(9) フッ化物洗口普及啓発事業

う蝕予防効果の高いフッ化物洗口を広く普及させるため、地域の関係機関と連携調整し、情報の周知を図るとともに、う蝕ハイリスク者等への応用を実施しました。

情報の普及

	実施回数	人数（うちフッ化物洗口剤・処方箋の交付件数）
個 別	13 回	7 人（13 件）
集 団	8 回	21 人

(10) 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業

広域的な歯科保健の基盤づくりとして、管内（寒川町）における、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業の担当者会議等に参画しました。

	出席回数（回）	歯科医師（回）	歯科衛生士（回）
担当者連絡会	8	6	6
庁内連携会議 （部課長報告会）	3	1	2

(11) 歯科疾患実態調査

厚生労働省が 5 年毎に実施する全国調査「歯科疾患実態調査」において、当所管内が該当地区となり、国民健康・栄養調査と同日に調査を実施しました。

実施日	調査項目	従事者（人）
11 月 10 日 （木）	調査項目：歯や口の状態、歯をみがく頻度、歯や口の清掃状況、フッ化物応用の経験の有無、顎関節の異常、歯の状況、補綴の状況、歯肉の状況、歯列・咬合の状況等 調査対象：19 世帯 38 人（受診：5 世帯 7 人）	歯科医師※：1 歯科衛生士※：2

※会計年度任用職員：歯科医師 1 名、歯科衛生士 1 名

17 栄養・食生活対策

(1) 地域食生活対策推進協議会

給食施設において災害発生時の状況下でも栄養が確保された給食の提供が行えるよう、各給食施設の災害対応マニュアルの充実を図ることを目的とし、令和2年度から協議の上作成を進めてきた「給食施設における災害対策マニュアル作成の手引き」を令和3年度に完成させ、対象施設へ配付しました。

令和4年度は、この手引きに基づき各施設にて既存のマニュアルの見直しや新規作成を行っていただき、これを受け、各施設における今後のマニュアル管理について協議をしました。

<委員名簿>

所 属	職 名	氏 名
一般社団法人茅ヶ崎医師会	理 事	高橋 基
医療法人長谷川会 湘南ホスピタル	理 事	林 静子
ハピネス茅ヶ崎	施 設 長	古知屋光洋
社会福祉法人吉祥会 介護老人福祉施設 寒川ホーム	理 事	三澤京子
社会福祉法人翔の会 入道雲	施 設 長	佐藤 伸
茅ヶ崎市立病院	科長補佐	葦津幸子
茅ヶ崎市高齢福祉介護課	課長補佐	茂呂学郎
寒川町高齢介護課	副 主 幹	秋庭浩子

<部会委員名簿>

所 属	部 署	氏 名
茅ヶ崎市立病院	中央診療部栄養科	葦津幸子
茅ヶ崎新北陵病院	栄 養 科	川澄真里
湘南東部総合病院	栄 養 科	佐々木由里
長岡病院	栄 養 課	高橋典子
けやきの森病院	栄 養 課	井川 恵
湘南さくら病院	栄 養 科	安藤久美子
茅ヶ崎中央病院	栄 養 科	渡邊祐子
寒川病院	栄 養 給 食 科	城所満理奈
茅ヶ崎徳洲会病院	栄 養 管 理 室	深谷朋子
ふれあいの丘	栄 養 科	飯田由希子
茅ヶ崎浜之郷	栄 養 課	茂木瑞穂
神恵苑	栄 養 課	石井麻由美
ふれあいの渚	栄 養 科	北村和佳奈
ケアパーク茅ヶ崎	栄 養 課	中野直子
ふれあいの百合	栄 養 科	副島千聖

湘南の丘	栄 養 課	簾花優子
ふれあいの森	栄 養 課	片山圭子
カトレアホーム	栄 養 課	竹内茉祐
芹沢ホーム	栄 養 課	伊澤宜子
アザリアホーム	栄 養 課	片岡敦子
湘南ベルサイド	栄 養 科	山口亜希子
汐見台パシフィックステージ	栄 養 課	岩松千夏
ケアハウスふれあいの里	栄 養 調 理	小林爽風
寒川ホーム	事 務 課	三澤京子
きくの郷	栄 養 課	宇野明子
湘風園	事 務 部	石川明子
つるみね	栄 養 室	鈴木利枝
湘南くすの木	生 活 支 援 課	本多真由美
ハピネス茅ヶ崎	栄 養 科	三宅優子
ゆるり	栄 養 部	小川ひろの
茅ヶ崎ケアセンターそよ風	厨 房	恩田大輔
ふれあいの麗寿	栄 養 課	桐尾なつみ
空と海	厨 房	吉松芙由子

<開催状況>

区分	開催日	協 議 内 容	出席者
協議会	1月24日	1 給食施設における災害時の危機管理に係るこれまでの取組について 2 令和4年度茅ヶ崎市地域食生活対策推進協議会部会について 3 令和4年度食生活支援担当者研修会について 4 各施設における今後のマニュアル管理について 5 今後の茅ヶ崎市地域食生活対策推進協議会について	5人
部会	10月6日	1 各施設における既存の災害対策マニュアルの見直しまたは新規作成の進行状況について及び今後のマニュアル管理について 2 今後の茅ヶ崎市地域食生活対策推進協議会及び協議会部会について	18人

(2) 専門的栄養指導・食生活支援事業

ア 個別栄養相談

疾病の重症化及び合併症の進行防止と生活の質の向上を図るため、疾病や病状、生活状況に応じた個別栄養相談を行いました。

<実施状況>

疾病別	糖尿病	脂質異常症 肥満合併症	心臓病	高血圧	腎臓病	難病	障がい 児・者	ハイリス スク児	低栄養	食事 診断	その 他	合計 (人)
相談 件数	1	0	0	0	0	2	0	1	0	0	6	10

イ 食生活支援担当者等研修会

地域や施設で食生活支援に関わる医療や福祉等の関係者に対して、研修を行いました。

<開催状況>

開催日	対象者	参加人数	主 な 内 容
10月6日	特定給食施設指導事業の対象となっている管内病院、介護老人保健施設、介護医療院、老人福祉施設、社会福祉施設	19人	<p>ア. 講演「一病院・高齢者施設で役立つー 非常・災害時用備蓄食について」 講師：アルファフーズ株式会社 広報部部長兼営業部副部長 吉岡 慎司 氏（一般社団法人防災安全協会制定「防災備蓄管理士」取得）</p> <p>イ. 講演「明日かもしれない「もしもの時」を後回しにしていますか？」 講師：渡辺商事株式会社 湘南支店 営業次長 善波 昌次 氏</p>

(3) 栄養表示等普及啓発事業

食品表示法、健康増進法に基づき、健康づくりを進める上での確かな食品選択ができるように食品製造・販売業者に対して適正な栄養成分表示を指導するとともに、消費者に対して栄養成分表示の普及と活用の推進を行いました。

ア 普及啓発

関係団体への講習会の開催及び、活用推進についてのリーフレット4種（「血圧が高めの方に」、「栄養足りてますか?」、「コンビニおつまみの選び方」、「ごほうびスイーツ」）の配布を行いました。リーフレットについては、ホームページにも掲載し、必要に応じてダウンロードできます。

<資料配付>

対 象	配付時期	配付部数	内 容
寒川町民	4月5日	20部×4種 (計80部)	栄養成分表示啓発リーフレット4種
茅ヶ崎市民	4月5日	20部×4種 (計80部)	
食生活改善推進団体茅波会	5月19日	90部	栄養成分表示の活用と栄養価計算
茅ヶ崎市民	11月29日	20部×4種 (計80部)	栄養成分表示啓発リーフレット4種
茅ヶ崎市民	3月14日	20部×4種 (計80部)	栄養成分表示啓発リーフレット4種

イ 事業者に対する表示適正化に係る相談・指導

内 容 区 分	食品表示法	健康増進法		計
		(特別用途食品)	(虚偽誇大表示)	
事前相談・指導 件数(延回数)	9件(9回)	0件(0回)	0件(0回)	9件(9回)

ウ 消費者からの相談

食品表示法	健康増進法		計
	(特別用途食品)	(虚偽誇大表示)	
0件	0件	0件	0件

(4) 特定給食等指導事業

健康増進法及び市条例及び関係通知等に基づき、適正な給食の実施について指導・助言を行うとともに、動画配信による講習会を実施しました。

ア 集団指導

市の取り組み方針として、新型コロナウイルス感染症蔓延防止により、資料配信および動画配信による講習会を実施しました。

<全体講習会>

種別区分	配信期間	対象施設数	内 容 ・ 講 師 等
全体講習会	5月23日～ 6月21日	162施設 (法・条例対象外4施設含む)	<ul style="list-style-type: none"> 衛生「令和4年度 特定給食施設講習会」(資料配信) 講師 茅ヶ崎市保健所 衛生課 食品衛生担当 栄養「美味しく減塩！～すぐに実践できる減塩のポイント～」(動画配信) 講師 鎌倉女子大学 家政学部 管理栄養学科 教授 大中佳子 氏 所要時間30分程度の内容

<種別講習会>

種別区分	配信期間	対象施設数	内 容 ・ 講 師 等
種別講習会	2月13日～ 3月12日	47施設	<ul style="list-style-type: none"> 「日本褥瘡学会のガイドラインに基づく褥瘡ケアと栄養管理」 講師：福島学院大学 短期大学部 食物栄養学科 講師 管理栄養士 田村佳奈美 氏 所要時間40分程度の内容

イ 個別指導・助言

令和4年度より、実地調査での指導・支援をより丁寧に進めることを目的とし、一施設に対して隔年での実地調査としました。また、病院、管理栄養士必置施設及び特に課題のある施設については、これまでと同様、毎年の実地調査対象としました。実地調査を行わない施設については、前年度に提出されている給食施設栄養管理報告書を用いて書面調査としました。実施内訳については、実地調査84施設、書面調査74施設の計158施設です。

<実施施設一覧>

栄養士配置区分 規模・施設種別区分		管理栄養士のみの施設		管理栄養士・栄養士どちらもいる施設		栄養士のみの施設		管理栄養士・栄養士どちらもいない施設		計	
		施設数	指導件数	施設数	指導件数	施設数	指導件数	施設数	指導件数	施設数	指導件数
指定施設①	学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	病院	1	1	1	1	0	0	0	0	2	2
	介護老人保健施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	老人福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	児童福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	社会福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業所	2	2	0	0	0	0	0	0	2	2
	寄宿舍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	3	3	1	1	0	0	0	0	4	4
1回300食以上又は1日750食以上 (指定施設①を除く)②	学校	19	19	0	0	5	5	0	0	24	24
	病院	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1
	介護老人保健施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	老人福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	児童福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	社会福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業所	0	0	0	0	2	2	2	2	4	4
	寄宿舍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	19	19	1	1	7	7	2	2	29	29
1回100食以上又は1日250食以上 (①、②を除く)③	学校	1	1	0	0	1	1	1	1	3	3
	病院	0	0	5	5	0	0	0	0	5	5
	介護老人保健施設	1	1	5	5	0	0	0	0	6	6
	老人福祉施設	2	2	6	6	2	2	0	0	10	10
	児童福祉施設	2	2	1	1	19	19	12	12	34	34
	社会福祉施設	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1
	事業所	1	1	0	0	0	0	10	10	11	11
	寄宿舍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1
	計	7	7	18	18	22	22	25	25	72	72
その他の給食施設	学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	病院	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1
	介護老人保健施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護医療院	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1
	老人福祉施設	3	3	2	2	0	0	1	1	6	6
	児童福祉施設	3	3	1	1	9	9	6	6	19	19
	社会福祉施設	0	0	0	0	0	0	3	3	3	3
	事業所	1	1	0	0	2	2	9	9	12	12
	寄宿舍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	2	2	0	0	1	1	9	9	12	12
計	9	9	5	5	12	12	30	30	56	56	
合計		38	38	25	25	41	41	54	54	158	158

(5) 人材育成及び連絡調整会議

ア 地域活動栄養士

区 分	開催回数	参加延人員	備 考
管内地域活動栄養士定例会及び勉強会	5	27	「茅ヶ崎市・寒川町地域活動栄養士にんじんの会」

イ 食生活改善推進団体

区 分	支援回数	延人員
食生活改善推進員リーダーの育成	21	321

ウ 管理栄養士課程実習生指導

区 分	コース数	学生数	期 間
神奈川県立保健福祉大学	1	2	5月23日～5月27日
鎌倉女子大学	1	2	6月13日～6月17日
神奈川工科大学	1	2	9月5日～9月9日
文教大学	1	3	9月12日～9月16日
相模女子大学	1	3	2月13日～2月17日

エ 栄養業務連絡会議

開 催 日	内 容
5月10日	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関・団体の栄養・食生活対策事業について令和3年度報告及び令和4年度予定 ・情報交換 ・その他
2月9日	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関・団体の令和4年度栄養・食生活対策事業の取組について ・情報交換 ・その他

なお、令和4年度の都道府県等栄養施策担当者会議および神奈川県・保健所政令市栄養改善業務担当者会議の内容については、関係課へ資料提供による情報共有を行いました。

(6) 国民健康・栄養調査

実施月	地区	調査内容	対象数	協力数
11月	茅ヶ崎市共恵1丁目	栄養摂取状況調査	38	18
		身体状況調査	38	12
		生活習慣調査	35	18

18 特定不妊治療費助成事業及び不育症治療費助成事業

(1) 茅ヶ崎市特定不妊治療費助成事業

神奈川県の特成決定を受けた方を対象として、治療総額から県の特成を差し引いた額のうち10万円を上限に、1年度あたり1回限り、通算2年度まで申請を受け付け、助成しました。

ア 治療開始時年代別

	～19歳	20歳～24歳	25歳～29歳	30歳～34歳	35歳～39歳	40歳～44歳	45歳～49歳	50歳～54歳	55歳以上	計
男性	0	0	5	45	60	58	23	3	0	194
女性	0	0	9	58	82	45	※	※	※	194

※ 助成対象外（治療開始時点の妻の年齢が43歳以上の場合は助成対象外）

イ 助成金額（令和3年1月1日以降に開始した治療に対する助成）

金額	給付件数(件)	給付金額(円)
満額（10万円）【治療：ABDE】	106	10,600,000
その他（10万円未満）	14	558,283
満額（7万5千円）【治療：CF】	42	3,150,000
その他（7万5千円未満）	32	1,608,635
合計	194	15,916,918

(2) 茅ヶ崎市不育症治療費助成事業

不育症（妊娠はするものの流産又は早産を繰り返す症状）を治療して子を持つとする方の経済的負担を軽減するために、指定した医療機関において不育症と診断された後の医療保険の対象とならない検査費用及び治療費について費用の一部を助成しました。

金額	申請受付件数(件)	給付金額(円)
満額（15万円）	0	0
その他（15万円未満）	1	34,749
合計	1	34,749

1 9 神奈川県經由事務

(1) 小児医療援護

ア 小児慢性特定疾病医療費支給申請受付（単位：件）

小児慢性特定疾病医療費支給申請の書類を受理し、内容を確認のうえ、平塚保健福祉事務所保健福祉課あてに送付しました。

市町名	受付件数
茅ヶ崎市	179
寒川町	14
合計	193

受付区分	受付件数
更新	134
新規	32
不足書類提出	16
変更	7
その他	4
合計	193

イ 療育医療給付申請受付

市町名	給付件数
茅ヶ崎市	0
寒川町	0
合計	0

(2) 神奈川県不妊に悩む方への特定治療支援事業

知事が指定した医療機関において特定不妊治療（体外受精または顕微受精による治療）を受けた夫婦から助成金の申請書類を受理し、内容を確認のうえ、県健康増進課あてに送付しました。

市町名	申請受付件数
茅ヶ崎市	168
寒川町	16
合計	184

(3) 母体保護法第 25 条に基づく統計の報告（衛生行政報告例）

母体保護法第 25 条に基づく届出による情報に基づき、管内医療機関における不妊手術及び人工妊娠中絶の件数等の情報を集計し、県健康増進課あてに報告しました。

ア 不妊手術実施件数

区分	総数	19 歳以下	20～24 歳	25～29 歳	30～34 歳	35～39 歳	40 歳以上	不詳
総数	3	0	0	1	1	0	1	0
茅ヶ崎市	2	0	0	1	1	0	0	0
寒川町	0	0	0	0	0	0	0	0
管外	1	0	0	0	0	0	1	0

イ 人工妊娠中絶実施件数

区分	総数	19 歳以下	20～24 歳	25～29 歳	30～34 歳	35～39 歳	40 歳以上	不詳
総数	202	15	40	44	37	43	23	0
茅ヶ崎市	97	6	18	14	21	23	15	0
寒川町	29	2	4	9	7	4	3	0
管外	76	7	17	21	10	16	5	0

第4章 保健予防課業務

1 結核予防 ○

令和4年中の新規登録患者は29名でした。結核患者への療養指導や医療費公費負担を行い、直接服薬確認療法（DOTS）を行うため家庭訪問及び所内面接を実施しました。また、患者家族及び接触者等に対して、患者・感染者の早期発見のために胸部レントゲン検査とQFT検査による健康診断を行ったほか、結核回復者に対して病状確認や委託医療機関における検診を実施し、結核のまん延防止に努めました。

2 感染症予防 ◎

令和4年度21件の発生届（結核・新型コロナウイルス感染症を除く）を受理し、調査・検査等を行い感染拡大防止に努めました。

また、委託医療機関において風しん抗体検査を実施しました。

3 新型コロナウイルス感染症対策 ○

令和4年度の陽性者は36,077名でした。陽性者の積極的疫学調査を実施し、地域及び福祉施設における感染拡大予防に努めました。また外出自粛対象者の健康観察を行い、必要に応じ受診調整や入院調整を行いました。さらに福祉施設の職員を対象とした、医療体制強化のための説明会を実施しました。

4 肝臓疾患対策 ○

ウイルス性肝炎の早期発見、早期治療のためにB型・C型肝炎検査を実施しました。

また、肝炎治療医療費助成について神奈川県から委託を受け、インターフェロン治療・核酸アナログ製剤治療・インターフェロンフリー治療の医療給付申請受付を行いました。

5 エイズ予防 ○

感染者の早期発見と感染拡大防止のために、相談・検査を実施しました。普及・啓発については、世界エイズデーのパネル展示を行いました。

6 難病対策 ○

地域における難病患者への支援体制について課題を共有し、関連機関等との連携を図る難病対策地域協議会を開催したほか、療養支援として申請時面接、訪問相談、医療講演会、患者と家族のつどい等を行いました。また、神奈川県から委託を受け、特定医療費（指定難病）支給認定申請の受理を行いました。

7 原爆被爆者援護 ○

被爆者健康手帳に係る申請を受け付けました。

8 認知症疾患対策 ◎

専門医による定例相談や保健師等による随時相談・訪問等を実施しました。また、若年性認知症支援者研修会を開催及び、家族会への支援を行いました。

9 精神保健福祉対策 ◎

ケースワーカー、保健師による随時相談・訪問の他、専門医による定例相談・訪問を行いました。また、自殺対策として講演会やゲートキーパー養成などの普及啓発を行いました。

1 結核予防

(1) 患者管理

ア 新規登録者の推移

	新規登録者 総数	うち潜在性 結核感染症患者	死亡者数
平成29年	51	23	10
平成30年	52	28	8
令和元年	45	18	7
令和2年	23	5	7
令和3年	46	25	6
令和4年	29	10	2

イ 登録者の状況

(令和4年12月末)

総数	R4 年末現在の登録者		R4 年中の新登録患者		R3 年中の 死亡者数
	活動性 (結核の治療を 要する者)	不活動性 (治療を要しないが 経過観察を要する者)	総数	うち潜在性 結核感染症 患者	
38	15	23	29	10	2

ウ 年末登録患者の受療状況

(令和4年12月末)

区分	入院	在宅医療	医療なし	医療状況不明	計
	1	14	23	0	38

エ 新登録患者数の登録時受療状況

(令和4年1月～令和4年12月)

区分	肺結核活動性 塗抹陽性	肺結核活動性 その他の菌陽性	肺結核活動性 菌陰性/不明	肺外結核 活動性	潜在性結核 感染症	計
患者数	5	6	4	4	10	29
年代	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	1	1	1
	0	0	0	2	2	1
	0	0	1	0	1	2
	0	1	0	1	3	5
	0	0	0	1	1	1
	1	0	1	0	3	3
	4	5	2	3	2	16

オ 家庭訪問等指導の実施状況 担当星島

(令和4年1月～令和4年12月)

訪問指導・来所相談			DOTS 実施状況			
年末 登録者数	訪問指導 来所相談 実数	訪問・来所 相談実施率 %	地域 DOTS 対象者数	DOTS 実施件数		
				タイプ A	タイプ B	タイプ C
29	27	93	27	0	1	32

注2 DOTS実施件数は、タイプA（治療中断リスクが高い患者）タイプB（服薬支援が必要な患者）、タイプC（A、B以外の患者）毎に地域DOTSを実施した実人数

カ コホート検討会

開催日	助言者	参加者
12月9日	結核予防会結核研究所 対策支援部 副部長 永田容子氏	当課、及び藤沢市保健所保健予防課において 結核対策に携わる職員（管理職・医師・保健 師・事務）22名

キ 管理検診実施状況

(令和4年4月～令和5年3月)

対象者数 (延べ)	受診者数			受診率 (%)	受診結果	
	当所	委託医療機関	その他		要医療者数	要観察者数
45	0	8	35	95.6	0	28

ク 結核医療費の被保険者等別公費負担の状況

(令和4年1月～令和4年12月)

		被用者保険		国民健康保険			高齢 医療	生活 保護法	その他	計
		本人	家族	一般	退職 本人	退職 家族				
37 条	3年末 現在	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	4年中 承認数	1	0	0	0	0	4	1	0	6
	4年中 解除数	1	0	1	0	0	3	1	0	6
	4年末 現在	0	0	0	0	0	1	0	0	1
37 条の 2	申請	8	3	7	0	0	12	2	0	32
	適正	8	3	7	0	0	12	2	0	32
	承認	8	3	7	0	0	12	2	0	32

ケ 結核医療費支払状況

(令和4年3月～令和5年2月診療分)

	支払基金		国保連		合計	
	37条の2	37条	37条の2	37条	37条の2	37条
件数	93	6	113	11	206	17
金額	235,478	2,001,260	130,695	862,780	366,173	2,864,040
総医療費	—	—	—	—	2,982,900	11,127,812

(2) 健康診断

ア 接触者健康診断

(令和4年4月～令和5年3月)

対象者数	受診者数		受診率 (%)	受診結果		
	当所	医療機関等		発見患者数	発病のおそれ があると診断 された者の数	潜在性結核 感染症
86	51	35	100	3	1	2

総計	検査内容(重複あり)			
	I G R A検査	ツベルクリン反応検査	胸部レントゲン検査	結核菌検査
86	78	0	8	86

※ I G R A検査、ツベルクリン反応検査、胸部レントゲン検査、結核菌検査の一部は外部医療機関に委託

イ 定期健康診断(令和4年4月～令和5年3月)

区分	対象施設数	受診者数
事業者	113	2,944
学校長	10	2,490
施設長	12	653
市町村長	2	28,282
計	137	34,369

(3) 普及啓発

ア 結核医療従事者等研修

開催日	内容	講師	参加者数
2月24日	講演「COVID-19 パンデミック下 での結核診療」	神奈川県立循環 器呼吸器病セン ター 呼吸器内科部長 萩原 恵里 氏	20人

イ 衛生教育

※新型コロナウイルス感染症の影響により開催実績なし

ウ 結核予防週間

事項	内容
管内医療機関での結核予防週間に関わる普及啓発ポスターの掲載、掲示	ポスタータイトル：「私が結核？って思いました。早く分かったので、今はこうして笑っていられます。」 ※結核予防週間に合わせて、結核は早期発見・早期治療が大切であることを周知。

(4) 感染症診査協議会（結核）

ア 委員名簿

(任期 令和3年4月1日～令和5年3月31日)

氏名	所属	選出区分	職種
西川 正憲	藤沢市民病院	感染症指定医療機関 (藤沢市民病院) 推薦	医師
塚本 玲三	茅ヶ崎徳洲会病院	茅ヶ崎医師会推薦	医師
富田 章夫	至誠堂医院	茅ヶ崎医師会推薦	医師
内嶋 順一	みなと横浜法律事務所	神奈川県弁護士会推薦	弁護士
高田 実	茅ヶ崎市人権擁護委員会	茅ヶ崎市人権擁護委員会推薦	人権擁護委員

イ 開催回数（結核）

定例23回、臨時4回

ウ 診査件数（結核）

(令和4年4月～令和5年3月)

	18条報告	19条報告	20条		37条の2			
			1項	4項	新規	継続	変更	退院後の継続
件数	6	6	6	9	20	19	1	4
合格			6	9	20	19	1	4
不合格			0	0	0	0	0	0

※ 20条1項は臨時開催による診査件数含まず

2 感染症予防

(1) 感染症発生状況（結核・新型コロナウイルス感染症は除く）

	一類	二類 (結核除く)	三類	四類	五類	計
平成30年度	0	0	3	3	60	66
令和元年度	0	0	3	6	22	31
令和2年度	0	0	1	1	9	11
令和3年度	0	0	1	1	10	12
令和4年度	0	0	0	1	20	21

ア 一・二類感染症発生状況（結核・新型コロナウイルス感染症は除く）

発生なし

※ 二類の結核については、「4-1 結核予防」をご参照ください。新型コロナウイルス感染症については「4-3新型コロナウイルス感染症」をご参照ください。

イ 三・四・五類感染症発生状況

	類型	届出 件数	行政検査実施延数		
			接触者健診	陰性確認	他からの調査 依頼件数
腸管出血性大腸菌感染症	三類	0	2	0	0
レジオネラ症	四類	1	0	0	0
アメーバ赤痢	五類	1	0	0	0
ウイルス性肝炎	五類	1	0	0	0
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 感染症	五類	1	0	0	0
クロイツフェルト・ヤコブ病	五類	1	0	0	0
梅毒	五類	15	0	0	0
水痘（入院例）	五類	1	0	0	0
計		21	0	0	0

(2) 感染症発生動向調査検査実施状況

	類型	感染症発生動向調査事業	
		病原体定点	その他
レジオネラ症	四類		1
A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	五類	15	0
感染性胃腸炎（ウイルス性）	五類	2	0
流行性耳下腺炎	五類	4	0
インフルエンザ	五類	35	0
手足口病	五類	3	0
計		59	1

(3) 感染症流行発表状況

発表日	感染症名	発表	備考
令和4年8月4日	手足口病	警報	第30週 (7/25~7/31) 1 定点あたりの患者数が5.29人
令和4年12月22日	インフルエンザ	流行開始	第50週 (12/12~12/18) 1 定点あたりの患者数が1.64人
令和4年12月22日	水痘	注意報	第50週 (12/12~12/18) 1 定点あたりの患者数が1.29人
令和5年1月12日	インフルエンザ	注意報	第1週 (1/2~1/8) 1 定点あたりの患者数が11.36人
令和5年2月9日	インフルエンザ	警報	第5週 (1/30~2/5) 1 定点あたりの患者数が34.36人

* (参考) 感染症 警報・注意報レベルの基準値

感染症	警報レベル		注意報レベル	流行開始目安
	開始基準値	終息基準値	基準値	基準値
インフルエンザ	30	10	10	1
咽頭結膜熱	3	1		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4		
感染性胃腸炎	20	12		
水痘	2	1	1	
手足口病	5	2		
伝染性紅斑	2	1		
ヘルパンギーナ	6	2		
流行性耳下腺炎	6	2	3	
急性出血性結膜炎	1	0.1		
流行性角結膜炎	8	4		

(4) インフルエンザ及びインフルエンザ様疾患による学年閉鎖、学級閉鎖状況

施設	平成30/31年	平成31/令和2年	令和2/3年	令和3/4年	令和4/5年
保育所、幼稚園	8	3	0	0	1
小学校	87	63	0	0	53
中学校	13	3	0	0	7
その他の学校	6	1	0	0	0
計	115	70	0	0	61

(5) 講演会 (依頼含む)

※新型コロナウイルス感染症の影響により開催実績なし

(6) 集団感染症発生報告および指導状況

	件数	(再掲) 現地指導 件数	発熱・呼 吸器	胃腸炎	疥癬	リンゴ病	手足口 病
保育園	32	3	18	10	0	0	4
高齢者施設等	1	0	0	1	0	0	0
障害者施設	1	0	0	1	0	0	0
病院	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	18	12	0	0	4

(7) 蚊の生息調査 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

(8) 風しん抗体検査（妊婦回り等）

対象者：妊娠を希望する女性、妊娠を希望する女性の配偶者・パートナー又は、風しん抗体価が低い妊娠の配偶者・パートナーでいずれも今までに風しんの予防接種歴・り患歴がなく、抗体検査も受けたことがない人。

委託医療機関（81箇所）での実施件数及び検査結果

受検者居住地	陽性	判定保留	陰性	計
茅ヶ崎市	57	2	30	89
寒川町	16	0	6	22
計	73	2	36	111

※H I 法…8倍以下を陰性、E I A法…6.0未満を陰性。

(9) 風しん抗体検査（第5期風しん抗体検査事業）

2018年7月以降、特に関東地方において風しん患者数が増加しており、患者の中心は30代から50代の男性でした。

昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性は、これまで公的な風しんの予防接種を受ける機会がなく、他の世代に比べて抗体保有率が低くなっています。このことから、国は昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性を風しんに係る定期接種（風しんの第5期の定期接種）の対象者とし、公的な予防接種を1回受ける機会を設けました。

また、予防接種の前置措置として抗体検査を実施し、その結果陰性だったものを予防接種の対象とした。なお、今後の風しんの発生及びまん延を防止するためには、可及的速やかに該世代の男性の抗体保有率を上昇させる必要があることから、令和4年3月31日までの時限措置となっておりましたが、3年間延長となり令和7年3月31日までとなりました。

・接種者数（接種日ベース）

		令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度
①	風しんの追加的対策事業 対象者数（※1）	22,841	33,218	33,218	33,219
②	抗体検査実施件数	924	1,471	1,931	5,565
③	受検率（②／①）	4.05%	4.43%	5.81%	16.75%
④	②のうち陰性	240	407	488	1,498
⑤	予防接種実施件数（※2）	254	406	419	1,354
⑥	接種率（⑤／④）（※3）	92.40%			

- (※1) 令和4年度より①はクーポン券及びハガキ発送者数を記入。
- (※2) 予防接種の実施に係る事務については、健康増進課が担当課となる。
- (※3) 令和元年度から令和4年度までの合計値(④・⑤)で算出。

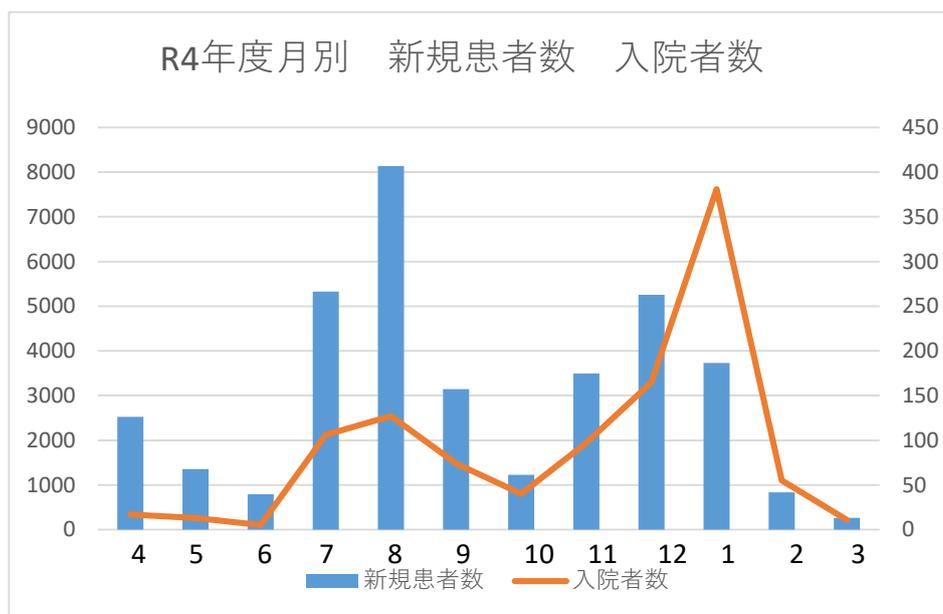
3 新型コロナウイルス感染症対策

(1) 新型インフルエンザ等対策会議

開催日	会議名	議題
令和4年 4月12日	第1回 新型インフルエンザ等対策本部	1 新型コロナウイルス関連業務における職員体制について 2 その他
6月9日	第2回 新型インフルエンザ等対策本部	1 新型コロナウイルス感染症関連業務の人員体制対策の改善について 2 その他

(2) 感染者の動向

ア 管内の新型コロナウイルス感染症患者の報告数



月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
新規患者数	2,521	1,357	792	5,329	8,134	3,147	1,226	3,497	5,255	3,728	831	260
入院者数	17	13	5	106	127	74	40	97	165	381	55	11

※令和4年9月26日より、発生届の限定化・自主療養届出制度の廃止がされたことで、把握できる陽性者が限られた。

イ 居住地別発生状況

総数	茅ヶ崎市	寒川町	管外
21,023	16,378	3,416	1,229

※令和4年9月26日より、発生届の限定化・自主療養届出制度の廃止がされたため、9月26日までの集計となります。

ウ 死亡者数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	2	0	3	3	17	9	1	2	4	9	14	0	64

※療養中の死亡者数64名のうち新型コロナウイルスを死因とする患者数は、28名。

(3) 相談センター

相談件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
件数	1920	1457	860	3556	3893	2067

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	1096	2254	3518	2381	571	327	23900

(4) 受診調整・地域療養

- ・ 自宅療養中に受診が必要な患者の受診調整を行っている。
- ・ 令和4年度はドライブスルー検査を実施していない。

	R4										R5			合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
受診調整	14	6	8	6	12	4	2	8	4	6	2	0	72	
搬送	5	0	1	5	0	1	2	2	2	0	0	0	18	
地域療養	医師会	47	22	4	26	41	16	0	7	24	15	3	1	206
	訪看	22	12	3	54	116	30	31	131	175	157	28	16	775
	88	40	16	91	169	51	35	148	205	178	33	17	1071	

(5) 施設調査の実施状況

ア 施設調査数

	医療機関	高齢者施設	障がい者施設	その他	計
件数	190	1644	267	35	2136
訪問数		7	1		8

イ 集団PCR検査実施状況

- ・保健所が集団検査としてPCR検査を実施した施設別及び受検者数
※施設独自に集合検査した場合は除く

	高齢者 施設
件数	14
受検者数	500

(6) 医療費支払い状況

入院医療費（令和3年3月～令和4年2月実施分）

	支払基金	国保連	合計
件数	212	923	1135
金額	66,686,143	49,183,809	115,869,952

(7) 普及啓発等

- ・管内保健師研修

開催日	内容	講師	参加者
5月31日	令和4年度第1回新型コロナウイルス陽性患者対応派遣職員研修会	保健予防課保健師・派遣保健師	ヒアリング（疫学調査）を実施する派遣職員（看護職・事務職）
7月12日	新採用保健師向け研修会（新型コロナウイルス感染症の基礎知識） ①新型コロナウイルス感染症について ②保健師のための積極的疫学調査について ③PPEの着脱について（書面案内）	保健予防課保健師	茅ヶ崎市・寒川町の保健師
7月21日	庁内保健師向け研修会（コロナ業務における各班の業務内容） ①ヒアリング対応班における具体的業務 ②自宅療養班の業務 ③施設調査班の業務	保健予防課保健師	茅ヶ崎市の保健師
10月31日	高齢者施設におけるクラスター対策の机上訓練 ①高齢者施設の疫学調査についての講義 ②自己紹介とアイスブレイク ③机上訓練	保健予防課保健師	茅ヶ崎市の保健師・派遣保健師14名

・従事者等研修

開催日	内 容	講 師	参加者
7月14日	高齢者施設等における今後の医療体制強化のための説明会	保健予防課保健師	高齢者施設・障がい者入所施設職員

(8) 感染症診査協議会（新型コロナウイルス感染症分）

・診査件数 (令和4年4月～令和5年3月)

	18条報告	19条報告	20条	
			1項	4項
件数		1089	1041 (188)	
合格			1041 (188)	
不合格			0	

※ () は20条1項臨時開催による診査件数を記載。なお、臨時の開催は令和4年7月22日付事務連絡に基づき令和4年8月27日の開催をもって終了

※ 20条4項の諮問は令和2年4月22日付健感発0422第3号に基づき諮問なし

※ 18条の自宅療養者に対する就業制限は令和4年1月31日付改正事務連絡に基づき廃止したため報告なし

4 肝臓疾患対策

(1) 検査

	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	令和3年度	令和4年度
H C V 抗体検査 (陽性者数)	4 (0)	5 (0)	9 (0)	1 (0)	10 (0)	5 (0)
H B V 抗原検査 (陽性者数)	4 (0)	5 (0)	9 (0)	1 (0)	10 (0)	5 (0)

(2) 肝炎治療受給者証申請数

	総計	核酸アナログ	インターフェロン	3剤併用	インターフェロンフリー
平成 29 年度	163	122	0	0	41
平成 30 年度	175	136	0	0	39
令和元年度	157	139	1	1	16
令和 2 年度	87	59	1	0	27
令和 3 年度	175	152	1	0	22
令和 4 年度	178	168	0	0	10

※ 平成23年11月から3剤併用療法の医療費助成開始

※ 平成26年9月からインターフェロンフリー治療の医療費助成開始

※ 平成29年度からは、神奈川県からの受託により申請受付を実施

5 エイズ予防

(1) エイズ相談・検査

ア エイズ相談・検査実施状況

	28年度	29年度	30年度	R元年度	2年度	3年度	4年度
相談	86	60	76	26	29	56	46
検査	57	55	56	16	26	38	30

イ エイズ検査（性・年齢別）実施状況

年 代	計	0-19 歳	20-29 歳	30-39 歳	40-49 歳	50-59 歳	60 歳以上
男	22	0	7	5	6	2	2
女	8	0	4	1	1	2	0
陰性	30	0	11	6	7	4	2

(2) エイズ予防普及事業

ア 青少年エイズ・性感染症予防講演会

※新型コロナウイルス感染症の影響により開催実績なし

イ 地域エイズ予防啓発事業

※新型コロナウイルス感染症の影響により開催実績なし

6 難病対策

(1) 指定難病医療受給者数

ア 疾患別・市町別患者数

(令和5年3月末)

疾患番号	疾患名	茅ヶ崎市	寒川町	計	疾患番号	疾患名	茅ヶ崎市	寒川町	計
1	球脊髄性筋萎縮症	3	0	3	39	中毒性表皮壊死症	0	0	0
2	筋萎縮性側索硬化症	20	1	21	40	高安動脈炎	9	1	10
3	脊髄性筋萎縮症	2	0	2	41	巨細胞性動脈炎	2	1	3
4	原発性側索硬化症	1	0	1	42	結節性多発動脈炎	2	0	2
5	進行性核上性麻痺	13	1	14	43	顕微鏡的多発血管炎	17	3	20
6	パーキンソン病	245	38	283	44	多発血管炎性肉芽腫症	4	1	5
7	大脳皮質基底核変性症	6	1	7	45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	14	5	19
8	ハンチントン病	1	0	1	46	悪性関節リウマチ	3	0	3
9	神経有棘赤血球症	0	0	0	47	バージャー病	3	1	4
10	シャルコー・マリー・トゥース病	1	0	1	48	原発性抗リン脂質抗体症候群	4	2	6
11	重症筋無力症	58	7	65	49	全身性エリテマトーデス	114	32	146
12	先天性筋無力症候群	0	0	0	50	皮膚筋炎／多発性筋炎	49	11	60
13	多発性硬化症／視神経脊髄炎	51	17	68	51	全身性強皮症	48	12	60
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー	8	0	8	52	混合性結合組織病	31	5	36
15	封入体筋炎	2	0	2	53	シェーグレン症候群	25	5	30
16	クロウ・深瀬症候群	0	0	0	54	成人スチル病	6	3	9
17	多系統萎縮症	22	6	28	55	再発性多発軟骨炎	1	0	1
18	脊髄小脳変性症	48	8	56	56	ベーチェット病	30	5	35
19	ライソゾーム病	1	1	2	57	特発性拡張型心筋症	12	5	17
20	副腎白質ジストロフィー	0	0	0	58	肥大型心筋症	4	1	5
21	ミトコンドリア病	3	0	3	59	拘束型心筋症	0	0	0
22	もやもや病	15	4	19	60	再生不良性貧血	15	2	17
23	プリオン病	2	0	2	61	自己免疫性溶血性貧血	4	0	4
24	亜急性硬化性全脳炎	1	0	1	62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	3	0	3
25	進行性多巣性白質脳症	0	0	0	63	特発性血小板減少性紫斑病	28	6	34
26	HTLV-1関連脊髄症	2	0	2	64	血栓性血小板減少性紫斑病	2	0	2
27	特発性基底核石灰化症	0	0	0	65	原発性免疫不全症候群	7	1	8
28	全身性アミロイドーシス	4	1	5	66	IgA腎症	15	3	18
29	ウルリッヒ病	0	0	0	67	多発性嚢胞腎	21	3	24
30	遠位型ミオパチー	0	1	1	68	黄色靭帯骨化症	4	1	5
31	バスレムミオパチー	0	0	0	69	後縦靭帯骨化症	36	6	42
32	自己食空胞性ミオパチー	0	0	0	70	広範脊柱管狭窄症	2	0	2
33	シュワルツ・ヤンペル症候群	0	0	0	71	特発性大腿骨頭壊死症	27	7	34
34	神経線維腫症	10	1	11	72	下垂体性ADH分泌異常症	8	0	8
35	天疱瘡	2	1	3	73	下垂体性TSH分泌亢進症	1	0	1
36	表皮水疱症	0	0	0	74	下垂体性PRL分泌亢進症	6	0	6
37	膿疱性乾癬（汎発型）	3	0	3	75	クッシング病	1	1	2
38	ステイヴンス・ジョンソン症候群	0	0	0	76	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	0	0	0

疾患番号	疾患名	茅ヶ崎市	寒川町	計	疾患番号	疾患名	茅ヶ崎市	寒川町	計
77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	16	3	19	116	アトピー性脊髄炎	0	0	0
78	下垂体前葉機能低下症	42	4	46	117	脊髄空洞症	2	0	2
79	家族性高コレステロール血症（ホモ接合体）	0	0	0	118	脊髄髄膜瘤	0	0	0
80	甲状腺ホルモン不応症	1	0	1	119	アイザックス症候群	0	0	0
81	先天性副腎皮質酵素欠損症	1	1	2	120	遺伝性ジストニア	1	0	1
82	先天性副腎低形成症	0	0	0	121	神経フェリチン症	0	0	0
83	アジソン病	0	0	0	122	脳表ヘモジデリン沈着症	0	0	0
84	サルコイドーシス	12	1	13	123	禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症	0	0	0
85	特発性間質性肺炎	32	5	37	124	皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症	0	0	0
86	肺動脈性肺高血圧症	4	1	5	125	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	0	0	0
87	肺静脈閉塞症／肺毛細血管腫症	0	0	0	126	ベリー症候群	0	0	0
88	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	8	3	11	127	前頭側頭葉変性症	3	1	4
89	リンパ管筋腫症	0	0	0	128	ピッカースタッフ脳幹脳炎	1	0	1
90	網膜色素変性症	37	5	42	129	痙攣重積型（二相性）急性脳症	0	0	0
91	パッド・キアリ症候群	0	0	0	130	先天性無痛無汗症	0	0	0
92	特発性門脈圧亢進症	1	0	1	131	アレキサンダー病	0	0	0
93	原発性胆汁性胆管炎	16	5	21	132	先天性核上性球麻痺	0	0	0
94	原発性硬化性胆管炎	0	0	0	133	メビウス症候群	0	0	0
95	自己免疫性肝炎	5	0	5	134	中隔視神経形成異常症／ドモルシア症候群	0	0	0
96	クローン病	96	16	112	135	アイカルディ症候群	0	0	0
97	潰瘍性大腸炎	255	75	330	136	片側巨脳症	0	0	0
98	好酸球性消化管疾患	2	1	3	137	限局性皮質異形成	0	0	0
99	慢性特発性偽性腸閉塞症	1	0	1	138	神経細胞移動異常症	0	0	0
100	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	0	0	0	139	先天性大脳白質形成不全症	0	0	0
101	腸管神経節細胞僅少症	0	0	0	140	ドラバ症候群	0	0	0
102	ルビンシュタイン・テイビ症候群	0	0	0	141	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	0	0	0
103	CFC症候群	0	0	0	142	ミオクロニー欠伸てんかん	0	0	0
104	コストロ症候群	0	0	0	143	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	0	0	0
105	チャージ症候群	0	0	0	144	レノックス・ガストー症候群	0	0	0
106	クリオピリン関連周期熱症候群	0	0	0	145	ウエスト症候群	0	0	0
107	全身型若年性特発性関節炎	0	0	0	146	大田原症候群	0	0	0
108	TNF受容体関連周期性症候群	0	0	0	147	早期ミオクロニー脳症	0	0	0
109	非典型溶血性尿毒症症候群	0	0	0	148	遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん	2	0	2
110	ブラウ症候群	0	0	0	149	片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	0	0	0
111	先天性ミオパチー	1	0	1	150	環状20番染色体症候群	0	0	0
112	マリネスコ・シェーグレン症候群	0	0	0	151	ラスムッセン脳炎	0	0	0
113	筋ジストロフィー	9	0	9	152	PCDH19関連症候群	0	0	0
114	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	0	0	0	153	難治頻回部分発作重積型急性脳炎	0	0	0
115	遺伝性周期性四肢麻痺	0	0	0	154	徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症	0	0	0

疾患番号	疾患名	茅ヶ崎市	寒川町	計	疾患番号	疾患名	茅ヶ崎市	寒川町	計
155	ランドウ・クレフナー症候群	0	0	0	194	ソトス症候群	0	0	0
156	レット症候群	0	0	0	195	ヌーナン症候群	1	0	1
157	スタージ・ウェーパー症候群	0	0	0	196	ヤング・シンプソン症候群	0	0	0
158	結節性硬化症	2	0	2	197	1p36欠失症候群	0	0	0
159	色素性乾皮症	0	0	0	198	4p欠失症候群	0	0	0
160	先天性魚鱗癬	0	0	0	199	5p欠失症候群	0	0	0
161	家族性良性慢性天疱瘡	0	0	0	200	第14番染色体父親性ダイソミー症候群	0	0	0
162	類天疱瘡（後天性表皮水疱症を含む。）	5	1	6	201	アンジェルマン症候群	1	0	1
163	特発性後天性全身性無汗症	0	0	0	202	スミス・マギニス症候群	0	0	0
164	眼皮膚白皮症	0	0	0	203	22q11.2欠失症候群	0	0	0
165	肥厚性皮膚骨膜炎	0	0	0	204	エマヌエル症候群	0	0	0
166	弾性線維性仮性黄色腫	0	0	0	205	脆弱X症候群関連疾患	0	0	0
167	マルファン症候群	2	1	3	206	脆弱X症候群	0	0	0
168	エーラス・ダンロス症候群	1	0	1	207	総動脈幹遺残症	0	0	0
169	メンケス病	0	0	0	208	修正大血管転位症	1	0	1
170	オクシピタル・ホーン症候群	0	0	0	209	完全大血管転位症	0	0	0
171	ウィルソン病	1	0	1	210	単心室症	2	0	2
172	低ホスファターゼ症	0	0	0	211	左心低形成症候群	0	0	0
173	VATER症候群	0	0	0	212	三尖弁閉鎖症	0	0	0
174	那須・ハコラ病	0	0	0	213	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	0	0	0
175	ウィーバー症候群	0	0	0	214	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	0	0	0
176	コフィン・ローリー症候群	0	0	0	215	ファロー四徴症	5	1	6
177	有馬症候群	0	0	0	216	両大血管右室起始症	0	0	0
178	モワット・ウィルソン症候群	0	2	2	217	エプスタイン病	1	0	1
179	ウィリアムズ症候群	0	0	0	218	アルポート症候群	0	0	0
180	ATR-X症候群	0	0	0	219	ギャロウェイ・モワト症候群	0	0	0
181	クルーゾン症候群	0	0	0	220	急速進行性糸球体腎炎	1	0	1
182	アペール症候群	0	0	0	221	抗糸球体基底膜腎炎	3	0	3
183	ファイファー症候群	0	0	0	222	一次性ネフローゼ症候群	8	2	10
184	アントレー・ピクスラー症候群	0	0	0	223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	0	1	1
185	コフィン・シリズ症候群	0	0	0	224	紫斑病性腎炎	3	0	3
186	ロスモンド・トムソン症候群	0	0	0	225	先天性腎性尿崩症	1	0	1
187	歌舞伎症候群	0	0	0	226	間質性膀胱炎（ハンナ型）	1	0	1
188	多脾症候群	0	0	0	227	オスラー病	2	0	2
189	無脾症候群	0	0	0	228	閉塞性細気管支炎	0	0	0
190	鰓耳腎症候群	0	0	0	229	肺胞蛋白症（自己免疫性又は先天性）	1	0	1
191	ウェルナー症候群	0	0	0	230	肺胞低換気症候群	0	0	0
192	コケイン症候群	0	0	0	231	α1-アンチトリプシン欠乏症	0	0	0
193	ブラダー・ウィリ症候群	0	0	0	232	カーニー複合	0	0	0

疾患番号	疾患名	茅ヶ崎市	寒川町	計	疾患番号	疾患名	茅ヶ崎市	寒川町	計
233	ウォルフラム症候群	0	0	0	272	進行性骨化性線維異形成症	0	0	0
234	ペルオキシソーム病（副腎白質ジストロフィーを除く。）	0	0	0	273	肋骨異常を伴う先天性側弯症	0	0	0
235	副甲状腺機能低下症	1	0	1	274	骨形成不全症	0	0	0
236	偽性副甲状腺機能低下症	0	0	0	275	タナトフォリック骨異形成症	0	0	0
237	副腎皮質刺激ホルモン不応症	1	0	1	276	軟骨無形成症	1	0	1
238	ビタミンD抵抗性くる病／骨軟化症	0	1	1	277	リンパ管腫症／ゴーハム病	0	0	0
239	ビタミンD依存性くる病／骨軟化症	0	0	0	278	巨大リンパ管奇形（頸部顔面病変）	0	0	0
240	フェニルケトン尿症	0	1	1	279	巨大静脈奇形（頸部口腔咽頭びまん性病変）	1	0	1
241	高チロシン血症1型	0	0	0	280	巨大動静脈奇形（頸部顔面又は四肢病変）	0	1	1
242	高チロシン血症2型	0	0	0	281	クリッペル・トレノナー・ウェーバー症候群	0	0	0
243	高チロシン血症3型	0	0	0	282	先天性赤血球形成異常性貧血	0	0	0
244	メープルシロップ尿症	0	0	0	283	後天性赤芽球癆	1	0	1
245	プロピオン酸血症	0	0	0	284	ダイヤモンド・ブラックファン貧血	0	0	0
246	メチルマロン酸血症	0	0	0	285	ファンconi貧血	0	0	0
247	イソ吉草酸血症	0	0	0	286	遺伝性鉄芽球性貧血	0	0	0
248	グルコーストランスポーター1欠損症	0	0	0	287	エプスタイン症候群	0	0	0
249	グルタル酸血症1型	0	0	0	288	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	1	0	1
250	グルタル酸血症2型	0	0	0	289	クロンカイト・カナダ症候群	1	0	1
251	尿素サイクル異常症	0	0	0	290	非特異性多発性小腸潰瘍症	0	0	0
252	リジン尿性蛋白不耐症	0	0	0	291	ヒルシュスブルング病（全結腸型又は小腸型）	0	0	0
253	先天性葉酸吸収不全	0	0	0	292	総排泄腔外反症	0	0	0
254	ボルフィリン症	0	0	0	293	総排泄腔遺残	0	0	0
255	複合カルボキシラーゼ欠損症	0	0	0	294	先天性横隔膜ヘルニア	0	0	0
256	筋型糖原病	0	0	0	295	乳幼児肝巨大血管腫	0	0	0
257	肝型糖原病	0	0	0	296	胆道閉鎖症	1	0	1
258	ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症	0	0	0	297	アラジール症候群	0	0	0
259	レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症	0	0	0	298	遺伝性膵炎	0	0	0
260	シトステロール血症	0	0	0	299	嚢胞性線維症	0	0	0
261	タンジール病	0	0	0	300	IgG4関連疾患	8	0	8
262	原発性高カイロミクロン血症	0	0	0	301	黄斑ジストロフィー	0	0	0
263	脳髄黄色腫症	0	0	0	302	レーベル遺伝性視神経症	0	0	0
264	無βリボタンパク血症	0	0	0	303	アッシャー症候群	0	0	0
265	脂肪萎縮症	0	0	0	304	若年発症型両側性感音難聴	0	0	0
266	家族性地中海熱	4	0	4	305	遅発性内リンパ水腫	0	0	0
267	高IgD症候群	0	0	0	306	好酸球性副鼻腔炎	31	4	35
268	中條・西村症候群	0	0	0	307	カナパン病	0	0	0
269	化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群	0	0	0	308	進行性白質脳症	0	0	0
270	慢性再発性多発性骨髄炎	0	0	0	309	進行性ミオクローヌステんかん	0	0	0
271	強直性脊椎炎	5	3	8	310	先天異常症候群	0	0	0

疾患番号	疾患名	茅ヶ崎市	寒川町	計	疾患番号	疾患名	茅ヶ崎市	寒川町	計
311	先天性三尖弁狭窄症	0	0	0	326	大理石骨病	0	0	0
312	先天性僧帽弁狭窄症	0	0	0	327	特発性血栓症（遺伝性血栓性素因によるものに限る。）	1	0	1
313	先天性肺静脈狭窄症	0	0	0	328	前眼部形成異常	0	0	0
314	左肺動脈右肺動脈起始症	0	0	0	329	無虹彩症	2	0	2
315	ネイルパテラ症候群（爪膝蓋骨症候群）／LMX1B関連腎症	0	0	0	330	先天性気管狭窄症	0	0	0
316	カルニチン回路異常症	0	0	0	331	特発性多中心性キャッスルマン病	2	1	3
317	三頭酵素欠損症	0	0	0	332	膠様滴状角膜ジストロフィー	0	0	0
318	シトリン欠損症	0	0	0	333	ハッチンソン・ギルフォード症候群	0	0	0
319	セピアブテリン還元酵素（SR）欠損症	0	0	0	334	脳クレアチン欠乏症候群	0	0	0
320	先天性グリコシルホスファチジルイノシトール（GPI）欠損症	0	0	0	335	ネフロン癆	0	0	0
321	非ケトーシス型高グリシン血症	0	0	0	336	家族性低βリポタンパク血症1（ホモ接合体）	0	0	0
322	β-ケートチオラーゼ欠損症	0	0	0	337	ホモシステチン尿症	0	0	0
323	芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症	0	0	0	338	進行性家族性肝内胆汁うっ滞症	0	0	0
324	メチルグルタコン酸尿症	0	0	0		合計	1,733	351	2,084
325	遺伝性自己炎症疾患	0	0	0					

出典 神奈川県健康医療局保健医療部がん・疾病対策課

イ 指定難病医療受給者数

	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
茅ヶ崎市	1,461	1,468	1,654	1,665	1733
寒川町	336	336	364	345	351
計	1,797	1,804	2,018	2,010	2084

(2) 難病患者地域支援ネットワーク事業

ア 在宅療養支援計画策定・評価事業

(ア) 難病対策地域協議会

開催日	内 容	参加者数
12/8	当所の難病対策事業について (1) 平成 29 年度から令和 4 年度までの難病対策事業の実施報告について (2) 今後の課題と実施計画について	28 名 (委員 18 名)

(イ) ケースカンファレンス (担当者会議)

開催回数	疾患名	内 容
5 回	筋萎縮性側索硬化症 多系統萎縮症 筋ジストロフィー 皮膚筋炎／多発性筋炎	<ul style="list-style-type: none"> ・医療機器装着患者の本人・家族への支援 ・適切な医療・介護サービスについて検討 ・災害時の避難行動計画の作成について

イ 医療相談等事業

(ア) 難病講演会

開催日	内 容	講 師	参加者数
8/25	潰瘍性大腸炎・クローン病 ～災害に備えて準備しておきたいこと～	熊本県熊本市 大腸肛門病センター 高野病院 院長 高野 正太氏	オンライン 29 名 会場 2 名

(イ) 難病相談会

開催日数	内 容	相談件数
6/30 7/1～7/7	指定難病医療受給者証の更新受付と併せて相談会を実施 6/30：寒川町役場、7/1～7/7：茅ヶ崎市保健所 相談内容：療養生活、看護・介護、福祉制度・サービス、食事、医療、災害時について 担当：保健師	72 件

(ウ) リハビリ教室

※新型コロナウイルス感染症の蔓延により中止

開催日	内 容	講師	参加者数

(エ) 患者と家族のつどい

開催日	内 容	講師又は助言者	参加者数
7/22	パーキンソン病患者と家族の交流会	地域包括支援センター、 パーキンソン病友の会 神奈川支部	44名

ウ 訪問相談事業

(ア) 訪問相談員による訪問指導

実施回数	延人数	従事者	内容
13回	13名	保健師	対象者：神経難病や日常生活行動に支障を生じる疾患の患者家族 内容：療養生活上の相談や症状悪化に伴う医療処置の選択について、リハビリに関すること、介護方法、介護サービスの導入等

(イ) 保健師による訪問・所内相談数

訪問延数	所内指導延数
29名	123名

(3) 在宅難病患者保健福祉従事者研修

開催日	内 容	講 師	参加者数
10/13	「筋萎縮性側索硬化症」「多系統萎縮症」 ～病気の進行を見据えた支援について～	独立行政法人 国立病院機構 箱根病院 副院長 荻野 裕氏	オンライン 23名 オンデマンド 20名

7 原爆被爆者援護

(1) 被爆者健康手帳等交付件数

	平成29年 度	平成30年 度	令和元年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
被爆者健康手帳	115	114	113	106	98	90
第1種健康診断 受診者証	3	2	1	1	1	1
第2種健康診断 受診者証	8	8	8	8	8	8
被爆者のこども 健康診断受診証	166	168	169	171	179	183
計	292	292	291	286	286	282

(2) 被爆者健康手帳等交付状況

区 分	3年度末 交付件数	令和4年度				(令和4年度末市町別)		
		新規 申請	転入 届出	転出 届出	返還 届出	茅ヶ崎市	寒川町	計
被爆者健康手帳	98	1	0	0	2	77	13	90
第1種健康診断 受診者証	1	0	0	0	0	1	0	1
第2種健康診断 受診者証	8	0	0	0	0	8	0	8
被爆者のこども 健康診断受診証	179	2	2	0	2	162	21	183
計	286	3	2	0	4	248	34	282

出典 神奈川県福祉子どもみらい局福祉部生活援護課

8 若年性認知症対策

(1) 若年性認知症疾患相談・訪問事業

ア 相談・訪問件数

	相談件数 (実数)	相談件数 (延べ)
令和元年度	20	107
令和2年度	16	67
令和3年度	17	199
令和4年度	16	61

イ 相談内容別

区 分	相談件数 (実数)	相談件数 (延べ)	相談内容内訳(延べ)						
			疾病 一般	問題 行動	治療 関係	看護 介護	就労・ 経済的 問題	介護 保険 関係	その他
相談件数	16	61	8	0	3	12	6	2	54

ウ 相談方法・相談者別

区 分	相談方法				相談者			
	電話	面接	訪問	その他	本人	家族	支援者	その他
相談件数	54	2	1	4	5	54	2	0

(2) 認知症疾患対策地域支援事業

ア 普及啓発

「第4回ちがさきオレンジDay～見る・知る・感じる認知症～」を高齡福祉介護課と共催

開催日	内 容	講 師 等	参加者数
9月24日	「免許を手放した人を地域で支える」 (Zoomによるオンライン及び会場のハイブリッド方式) ※台風のため縮小開催	湘南地区まちぢから協議会 後藤 金蔵氏 渡邊 又雄氏 株式会社とくし丸 坂本 真之氏 湘南東部総合病院 認知症疾患医療センター長 野口 佳那氏	オンライン参加 29人 会場参加 6人
9月24日 ～27日	若年性認知症当事者による作品、支援団体や認知症カフェのポスターの展示	湘南若年性認知症のつどい「うみの会」・本人ミーティング参加者、支援団体、認知症カフェ	182人

イ 若年性認知症のつどいの開催

内容	開催日	参加者数	
		実人数	延べ人数
若年性 本人ミーティング	毎月第2水曜日	19人 内訳 〔当事者 11人〕 〔支援者 8人〕	127人 内訳 〔当事者 49人〕 〔支援者 78人〕
湘南若年性認知症のつどい うみの会 定例会	5月11日 8月10日 11月9日 2月8日	46人 内訳 〔家族 13人〕 〔支援者 33人〕	129人 内訳 〔家族 76人〕 〔支援者 53人〕

ウ 神奈川県認知症等行方不明者SOSネットワークへの参画

内 容	受付件数	依頼件数
広域捜索協力	39件	5件
広域身元確認協力	3件	0件

エ 市町認知症初期集中支援との連携・協力

内 容	参加回数
茅ヶ崎市認知症初期集中支援チーム員会議	8回
寒川町認知症初期集中支援チーム員会議	3回

(3) 認知症疾患人材育成事業

ア 若年性認知症支援者研修

開催日	内 容	講 師	参加者数
2月15日	若年性認知症研修会 「地域で寄り添い・かんがえる認知症～医療機関・支援者・家族の立場から～」	医療法人篠原湘南クリニック 理事長 篠原 裕希氏 NPO法人シニアライフセラピー研究所 理事長 鈴木 しげ氏 湘南東部総合病院認知症疾患医療センター 若年性認知症支援コーディネーター 遠藤 奈月氏 若年性認知症当事者家族 伊草 光一氏	オンライン参加 63人 <会場参加> 茅ヶ崎 20人 藤沢 2人

9 精神保健福祉対策

(1) 保健所精神保健福祉業務統計（相談・訪問指導）

ア 把握区分

	相談			訪問		
	実人員		延人員	実人員		延人員
		うち新規			うち新規	
平成30年度	588	501	2,262	123	14	273
令和元年度	594	450	2,069	117	9	284
令和2年度	574	450	2,132	107	30	268
令和3年度	554	417	1,519	102	15	272
令和4年度	362	261	866	81	21	192

イ 相談（性別・年齢）

	性別			年齢									
	男	女	不明	0～ 9	10～ 19	20～ 29	30～ 39	40～ 49	50～ 59	60～ 69	70～ 79	80才 以上	不明
実人員	172	190	0	1	35	48	56	51	66	30	33	21	21
延人員	468	398	0	1	76	111	139	146	171	121	47	29	25

ウ 訪問（性別・年齢）

	性別			年齢									
	男	女	不明	0～ 9	10～ 19	20～ 29	30～ 39	40～ 49	50～ 59	60～ 69	70～ 79	80才 以上	不明
実人員	39	42	0	0	3	6	19	19	19	9	2	2	2
延人員	108	84	0	0	6	11	43	39	57	24	3	3	6

エ 相談・訪問契機

	実人員	市町村	医療機関	家族	本人	警察	教育機関	相談支援事業所	その他
相談	362	28	29	149	98	19	1	8	30
訪問	81	14	18	16	7	15	1	4	6

オ 相談者 ※内訳は複数回答のため計>ア把握区分延人員となる

	計	本人	家族	医療機関	市町村	その他
相談	918	294	313	111	57	143
訪問	319	91	62	61	38	67

カ 援助方法（相談）

	計	所内面接	電話	文書	メール
相 談	866	189	675	0	2

キ 援助方法（訪問）

	計	家庭	事業所	医療機関	市町村	その他
訪 問	192	68	13	71	26	14

ク 相談種別

	計	治療の問題	生活の問題	社会参加の問題	心の健康問題	その他
相 談	866	392	299	22	110	43
訪 問	192	114	64	5	3	6

ケ 診断名

	実人員	器質性精神障害	アルコール使用による精神及び行動の障害	アルコール以外の精神作用物質使用による精神及び行動の障害	統合失調症・妄想性障害	気分（感情）障害	神経症性・ストレス関連障害
相談	362	6	22	1	59	32	10
訪問	81	1	1	0	34	10	3

生理的障害等	成人のパーソナリティおよび行動障害	精神遅滞（知的障害）	心理的発達の障害	小児期・青年期の障害	てんかん	診断保留・特定不能	精神障害と認めず	未受診	不明
0	6	8	12	1	0	0	0	93	112
0	3	6	3	0	1	0	0	6	13

コ 医療状況

	計	入院	通院	中断	未受診	不明
相 談	866	128	341	114	185	98
訪 問	192	64	74	21	17	16

サ 生活状況

	計	就労・就学	日中活動参加	在宅のみ	家事等	入院、施設入所等	不明
相 談	866	209	28	401	85	76	67
訪 問	192	26	14	87	10	43	12

シ 世帯状況

	計	単身世帯	同居世帯	不明
相 談	866	240	601	25
訪 問	192	69	123	0

ス 担当者 ※内訳は複数回答のため計>ア把握区分延人員となる

	計	医師	精神保健福祉士	保健師	事務職	その他職員
相 談	932	49	782	31	67	3
訪 問	194	0	188	2	3	1

セ 地域保健・健康増進事業報告

※「相談（電話）」「相談（メール）」は「相談」の内数のため相談≧相談（電話）＋相談（メール）となる

	実人員	延人員	再掲						
			老人精神保健	社会復帰	アルコール	ギャンブル	ゲーム	薬物	思春期
相 談	362	866	56	1	56	2	3	2	26
相談（電話）	297	675	47	0	43	2	2	1	18
相談（メール）	2	2	0	1	0	0	0	0	0
訪 問	81	192	8	0	0	1	0	0	1

					延人員の再掲					
心の健康づくり	うつ・うつ状態	摂食障害	てんかん	その他	ひきこもり	発達障害	自殺関連	自死遺族	犯罪被害	災害
35	37	1	0	647	62	3	40	1	0	0
21	28	1	0	512	34	3	31	1	0	0
0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0
0	12	0	0	170	11	5	8	1	0	0

ソ 特定の問題群 ※内訳は複数回答のため計>ア把握区分延人員となる

	計	該当なし	性格上の問題	児童虐待	家庭内暴力	DV	高齢者虐待	食生活の問題	アディクション	障害者虐待	近隣苦情
相談	877	710	15	0	48	6	4	4	68	0	22
訪問	199	166	2	0	11	0	1	1	2	0	16

(2) 教育広報活動

ア 精神保健福祉協力者の育成啓発

期 間	参加人数	対 象	内 容
10月～1月	8人	医師・看護学生等	精神保健福祉業務について説明

イ 精神保健福祉普及啓発（講演会）

開 催 日	参加人数	対 象	内 容
7月29日	26人	市民及び町民 関係機関職員等	「インターネット・ゲーム依存について学ぼう」 講師：独立行政法人国立病院機構 久里浜医療センター 松崎 尊信 医師

ウ 講師派遣

月 日	主 催	場 所	参加人数	内 容
8月5日	トピー工業株式会社 神奈川製造所	トピー工業株式会社 神奈川製造所	180名	健康教育
12月22日	茅ヶ崎市社会福祉協議会	茅ヶ崎市社会福祉協議会 B会議室	15名	人材育成研修

(3) 組織育成活動

精神保健福祉関係・団体

区 分	援助回数	援 助 内 容
断酒会	12回	例会、一般酒害研修会開催の協力
地域活動支援センター	12回	活動の情報共有、連携強化

(4) 集団支援 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

区 分	開催回数	参加人数	内 容
	回	名	

(5) 医療保護関係事務

ア 精神保健診察（法 27 条）

神奈川県が行う精神保健診察に係る調査を行った。

精神保健福祉法第 23 条（平日の日中対応件数）

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
件数	30	24	18	23	28	31

イ 精神病院実地指導・実地審査（法 38 条の 6）

(ア) 管内対象施設数

市町村	茅ヶ崎市	寒川町	計
施設数	2	1	3

(イ) その他の医療保護入院の経由事務

区分	入院届（法 33 条の 1 他）	退院届	定期病状報告（法 38 条の 2 他）	計
件数	265	247	201	713

(6) 会 議

地域精神保健福祉連絡協議会

開催日	参加人数	内 容
協議会 2 月 3 日 (Web 会議)	20 名	・精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた今後の取組みについて ・地域における対応困難な事例についての意見交換 ・来年度の取組みについて

(7) 関係機関との連携・支援

ア 市・町

区 分	回数	内 容
市自立支援協議会関連	1 回	地域支援体制強化部会
寒川町地域自立支援協議会	5 回	障がい福祉に関する課題検討等

イ 社会福祉協議会

区 分		回数	内 容
市社協	精神保健ボランティア推進委員会	2 回	ボランティア推進のための企画
	契約締結審査会	5 回	日常生活自立支援事業に関する審査等

(8) 自殺対策関連事業

ア 自死（自殺）対策庁内連絡会

開催日	主な内容
10月25日 (書面会議)	<ul style="list-style-type: none"> ・茅ヶ崎市の自殺の状況について ・自殺対策計画の進捗について ・新たな自殺総合対策大綱について
2月28日 (書面会議)	<ul style="list-style-type: none"> ・いのち支えるちがさき自殺対策計画の評価について

イ 自殺対策計画推進委員会

開催日	主な内容
3月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・第1期茅ヶ崎市自殺対策計画の評価について ・今後の自殺対策について

ウ 普及啓発

開催日	対 象	内 容
9月9日～ 9月16日	市民等	茅ヶ崎駅前街頭キャンペーン（のぼり旗の設置）

エ ゲートキーパー養成研修

開催日	対 象	参加人数
5月23日 7月21日 9月27日 11月30日 1月30日	市民及び関係機関職員等	55人
11月2日	地域活動支援センター	8人
11月10日	茅ヶ崎市新採用職員	28人
3月27日 (フォローアップ研修)	ゲートキーパー養成研修終了者	18人

オ 相談事業

開催日	相談者数	対 象	内 容
9月16日 3月9日	11組	市民及び関係機関職員等	<p>こころとくらしの相談会（包括相談会）</p> <p>司法書士、精神科医師、保健師、社会福祉士、精神保健福祉士、臨床心理士、社会保険労務士、生活再建相談員、行政職員等による、こころの病、職場や経済的な困りごと等に対する相談会。</p>

第5章 衛生課業務

1 生活衛生指導◎

(1) 生活衛生関係営業施設

生活衛生関係営業施設（理容所、美容所、クリーニング所、旅館、興行場及び公衆浴場）について、法令に基づき許可又は確認を行うとともに、衛生措置基準の遵守、施設の維持向上を図るため監視指導を行いました。

(2) 海水浴場等施設

「神奈川県海水浴場等に関する条例」に基づき、海水浴場、更衣休憩所及びプールの設置許可を行いました。

また、公衆衛生の確保と危険の防止を図るため監視指導を行うとともに、衛生知識の普及向上を図るため衛生講習会を開催しました。

(3) 建築物衛生対策

法令に基づき特定建築物に係る各種届出の受理、建築物清掃業者等の登録を行うとともに、衛生管理基準の遵守、管理記録の整備等の指導を行いました。

(4) 住まいと環境衛生の推進

快適な住環境を確保するため、住まいの相談に対して助言や情報提供を行いました。

(5) 墓地

墓地、埋葬等に関する法律に基づき、改葬、経営等の許可を行いました。

(6) 民泊

住宅宿泊事業法に基づき、各種届出の受理を行い、衛生管理や宿泊者名簿の整備等について指導しました。

2 水道事業指導○

専用水道及び簡易専用水道における衛生管理についての指導を行いました。

また、「小規模水道及び小規模貯水槽水道における安全で衛生的な飲料水の確保に関する条例」の届出の促進、貯水槽管理の指導を行いました。

3 温泉指導監督○

源泉の調査及び温泉利用施設の監視指導を行いました。

4 愛護動物保護管理対策◎

(1) 犬の登録、狂犬病予防

狂犬病予防法及び動物の愛護及び管理に関する法律に基づき、犬の登録や狂犬病予防注射済票の交付を行いました。

(2) 飼養マナー、終生飼養啓発

事故を起こした犬の飼い主に対し飼育指導等を行い再発防止に努めるとともに、犬猫等の正しい飼い方について指導を行いました。

また、災害時のペット対策について啓発活動を行いました。

(3) 飼い主のいない猫対策

地域猫活動を行う地域への支援のほか、市民団体との協働により不妊去勢手術の推進を行

いました。

5 野生鳥獣保護管理対策★

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律に基づき鳥獣の管理を目的とした捕獲許可を行いました。

また、特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律に基づき県が防除実施計画を定めているアライグマについて従事者証を交付するとともに捕獲用のわなの貸出等の支援を行いました。

6 危険害虫等駆除★

ハチのなかでも毒性の強いスズメバチの巣の駆除を行いました。

7 薬務○

薬局、医薬品販売業及び毒物劇物販売業の立入検査を実施し、医薬品等の販売方法及び医薬品等の適正使用のための情報提供の実施について指導を行うとともに、毒物劇物による危険防止を図りました。

また、覚せい剤等薬物の乱用防止を図るため、茅ヶ崎・寒川地区薬物乱用防止推進地域連絡会や県薬物乱用防止指導員協議会茅ヶ崎支部と連携し、啓発リーフレットの配布や懸垂幕・横断幕の掲示を行いました。

8 監視指導○

食品等による事故を防止するため、食品営業施設等の監視指導を行いました。特に大規模製造・調理施設については、重点的に監視指導を行いました。

9 収去検査○

食品の検査を実施し、不良食品の排除と事故防止に努めました。

10 食品衛生知識の啓発○

令和4年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、座学による食品衛生責任者講習会の開催を縮小しました。代わりに、eラーニングの手法を用いて、食品衛生法改正、食中毒予防、HACCPによる自主管理の周知等の食品衛生知識の啓発に努めました。

11 食中毒の処理○

令和4年度は食中毒が2件発生し、被害の拡大防止のため、迅速な調査及び事故の再発防止の指導を行いました。

12 苦情処理○

食に関する消費者等から寄せられた苦情について、速やかに調査を行い、営業者に対して必要な指導等を行いました。

13 免許事務○

調理師免許、製菓衛生師免許及びふぐ包丁師免許の経由事務を行いました。

1 生活衛生指導

(1) 生活衛生関係営業施設

ア 生活衛生関係営業施設及び監視指導状況

区分	項目	施設数	市町別施設数		許 可 (確 認) 数	廃 止 件 数	監視指導 件 数
			茅ヶ崎市	寒川町			
	理容所	159	123	36	6	3	51
	美容所	432	380	52	32	26	201
	クリーニング所（一般店）	34	24	10	3	5	20
	クリーニング所（取次店）	51	44	7	5	18	26
	旅館	16	16	0	2	2	9
	興行場	3	3	0	0	0	0
	公衆浴場	27	24	3	2	5	21
	計	722	614	108	50	59	328

生活衛生関係営業施設数の年次推移



イ 衛生講習会

対象施設	開催回数	受講者数
理容所・美容所	1	22

ウ クリーニング師免許事務取扱件数

	免許申請	書換・訂正	再交付
クリーニング師	0	0	0

(2) 海水浴場等施設

ア 海水浴場等施設及び監視指導状況

区分	項目	施設数	市町別施設数		監視指導件数
			茅ヶ崎市	寒川町	
	海水浴場	1	1	0	6
	更衣休憩所	5	5	0	30
	プール	32	29	3	4
	計	38	35	3	40

イ 衛生講習会

対象施設	開催回数	受講者数
海水浴場関係	1	6

(3) 建築物衛生対策

ア 特定建築物届出施設及び監視指導状況

区分	項目	施設数	市町別施設数		監視指導件数
			茅ヶ崎市	寒川町	
	興行場（公共施設）	2	2	0	
	百貨店	1	1	0	0
	店 舗	15	14	1	4
	事務所（公共施設）	4	3	1	
	事務所（その他）	10	5	5	0
	学 校（公共施設）	6	4	2	
	学 校（その他）	3	3	0	0
	旅 館	1	1	0	0
	集会場（公共施設）	2	1	1	
	集会場（その他）	2	1	1	0
	遊技場	0	0	0	0
	図書館（公共施設）	2	1	1	
	計	48	36	12	4

イ 建築物清掃業等登録業種及び監視指導状況

登録業種	登録営業所数	市町別登録営業所数		監視指導件数
		茅ヶ崎市	寒川町	
建 築 物 清 掃 業	6	3	3	2
建築物空気環境測定業	1	0	1	0
建築物飲料水水質検査業	1	1	0	
建築物飲料水貯水槽清掃業	10	6	4	6
建築物排水管清掃業	4	2	2	2
建築物ねずみこん虫等防除業	6	2	4	1
建築物環境衛生総合管理業	3	2	1	
計	31	16	15	11

(4) 住まいと環境衛生の推進

ア 苦情相談

ねずみ・昆虫等	その他	計
7	0	12

イ 居住環境調査

調査・測定項目	調査・測定数
ダニの同定	0
他の虫の同定	0
計	0

(5) 墓地

ア 改葬許可

許可件数	115
------	-----

イ 経営等許可

	新規許可	拡張	縮小	廃止
茅ヶ崎市	0	0	0	0
寒川町	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

ウ 埋葬又は火葬を行う者のいない死体の取扱い

取扱件数	6
------	---

エ 多数遺体収容訓練の実施

実施日	実施回数
11/10	1

(6) 民泊

住宅宿泊事業法 届出件数

() 内は寒川町

	営業中	新規	廃業	計
住宅宿泊事業者	15(0)	2	1	15

2 水道事業指導

	施設数	市町別施設数	
		茅ヶ崎市	寒川町
専用水道	15	8	7
簡易専用水道	335	264	71
小規模水道	1	1	0
小規模受水槽水道	309	240	69

3 温泉指導監督

(1) 源泉の調査

区分	項目	源泉数	市町別源泉数		調査件数
			茅ヶ崎市	寒川町	
源泉	(大深度)	2	2	0	2

(2) 温泉利用施設及び監視指導状況

区分	項目	施設数	市町別施設数		監視指導件数
			茅ヶ崎市	寒川町	
浴用施設		2	2	0	2

4 愛護動物保護管理対策

(1) 犬の登録、狂犬病予防注射済票の交付状況

ア 犬の登録状況（鑑札の交付及び鑑札とみなされたマイクロチップ（MC）による登録を含む）

件数	新規		交換（転入）		再交付	合計
	鑑札	MC	鑑札	MC	鑑札	
	988	162	377	20	45	1,592 内訳（MC182 鑑札1410）

イ 注射済票の交付状況

件数	新規	既登録※	再交付	合計
	866	10,427	26	11,319

※令和4年3月2日～令和5年3月1日の間に予防接種を行ったもの

(2) 飼養マナー、終生飼養啓発

ア 犬によるこう傷事故発生状況

区分	総数	市町別	
		茅ヶ崎市	寒川町
件数	28	26	2

イ 飼えなくなった犬及び猫の引取状況

項目 区分	相談件数	引取頭数	市町別	
			茅ヶ崎市	寒川町
犬（成犬）	6	0	0	0
犬（子犬）		0	0	0
猫（成猫）	12	11	10	1
猫（子猫）		0	0	0
計	18	11	10	1

ウ 犬及び猫の苦情受付件数

区分	項目	総数	市町別	
			茅ヶ崎市	寒川町
犬	糞尿	32	32	0
	鳴き声	21	20	1
	虐待	11	10	1
	係留義務違反	13	10	3
	臭気	0	0	0
	その他	0	0	0
猫	糞尿	18	17	1
	繁殖	0	0	0
	屋外物品の損傷	0	0	0
	餌付	5	5	0
	鳴き声	4	4	0
	遺棄・虐待	0	0	0
	その他	0	0	0
計		104	98	6

※犬の登録頭数：茅ヶ崎市 14,493 頭
寒川町 2,768 頭

エ 神奈川県への捕獲等依頼実績（捕獲及び搬送）

種類	頭数	市町別	
		茅ヶ崎市	寒川町
犬（捕獲）	0	0	0
犬（搬送）	10	9	1
猫（搬送）	8	1	7
その他（搬送）	8	7	1
合計	26	17	9

オ 神奈川県への抑留等依頼実績（抑留及び処分）

種類	頭数	市町別	
		茅ヶ崎市	寒川町
犬	10	9	1
		返還7 譲渡2	返還1
猫	8	1	7
		譲渡1	譲渡7
合計	18	10	8

カ 災害時のペット対策

災害時動物救護用の簡易テント等を災害に備え、避難所の防災倉庫に備蓄を行った。
 「避難所でのペットの受け入れについて<ガイドライン><ハンドブック>」を配布し、周知啓発を行った。

また、愛犬手帳に飼い主の防災対策について記載し、飼い主の防災に対する意識向上を図ったほか、新たにペット防災手帳を作成し、ペット防災対策に対する意識向上を図った。

松林地区防災訓練に参加し、ペットの防災について周知啓発を行った。

キ 散歩マナー監視パトロール

実施地域数	4
-------	---

(4) 飼い主のいない猫対策

市民団体との協働によるTNR（※）

実施頭数	96
------	----

※ T : Trap 捕獲
 N : Neuter 不妊去勢手術
 R : Return 元いた所に戻す
 (Release)

5 野生鳥獣保護管理対策

(1) 許可等の状況

鳥獣保護法に基づく捕獲許可証交付	県防除計画(※)に基づく従事者証交付
123 件	100 件

※神奈川県アライグマ防除実施計画

(2) 捕獲用わな（はこわな）の貸出状況

貸出件数	120
------	-----

(3) 有害鳥獣の捕獲状況(市民等による捕獲)

アライグマ	64	頭
タイワンリス	14	頭
ハクビシン	33	頭
タヌキ	15	頭
カラス	27	羽(個)
ドバト	0	羽(個)

6 危険害虫等駆除

(1) スズメバチの駆除

駆除	調査(※)	合計
331	53	384

※他のハチだった場合や巣が見当たらなかった場合など

駆除件数の推移 (件)

令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	4か年平均
219	231	404	384	309.5

(2) 床下等消毒（大雨による下水の溢れ等に対応したもの）

実施件数	0
------	---

※令和4年度より、厚生労働省の見解に従い、床下消毒は原則不要と説明している

実施件数の推移 (件)

令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
1	0	50	0

7 薬務

(1) 薬局・医薬品販売業等施設及び監視指導件数

区分	項目	施設数	市町別施設数		監視指導件数
			茅ヶ崎市	寒川町	
薬局		116	101	15	63
	薬局製造販売医薬品製造販売業	1	1	0	2
	薬局製造販売医薬品製造業	1	1	0	2
医薬品販売業	店舗販売業	42	34	8	23
	卸売販売業	11	7	4	3
	計	53	41	12	26
	高度管理医療機器等販売業・貸与業	107	91	16	56
	再生医療等製品販売業	1	0	1	0
	管理医療機器販売業・貸与業	535	423	112	36
	合計	814	658	156	185

(2) 毒物・劇物販売業等施設及び監視指導件数

区分	項目	施設数	市町別施設数		監視指導件数
			茅ヶ崎市	寒川町	
販売業	一般	69	46	23	18
	農業用品目	4	3	1	1
	特定品目	0	0	0	3
	特定毒物研究者	1	1	0	0
	業務上取扱者（電気メッキ業）	1	1	0	0
	計	75	51	24	22

(3) 薬物乱用防止対策の推進

地域における薬物乱用防止に関する情報の収集、交換のため、地区薬物乱用防止推進地域連絡会を開催しました。また、同連絡会が主催する街頭キャンペーンに参画しました。

(ア) 薬物乱用防止推進地域連絡会

開催日	場所	参加団体数
2月2～17日	書面開催	13

(イ) 街頭キャンペーン

開催日	場所	参加者数
10月20日	JR茅ヶ崎駅周辺	39人

8 監視指導

管内の食品営業施設2,741施設に対し、延べ985件の監視指導を行いました。

(1) 許可営業施設の許認可事務及び監視指導実施状況

ア 食品衛生法改正前の許可業種

業種	区分	合計	地区別施設数		自動車等 移動営業	許 取 扱 数	廃 件 数	業 数	監視指導 件 数
			茅ヶ崎市	寒川町					
合計	(1)+(2)	1,931	1,523	275	133	0	188	466	
飲食店営業		1,557	1,231	220	106	0	150	327	
菓子製造業		179	143	23	13	0	14	31	
乳処理業		1	1	0		0	0	5	
特別牛乳搾取処理業		0	0	0		0	0	0	
乳製品製造業		2	2	0		0	0	5	
集乳業		0	0	0		0	0	0	
魚介類販売業		51	41	8	2	0	2	26	
魚介類せり売営業		0	0	0		0	0	0	
魚介類ねり製品製造業		0	0	0		0	0	0	
食品の冷凍又は冷蔵業		3	0	3		0	0	3	
缶詰又は瓶詰食品製造業		1	1	0		0	0	0	
喫茶店営業		31	18	3	10	0	10	4	
あん類製造業		0	0	0		0	1	0	
アイスクリーム類製造業		2	2	0		0	0	4	
食肉処理業		5	2	3	0	0	0	3	
食肉販売業		46	36	8	2	0	0	15	
食肉製品製造業		4	4	0	0	0	2	9	
乳酸菌飲料製造業		1	1	0		0	0	4	
食用油脂製造業		0	0	0		0	0	0	
マーガリン又はショートニング製造業		0	0	0		0	0	0	
みそ製造業		1	1	0		0	0	0	
醤油製造業		0	0	0		0	0	0	
ソース類製造業		1	1	0		0	0	0	
酒類製造業		3	3	0		0	0	2	
豆腐製造業		3	3	0		0	0	6	
納豆製造業		0	0	0		0	0	0	
めん類製造業		4	3	1		0	0	3	
そうざい製造業		21	17	4		0	3	9	
添加物製造業		3	3	0		0	0	1	
食品の放射線照射業		0	0	0		0	0	0	
清涼飲料水製造業		5	3	2		0	1	9	
氷雪製造業		0	0	0		0	0	0	
計(1)		1,924	1,516	275	133	0	183	466	
県 条 例	魚介類行商	0	0	0	0	0	0	0	
	魚介類加工業	7	7	0	0	0	5	0	
	発酵乳等販売業	0	0	0	0	0	0	0	
計(2)		7	7	0	0	0	5	0	

イ 食品衛生法改正後の許可業種

業種	区分	合 計	地 区 別 施 設 数		自動車等 移動営業	許 可 取 扱 数	廃 件 数	監 視 指 導 件 数
			茅ヶ崎市	寒 川 町				
計		810	593	104	113	474	19	519
飲食店営業		676	478	85	113	397	14	428
調理の機能を有する自動販売機		6	6	0		6	0	6
食肉販売業		10	7	3		5	0	5
魚介類販売業		14	13	1	0	8	0	9
魚介類競り売り営業		0	0	0		0	0	0
集乳業		0	0	0		0	0	0
乳処理業		0	0	0		0	0	0
特別牛乳搾取処理業		0	0	0		0	0	0
食肉処理業		2	2	0	0	2	0	2
食品の放射性照射業		0	0	0		0	0	0
菓子製造業		73	63	10	0	41	4	48
アイスクリーム類製造業		1	1	0		0	0	1
乳製品製造業		0	0	0		0	0	0
清涼飲料水製造業		1	1	0		1	0	1
食肉製品製造業		0	0	0		0	0	0
水産製品製造業		6	6	0		4	0	4
冰雪製造業		0	0	0		0	0	0
液卵製造業		0	0	0		0	0	0
食用油脂製造業		0	0	0		0	0	0
みそ又はしょうゆ製造業		0	0	0		0	0	0
酒類製造業		3	3	0		1	0	2
豆腐製造業		0	0	0		0	0	0
納豆製造業		0	0	0		0	0	0
麺類製造業		2	1	1		2	1	5
そうざい製造業		15	12	3		7	0	8
複合型そうざい製造業		0	0	0		0	0	0
冷凍食品製造業		0	0	0		0	0	0
複合型冷凍食品製造業		0	0	0		0	0	0
漬物製造業		1	0	1		0	0	0
密封包装食品製造業		0	0	0		0	0	0
食品の小分け業		0	0	0		0	0	0
添加物製造業		0	0	0		0	0	0

(2) 届出施設の施設数及び監視指導実施状況

種類	区分	施設数	地区別施設数		自動車等 移動営業	監視指導 件数
			茅ヶ崎市	寒川町		
計		1,035	799	218	18	353
旧許可業種	魚介類販売業 (包装済みの魚介類のみの販売)	56	45	10	1	9
	食肉販売業 (包装済みの食肉のみの販売)	68	55	12	1	14
	乳類販売業	197	154	43	0	26
	氷雪販売業	2	2	0	0	1
	コップ式自動販売機 (自動洗浄・屋内設置)	136	76	60		23
販売業	弁当販売業	14	12	1	1	14
	野菜果物販売業	39	26	4	9	23
	米穀類販売業	6	4	2	0	0
	通信販売・訪問販売による販売業	1	1	0		1
	コンビニエンスストア	79	57	22	0	15
	百貨店、総合スーパー	66	53	13	0	29
	自動販売機による販売業（コップ式自動販売機 (自動洗浄・屋内設置)を除く。)	72	63	9		15
	その他の食料、飲料販売業	128	105	17	6	83
製造加工業	添加物製造・加工業（法第13条第1項の規定により規格が定められた添加物の製造を除く。）	2	2	0		1
	いわゆる健康食品の製造・加工業	0	0	0		0
	コーヒー製造・加工業（飲料の製造を除く。）	10	10	0		5
	農産保存食料品製造・加工業	5	3	2		0
	調味料製造・加工業	6	6	0		0
	糖類製造・加工業	0	0	0		0
	精穀・製粉業	2	0	2		1
	製茶業	1	0	1		0
	海藻製造・加工業	0	0	0		0
	卵選別包装業	0	0	0		0
	その他の食料品製造・加工業	21	17	4		8
その他	行商	0	0	0		0
	集団給食施設	119	105	14		80
	器具、容器包装の製造・加工業（合成樹脂が使用された器具又は容器包装の製造、加工に限る。）	5	3	2		5
	露店、仮設店舗等における飲食の提供のうち、営業とみなされないもの	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0

9 収去検査

(1) 食品等収去検査状況

食品の種類	検体数	違反件数
計	120	1
鮮魚介類	7	0
冷凍食品	7	0
牛乳	4	0
乳製品	4	0
アイスクリーム類・氷菓	4	1
穀類及びその加工品	3	0
野菜類・果実及びその加工品	12	0
肉卵類及びその加工品	10	0
菓子類	25	0
清涼飲料水	7	0
その他の食品	37	0

※食中毒の検査を除きます。

(2) 食品等の違反状況

違反件数 1件

1.0 食品衛生知識の啓発

対 象	開催回数 (回)	受講者数 (人)	内 容
計	17	414	
営業者	17	414	食品衛生責任者講習会
消費者	0	0	新型コロナウイルス感染症の影響により全て中止

1.1 食中毒の処理

令和4年度は、2件の発生がありました。

過去5年間の食中毒発生状況

	30年度		令和元年度	令和2年度
	発生月日	6月4日	12月8日	12月24日
患者数	6	1	2	44
原因食品	飲食店会食 (推定)	飲食店会食 (推定)	飲食店会食 (推定)	弁当 (推定)
病因物質	カンピロバクター	アニサキス	カンピロバクター	ノロウイルス

	令和3年度	令和4年度	
	発生月日	5月12日	9月11日
患者数	19	1	1
原因食品	施設で提供された給食 (推定)	不明	施設で販売された寿司 (推定)
病因物質	カンピロバクター	アニサキス	アニサキス

1 2 苦情処理

食品等の種類 / 内 容	件数	異物	カビ	腐敗・変敗	異味・異臭	不衛生取扱管理	容器包装の不良	添加物	有症苦情	その他
計	37	4	0	1	1	15	0	0	7	9
乳・乳製品・乳類加工品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
魚介類及びその加工品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
卵・肉類及びその加工品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
穀類及びその加工品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
野菜類（豆類を含む）及びその加工品	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0
菓子類	2	1	0	0	1	0	0	0	0	0
その他	12	2	0	0	0	0	0	0	5	5
不明	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0
施設に関するもの	19	0	0	0	0	15	0	0	0	4

1 3 免許事務

	免許申請	書換交付申請	再交付申請
調理師免許	51	9	12
製菓衛生師免許	6	1	0
ふぐ包丁師免許	1	0	0

第6章 健康増進課業務

1 がん検診事業★

検診の有効性が確立している胃・大腸・肺・乳房・子宮のがん検診を実施することによりがんの早期発見・早期治療に結びつけることを目的に検診を行いました。

2 健康診査事業★

糖尿病などの生活習慣病を早期発見し、日常生活を豊かにするためのQOL（クオリティ・オブ・ライフ：生活の質）の確保と介護予防を図ることを目的に健診を行いました。

3 成人歯科健康診査事業★

健康増進法に基づき成人の歯周疾患検診を実施し、歯周組織の健康状態を診査して適切な保健指導を行うことを目的に健診を行いました。

4 口腔がん検診事業★

口腔がんや前がん病変を早期発見することを目的に実施しました。

5 肝炎ウイルス検診事業★

肝炎ウイルスに関する正しい知識を普及させるとともに、市民が自身の肝炎ウイルス感染の状況を認識し、必要に応じて医療機関で受診することにより肝炎による健康被害を回避し、または症状を軽減し、進行を遅延させることを目的に検診を行いました。

6 健康増進事業★

健康の保持増進のため、食生活、運動、その他生活習慣の改善等、健康に関する講演会、教室等を行いました。また、健康相談事業を行いました。

7 栄養改善事業★

健康増進及び生活習慣病予防として講演会、教室等により普及啓発を行いました。

8 食育推進事業★

食についての意識を高め、新進の健康を維持・増進できる「食」についての知識向上のため、講演会、教室等により普及啓発を行いました。

9 後期高齢者保健事業★

高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施として、ハイリスクアプローチ及びポピュレーションアプローチを行いました。

10 食育推進計画及び関連計画推進事業★

茅ヶ崎みんなの食と元気と歯っぴい計画に基づき、食育健康増進計画庁内連絡調整会議及び食育健康づくり推進委員会を行いました。

1 1 母子健康手帳・妊産婦健康診査事業 ★

母子健康手帳と妊産婦健康診査費用補助券を交付し、妊娠中や子育て期におけるサービス等の情報提供を行い、保健指導を実施しました。保健所、小出支所・辻堂駅前出張所、ハマミーナ出張所、香川駅前出張所の窓口で交付を行いました。

1 2 乳幼児健康診査事業 ★

母子保健法に定められた健康診査を、4か月児、10～11か月児、1歳6か月児、3歳6か月児に行いました。乳幼児の発育発達・健康状態を把握し、病気の早期発見に努め、また、日頃の様々な子育ての悩みに対して、専門職による相談を行いました。

1 3 乳幼児健康・育児相談事業 ★

7か月と2歳の時期に身体計測、発育発達の確認をし、必要な個別相談・個別指導を行いました。また、公民館と共催の健康相談や、子育て支援センターでの保健師・栄養士の相談日を設け、地域で安心して育児ができるように支援しました。

1 4 乳幼児育成相談事業 ★

発達面や情緒面などで不安のある親子を対象に、発達の相談、親子教室を行いました。低出生体重児交流会では、保護者同士の交流や子どもの発育・発達に応じた楽しい遊びの紹介を行いました。

1 5 重層的支援体制整備事業（母子保健コーディネーター事業） ★

専門職の母子保健コーディネーターが、妊娠・出産・子育ての不安や悩みを対面や電話で伺い、乳幼児の健やかな成長のサポートをしました。

1 6 母子訪問指導事業 ★

出生連絡票からこんにちは赤ちゃん訪問（乳児家庭全戸訪問事業）、新生児訪問、未熟児訪問に振り分け、保健師・助産師・栄養士・主任児童委員が家庭訪問を行いました。継続支援が必要な方には定期的な訪問や電話フォローを行いました。

1 7 母子保健教育事業 ★

安心して妊娠、出産、育児ができるようにたまごクラス（ママの日、パパママの日）で妊娠中から産後の育児についての講義と実習を行いました。パパには疑似妊婦体験や赤ちゃんの抱き方を体験してもらいました。

また妊娠期から乳幼児期の栄養について、講義、実演、動画配信を行い、食に関する啓発を行いました。

1 8 小児慢性特定疾患児日常生活用具給付事業 ★

小児慢性特定疾病をお持ちのお子さんに対して日常生活用具の給付を行いました。

1 9 分娩前新型コロナウイルス検査事業 ○

新型コロナウイルス感染症に対して不安を抱える妊婦が希望した際に、PCR検査等のウイルス検査を行いました。

20 産後ケア事業 ★

産後ケアは、家族等の手伝いが無い、産後の体調がすぐれない等、出産後のサポートが必要な産婦と乳児と一緒に休んだり授乳指導や育児相談など専門職のケアを受けられる事業であり、通所型（助産院や医療機関に日帰りで滞在してケアを受ける）と訪問型（利用者の自宅に助産師が訪問しケアを受ける）を行いました。

21 いとしのベビー出産・子育て応援事業 ★

妊娠届出時より妊婦や子育て家庭に寄り添い、出産・育児等の見通しを立てるための面談等を通じ必要な支援につなぐとともに、妊娠届出後や出産届出後に発生する育児関連用品の購入、子育て支援サービスの利用者負担等の軽減を図るための応援金を支給しました。

22 予防接種事業★

(1) こどもの予防接種

感染の恐れがある疾病等の発生及びまん延を予防するため、個別予防接種を実施しました。

(2) 大人の予防接種

高齢者インフルエンザ、高齢者肺炎球菌、成人風しん、第5期風しんの予防接種を実施しました。

(3) 新型コロナウイルスワクチン接種

新型コロナウイルス感染症による死亡者や重症者の発生をできる限り減らし、新型コロナウイルス感染症のまん延の防止を図ることを目的として、予防接種法の臨時接種に関する特例を設け、予防接種を実施しました。

1 がん検診事業

(1) 事業の概要

実施期間 令和4年4月1日から令和5年2月28日まで

- 実施方法 ①集団検診:保健所を会場とし、検診バスにより実施しました。
②施設検診:市が委託した医療機関で個別に検診を実施しました。

対象者と受診料 (年齢は年度末現在)

部位	主な検査内容		対象年齢	集団検診	施設検診
胃	X線撮影(バリウム)		40歳以上	1,000円	3,100円
	内視鏡検査		50歳以上の偶数歳		5,000円
大腸	便潜血検査(検便)(2日分)		40歳以上	600円	単独 1,000円 同時 600円
肺	X線撮影		40歳以上		単独 1,000円 同時 700円
	X線撮影・喀痰検査 ※喀痰検査は、50歳以上で喫煙指数600以上の方のみ				単独 1,500円 同時 1,000円
乳	マンモグラフィのみ (乳房のX線撮影)	1方向	50歳以上の偶数歳	1,000円	1,500円
		2方向	40歳代の偶数歳	1,500円	2,000円
	視触診+マンモグラフィ (視触診と乳房のX線撮影)	1方向	50歳以上の偶数歳		2,500円
		2方向	40歳代の偶数歳		3,000円
子宮	頸部(子宮の頸部から細胞を取り、顕微鏡検査)		20歳以上の偶数歳	900円	2,000円
	頸部・体部(頸部及び体部の細胞を取り、顕微鏡検査) ※体部は条件に該当し医師が必要と認めた方のみ				3,500円

【集団検診の年度別実施回数比】

	検診種目	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度
項目	胃	13回	13回	8回	11回	13回
	大腸	13回	13回	8回	1回	13回
	乳房マンモのみ	13回	13回	8回	11回	13回
	子宮	13回	13回	8回	11回	13回
日程	胃・大腸・乳房・子宮	13回	13回	8回	11回	13回
	胃・大腸のみ	0回	0回	0回	0回	0回

(2) 対象者数と部位別受診率

①令和4年度 対象者数

部位	年齢・性別	対象者
胃 大腸	40歳以上・男	75,085 人
	40歳以上・女	82,073 人
肺		計 157,158 人
乳房	40歳以上偶数歳・女	41,418 人
子宮	20歳以上偶数歳・女	53,159 人

②部位別 受診券送付者中の受診率

		令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度
胃	対象者数(人)	157,158	155,770	154,481	153,258	151,607
	受診者数(人)	7,582	7,524	6,969	8,339	8,476
	受診率	4.8%	4.8%	4.5%	5.4%	5.6%
大腸	対象者数(人)	157,158	155,770	154,481	153,258	151,607
	受診者数(人)	24,327	24,294	23,472	25,403	25,781
	受診率	15.5%	15.6%	15.2%	16.6%	17.0%
肺	対象者数(人)	157,158	155,770	154,481	153,258	151,607
	受診者数(人)	27,869	27,859	26,712	28,539	28,857
	受診率	17.7%	17.9%	17.3%	18.6%	19.0%
乳	対象者数(人)	41,418	41,018	40,575	40,122	39,851
	受診者数(人)	3,856	3,563	3,116	3,729	3,666
	受診率	9.3%	8.7%	7.7%	9.3%	9.2%
子宮	対象者数(人)	53,159	52,873	52,475	52,081	51,952
	受診者数(人)	4,637	4,356	4,100	4,568	4,661
	受診率	8.7%	8.2%	7.8%	8.8%	9.0%

③20歳～39歳女性 受診券送付者中の受診率(上記子宮の内訳)

		令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度
子宮	対象者数(人)	11,742	11,854	11,900	11,966	12,101
	受診者数(人)	1,128	1,120	1,116	1,089	1,182
	受診率	9.6%	9.4%	9.4%	9.1%	9.8%

④乳がん検診のマンモ単独・視触診併用の内訳

	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度
乳がん検診対象者(人)	41,418	41,018	40,575	40,122	39,851
集団(マンモ単独)(人)	754	641	641	818	931
施設(マンモ単独)(人)	1,612	1,300	1,030	1,068	769
施設(視触診併用)(人)	1,490	1,622	1,445	1,843	1,966
計(人)	3,856	3,563	3,116	3,729	3,666
受診率(全体)	9.3%	8.7%	7.7%	9.3%	9.2%
受診率(マンモ単独)	5.7%	4.7%	4.1%	4.7%	4.3%
受診率(視触診併用)	3.6%	4.0%	3.6%	4.6%	4.9%

⑤胃がん検診のバリウム検査・内視鏡検査の内訳

	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度
バリウム検査 対象者(人)	157,158	155,770	155,770	154,481	153,258
受診者(人)	4,220	4402	4263	5158	5765
受診率	2.7%	2.8%	2.7%	3.3%	3.8%
内視鏡検査対象者(再掲)(人)	60,777	60,685	58,367	58,804	56,676
受診者(人)	3,362	3,122	2,706	3,178	2,711
受診率	5.5%	5.1%	4.6%	5.4%	4.8%

(3) 実施医療機関数

	大腸	肺	胃	
			内視鏡	X線
市内	67	62	24	19
寒川	11	9	3	2
藤沢	11	8		
合計	89	79	27	21

	乳		子宮
	視触診	マンモ	
市内	12	7	7
寒川	4	1	2
合計	16	8	9

(4) がん検診要精密検査者数

		令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度
(集団) 胃がん	受診者数	729	633	483	821	915
	要精検者数	30	30	35	75	53
	精検率	4.12%	4.74%	7.25%	9.14%	5.79%
胃がん (施設)	受診者数(X線)	3,491	3,769	3,780	4,337	4,850
	要精検者数	92	86	194	182	251
	精検率	2.64%	2.28%	5.13%	4.20%	5.18%
	受診者数(内視鏡)	3,362	3,122	2,706	3,178	2,711
	要精検者数	337	328	296	393	354
	精検率	10.02%	10.51%	10.94%	12.37%	13.06%
(集団) 大腸がん	受診者数	774	629	550	809	855
	要精検者数	41	34	32	37	45
	精検率	5.30%	5.41%	5.82%	4.57%	5.26%
(施設) 大腸がん	受診者数	23,553	23,665	22,922	24,594	24,926
	要精検者数	1,954	2,134	2,116	2,311	2,432
	精検率	8.30%	9.02%	9.23%	9.40%	9.76%
(施設) 肺がん	受診者数	27,869	27,859	26,712	28,639	28,857
	要精検者数	619	645	789	734	747
	精検率	2.22%	2.32%	2.95%	2.56%	2.59%
(集団) 乳がん	受診者数 (マンモのみ)	754	641	641	818	931
	要精検者数	40	39	51	61	59
	精検率	5.31%	6.08%	7.96%	7.46%	6.34%
(施設) 乳がん	受診者数 (マンモ併用)	1,490	1,622	1,445	1,843	1,966
	要精検者数	178	172	138	210	168
	精検率	11.95%	10.60%	9.55%	11.39%	8.55%
	受診者数 (マンモ単独)	1,612	1,300	1,030	1,068	769
	要精検者数	128	85	55	54	46
	精検率	7.94%	6.54%	5.34%	5.06%	5.98%
(集団) 子宮頸がん	受診者数	1,016	850	708	940	1,044
	要精検者数	19	15	2	13	10
	精検率	1.87%	1.76%	0.28%	0.96%	0.96%
(施設) 子宮頸がん	受診者数	3,621	3,506	3,393	3,628	3,617
	要精検者数	82	79	86	76	109
	精検率	2.26%	2.25%	2.53%	2.09%	3.01%
(施設) 子宮体部	受診者数	483	615	599	615	631
	要精検者数	3	9	10	4	2
	精検率	0.62%	1.46%	1.67%	0.65%	0.32%

(5)要精密検査者内訳

(令和3年度 検診結果)

がん検診の結果が要精密検査となった者を対象とし、精密検査の結果について把握に努めています。精密検査の結果については、年度内の把握が困難なため、前年度の結果を計上しています。

【集団・施設検診合計】 受診者合計数 7,524

胃がん精検

	集団・施設総合			集団			施設					
	X線・ 内視鏡 合計	精検受 診者数	精検率	X線	精検受 診者数	精検率	X線	精検受 診者数	精検率	内視鏡	精検受 診者数	精検率
受診者	7,524			633			3,769			3,122		
精検者	444		5.9%	30		4.7%	86		2.3%	328		10.5%
未把握	35		7.9%	2		6.7%	27		31.4%	6		1.8%
未受診	12		2.7%	4		13.3%	3		3.5%	5		1.5%
異常なし	152	397	34.2%	10	24	33.3%	19	56	22.1%	123	317	37.5%
がん(転移性含ま ず)	7		1.6%	0		0.0%	0		0.0%	7		2.1%
早期がん	7		1.6%	0		0.0%	0		0.0%	7		2.1%
粘膜内がん	6		1.4%	0		0.0%	1		1.2%	5		1.5%
がん疑いのある者ま たは未確定	4		0.9%	0		0.0%	0		0.0%	4		1.2%
がん以外の疾患 (転移性含む)	221		49.8%	14		46.7%	36		41.9%	171		52.1%

大腸がん精検

受診者合計数 24,294

	集団・施設総合			集団			施設		
	検便 合計	精検受 診者数	精検率	検便	精検受 診者数	精検率	検便	精検受 診者数	精検率
受診者	24,294			629			23,665		
精検者	2,168		8.9%	34		5.4%	2,134		9.0%
未把握	405		18.7%	6		17.6%	399		18.7%
未受診	494		22.8%	3		8.8%	491		23.0%
異常なし	442	1,269	20.4%	13	25	38.2%	429	1,244	20.1%
がん(転移性含ま ず)	33		1.5%	0		0.0%	33		1.5%
早期がん	15		0.7%	1		2.9%	14		0.7%
粘膜内がん	16		0.7%	0		0.0%	16		0.7%
がん疑いのある者ま たは未確定	2		0.1%	0		0.0%	2		0.1%
がん及び腺腫以外の 疾患(転移性含む)	245		11.3%	4		11.8%	241		11.3%
腺腫	516		23.8%	7		20.6%	509		23.9%

肺がん精検

	受診者合計数 27,859		施設				
	X線	精検受診者数	精検率	喀痰	精検受診者数	精検率	
受診者	27,859			272			
精検者	645		2.3%	3		1.1%	
未把握	81		12.6%	1		33.3%	
未受診	40		6.2%	1		33.3%	
異常なし	246	524	38.1%	0	1	0.0%	
がん(転移性含まず)	20		3.1%	0		0.0%	
がん(臨床病期0～I期)	2		0.3%	0		0.0%	
がん疑いのある者または未確定	17		2.6%	1		33.3%	
がん以外の疾患(転移性含む)	239		37.1%	0		0.0%	
がん(喀痰細胞診のみの発見)				0.0%		0	0.0%

乳がん精検

	受診者合計数 3,563			集団・施設総合		集団		個別		
	マンモのみ・視触診+マンモ合計	精検受診者数	精検率	マンモのみ	精検率	マンモのみ	精検率	視触診+マンモ	精検率	
受診者	3,563			641		1,300		1,622		
精検者	296		8.3%	39	6.1%	85	6.5%	172	10.6%	
未把握	67		22.6%	2	5.1%	35	41.2%	30	17.4%	
未受診	4		1.4%	0	0.0%	3	3.5%	1	0.6%	
異常なし	137	225	46.3%	24	61.5%	28	32.9%	85	49.4%	
がん(転移性含まず)	4		1.4%	0	0.0%	0	0.0%	4	2.3%	
早期がん	6		2.0%	2	5.1%	0	0.0%	4	2.3%	
早期がんのうち非浸潤	0		0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
がん疑いのある者または未確定	11		3.7%	1	2.6%	1	1.2%	9	5.2%	
がん以外の疾患(転移性含む)	67		22.6%	10	25.6%	18	21.2%	39	22.7%	

子宮がん精検

受診者合計数 4,356

	集団・施設頸部総合			集団		個別		受診者	個別	
	頸部 合計	精検受診者数	精検率	頸部	精検率	頸部	精検率		体部	精検率
受診者	4,356			850		3,506		受診者	615	
精検者	88		2.0%	15	0.2%	73	2.1%	精検者	9	1.5%
未把握	24		27.3%	1	6.7%	23	31.5%	未把握	1	11.1%
未受診	4		4.5%	1	6.7%	3	4.1%	未受診	1	11.1%
異常なし	18	60	20.5%	9	60.0%	9	12.3%	異常なし	2	22.2%
※AIS	0		0.0%	0	0.0%	0	0.0%	体がん	1	11.1%
※CIN1	21		23.9%	2	13.3%	19	26.0%	異型増殖	1	11.1%
※CIN2	5		5.7%	1	6.7%	4	5.5%	内膜増殖	2	22.2%
※CIN3	2		2.3%	0	0.0%	2	2.7%	その他のがん	0	0.0%
※HSIL	0		0.0%	0	0.0%	0	0.0%	がん疑い未確定	1	11.1%
がん(転移性含まず)	3		3.4%	0	0.0%	3	4.1%	がん以外	0	0.0%
がん(進行度ⅠA期)	0		0.0%	0	0.0%	0	0.0%			
がん疑いのある者または未確定	5		5.7%	1	6.7%	4	5.5%			
がん、AIS及びCIN以外の疾患(転移性含む)	6		6.8%	0	0.0%	6	8.2%			

※AIS: 上皮内腺がん CIN1: 軽度異形成 CIN2: 中程度異形成 CIN3: 高度異形成・上皮内がん HSIL: CIN2、CIN3のいずれかで、区別できない者

【各がん検診精密検査で「がん」もしくは「がんの疑い」と判断された年代】

	20～ 30未満	30～ 40未満	40～ 50未満	50～ 60未満	60～ 70未満	70～ 80未満	80～ 90未満	90以上	合計
胃がん精検			0	0	3	12	9	0	24
肺がん精検			0	1	3	21	11	2	38
大腸がん精検			0	2	9	36	18	1	66
乳がん精検			5	5	2	6	3	0	21
子宮頸がん精検	0	2	3	1	0	2	0	0	8
子宮体がん精検	0	0	1	1	0	0	0	0	2

(6) 結核健診(肺がん検診)

年齢 (歳)	令和4年度		令和3年度		令和2年度	
	活動性 肺結核 (人)	肺がん検診 受診者数 (人)	活動性 肺結核 (人)	肺がん検診 受診者数 (人)	活動性 肺結核 (人)	肺がん検診 受診者数 (人)
65～69	0	2,578	0	2,665	0	2,740
70～74	0	5,057	0	5,418	0	5,179
75～79	0	5,944	0	5,626	3	5,776
80～84	0	5,271	1	5,241	0	4,924
85～89	0	3,014	2	2,906	0	2,691
90～	0	1,275	0	1,107	0	1,058
合計	0	23,139	3	22,963	3	22,368

年齢 (歳)	令和元年度		平成30年度	
	活動性 肺結核 (人)	肺がん検診 受診者数 (人)	活動性 肺結核 (人)	肺がん検診 受診者数 (人)
65～69	0	3,424	0	3,868
70～74	5	5,579	0	5,440
75～79	2	6,180	2	6,362
80～84	0	4,793	0	4,705
85～89	2	2,578	0	2,491
90～	1	1,034	0	930
合計	10	23,588	2	23,796

※活動性肺結核

結核のための治療を必要とする結核

2 健康診査事業

(1) 事業の概要

実施期間	令和4年9月1日から令和4年11月30日まで
実施方法	医療機関で個別に検診を実施しました。
対象者	①後期高齢者医療保険加入者 ②40歳以上の生活保護受給者(年齢は年度末現在)
受診料	無料

(2) 実施医療機関数

市内	65
寒川	10
藤沢	11
合計	86

(3) 健康診査内容

- 1 既往歴の調査(服薬歴及び喫煙習慣の状況に係る調査を含む。)
- 2 自覚症状及び他覚症状の有無の検査
- 3 身長及び体重の検査
- 4 BMI(次の算式により算出した値をいう。)の測定。BMI=体重(kg)÷身長(m)
- 5 血圧の測定
- 6 GOT、GPT、 γ -GTP
- 7 中性脂肪、HDLコレステロール、LDLコレステロール
- 8 血糖検査(空腹時血糖・HbA1cいずれか)
- 9 尿中の糖及び蛋白の有無の検査
- 10 腎機能 クレアチニン、尿酸
- 11 貧血検査 ヘマトクリット値、血色素量、赤血球数
- 12 心電図検査
- 13 血糖検査(全員に空腹時血糖・HbA1c両方を実施)

(4) 受診者数・受診率の推移

年度	対象者数(人)		受診者(人)		受診率		訪問健診再掲(人)	
	全体	(うち生保)	全体	(うち生保)	全体	(うち生保)	全体	(うち生保)
令和4年度	37,056	(1,598)	15,529	(254)	41.9%	(15.9%)	42	(2)
令和3年度	35,515	(1,608)	14,962	(249)	42.1%	(15.5%)	40	(1)
令和2年度	35,019	(1,605)	14,793	(288)	42.2%	(17.9%)	49	(2)

(5) 受診結果推移

年度	診査結果	男		女		計	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合
令和4年度	異常認めず	648	10.1%	1,205	13.2%	1,853	11.9%
	要指導	1,642	25.5%	2,252	24.8%	3,894	25.1%
	要医療	4,146	64.4%	5,636	62.0%	9,782	63.0%
	合計	6,436		9,093		15,529	
令和3年度	異常認めず	664	10.7%	1,218	13.9%	1,882	12.5%
	要指導	1,679	27.1%	2,206	25.2%	3,885	26.3%
	要医療	3,856	62.2%	5,339	60.9%	9,195	61.3%
	合計	6,199		8,763		14,962	
令和2年度	異常認めず	661	10.7%	1,184	13.7%	1,845	12.5%
	要指導	1,682	27.3%	2,203	25.0%	3,885	26.3%
	要医療	3,813	61.9%	5,250	60.8%	9,063	61.3%
	合計	6,156		8,637		14,793	

(6) 眼底検査受診状況 (特定健康診査受診者のみ)

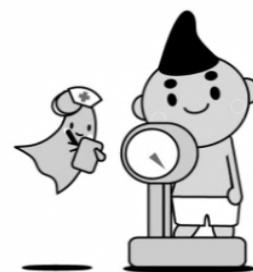
年度	同時 (人)	単独 (人)	合計 (人)
令和4年度	0	22	22
令和3年度	12	15	27
令和2年度	7	104	111

令和4年度 検査結果の主な内訳

○両眼異常なし:20人

○緑内障:1人

○その他:1人



3 成人歯科健康診査事業

(1) 事業の概要

実施期間	令和4年6月1日から令和4年11月30日まで
実施方法	市が委託した医療機関で個別に検診を実施しました。
対象者	40歳から74歳までの市民
受診料	1,000円
内容	①問診 ②現在歯の状況 ③喪失歯の状況 ④歯周組織の状況 ⑤口腔内清掃状態 ⑥その他の所見(歯・歯列咬合・顎関節・口腔粘膜)

(2) 実施医療機関数

市内	78
寒川町	15
藤沢市	9
合計	102

(3) 受診実績の推移

年度	対象者(人)	受診者(人)	受診率	異常なし(人)			要指導(人)			要精検(人)		
				男	女	計	男	女	計	男	女	計
令和4年度	118,830	1,016	0.86%	29	86	115	10	37	47	302	552	854
令和3年度	119,322	875	0.73%	27	73	100	7	22	29	251	495	746
令和2年度	119,325	784	0.66%	29	70	99	9	19	28	224	433	657
令和元年度	118,692	871	0.73%	30	93	123	8	18	26	260	462	722

(4) 精密検査結果(令和4年度)

精検率 84.1%

精密検査受診率 79.7%

受診者数(人)	要精検者数(人)	内訳(人)				
		異常なし	歯周病	歯周病以外	未受診	未把握
1,016	854	111	451	119	136	37

13.0% 52.8% 13.9% 15.9% 4.3%

4 口腔がん検診事業

(1) 事業の概要

実施日時 第1回 令和4年 7月24日
第2回 令和4年11月27日

実施方法 茅ヶ崎市保健所を会場として集団検診を実施しました。

対象者 申込時に茅ヶ崎市に住民登録を有し、年齢が20歳以上の者

受診料 無料

内容 口腔内及び頸部リンパ節等のチェックを行い、口腔内の疾患や前がん病変を早期発見し、必要時専門の医療機関を紹介しました。

(2) 実施結果(令和4年度)

	第1回	第2回
実施日時	令和4年7月24日(日) 午前9時30分～	令和4年11月27日(日) 午前9時00分～
受診者数	46名(男14名、女32名)	49名(男10名、女39名)
募集人数	80名	73名
応募人数	50名	55名
受診結果 異常なし	45名	47名
経過観察	1名	0名
精密検査	0名	2名
その他	0名	0名
専門施設への受診者紹介人数	1名	2名
従事者 専門医	3名	3名
協力医	14名	11名
その他スタッフ	7名	7名

5 肝炎ウイルス検診事業

(1) 事業の概要

- 実施期間** 令和4年4月1日から令和5年2月28日まで
- 実施方法** 市が委託した医療機関で個別に実施しました。
- 対象者** 次のいずれかに該当する人(年齢は年度末現在)
- ①40歳の人(※無料クーポン券送付対象者はこの年齢のみ)
 - ②41歳以上の人で、過去に肝炎ウイルス検診を受けたことがない人
- 受診料** 単独実施 2,000円(クーポン券利用者は無料)
健診同時実施 1,200円(クーポン券利用者は無料)
- 検診内容** B型肝炎及びC型肝炎 陽性の場合は必要な指導または医療機関への受診勧奨
- ①B型肝炎 HBs抗原検査
 - ②C型肝炎 HCV抗体検査(定量)
- ・結果が「中力価」または「低力価」の場合はHCV核酸増幅検査実施

(2) 実施医療機関数

市内	67
寒川町	10
藤沢市	12
合計	89

(3) 受診者数の推移・クーポン券対象者の受診率推移

年度	41歳以上(人)		40歳クーポン対象者(人)		受診者数(人)	年度	クーポン対象者(人)	クーポン対象者受診率(%)
	同時	単独	同時	単独				
令和4年度	74	51	43	135	303	令和4年度	3,189	5.58%
令和3年度	125	70	46	140	381	令和3年度	3,116	5.97%
令和2年度	66	33	191		290	令和2年度	3,164	6.04%
令和元年度	94	46	109		249	令和元年度	3,439	3.17%
平成30年度	164	78	126		368	平成30年度	3,501	3.60%

(4) 受診結果

クーポン 40歳(人)								
B型判定		C型判定(HCV抗体検査)						
陽性	陰性	陰性				陽性		
		陰性	低力価	中力価	HCV核酸増幅検査		高力価	
陰性	陽性							
男	0	53	53	0	0	0	0	0
女	0	125	125	0	0	0	0	0
総合	0	178	178	0	0	0	0	0
				178			0	

41歳以上(人)									
B型判定		C型判定(HCV抗体検査)							
陽性	陰性	陰性				陽性			
		陰性	低力価	中力価	HCV核酸増幅検査		高力価		
陰性	陽性								
男	41 以上 45 未満	0	2	2	0	0		0	
	45 以上 50 未満	0	3	3	0	0		0	
	50 以上 55 未満	0	4	4	0	0		0	
	55 以上 60 未満	0	4	4	0	0		0	
	60 以上 65 未満	1	8	9	0	0		0	
	65 以上 70 未満	0	6	6	0	0		0	
	70 以上	0	26	25	1	0	1		0
		1	53	53	1	0	1	0	0
				54			0		
女	41 以上 45 未満	0	9	9	0	0		0	
	45 以上 50 未満	0	5	8	0	0		0	
	50 以上 55 未満	0	8	8	0	0		0	
	55 以上 60 未満	0	9	9	0	0		0	
	60 以上 65 未満	0	8	8	0	0		0	
	65 以上 70 未満	0	13	13	0	0		0	
	70 以上	0	19	19	0	0		0	
		0	71	74	0	0	0	0	
				74			0		
男女合計	41 以上 45 未満	0	11	11	0	0	0	0	
	45 以上 50 未満	0	8	11	0	0	0	0	
	50 以上 55 未満	0	12	12	0	0	0	0	
	55 以上 60 未満	0	13	13	0	0	0	0	
	60 以上 65 未満	1	16	17	0	0	0	0	
	65 以上 70 未満	0	19	19	0	0	0	0	
	70 以上	0	45	44	1	0	1	0	
		1	124	127	1	0	1	0	
				128			0		

6 健康増進事業

1 普及啓発事業

(1) 健康増進普及月間

概要 健康増進普及月間（9月1日～9月30日）、その他期間において普及啓発事業を実施する。

① 講演会

内容 茅ヶ崎市主催、大塚製薬株式会社共催（包括連携協定締結企業）でWebセミナーを実施。

日時：12月7日（水）

テーマ：すっきり目覚めるための睡眠講座

当日参加者数：20名

その他：子育て、働き世代の若い年齢を対象に、セミナーテーマや内容の参考とするため、事前に健康・睡眠アンケートを行った（期間：8月1日～8月21日）。回答者の中から抽選で賞品を贈呈。

経年集計

年度	R4	R3	R2
参加者数	20	20	

※令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。令和4年度、令和3年度よりWebセミナー参加者数。

② その他

掲載号・期間	周知方法	タイトル・内容
9月1日号	広報紙	健康増進普及月間 毎日プラス10分体を動かそう
9月1日～9月9日	展示	食生活改善普及運動月間×健康増進普及月間展示 ・プラス10 ・運動/食事、睡眠、禁煙、ロコモティブシンドローム (厚生労働省作成)
9月1日～9月30日	ポスター掲示	主食・主菜・副菜をそろえた食事で/プラス10分の身体活動で健康寿命を延ばそう、ロコモを知って生涯自分で歩ける健康を（厚生労働省作成） 掲示場所：総合体育館、男女共同参画推進センターいこりあ（食生活/運動のみ）

(2) 歯と口の健康

概要 歯と口の健康週間（6月4日～6月10日）、その他期間において普及啓発事業を実施する。

① イベント（歯と口の健康週間イベント「歯っぴいデー」）

内容 茅ヶ崎歯科医師会への委託事業として実施し、歯と口腔の健康づくりの推進を目的とした講演会、歯科医師によるだ液検査、顕微鏡でのむし歯菌観察、歯科相談、歯科衛生士のブラッシング指導、くち体操などを行う（令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のためイベント規模を縮小し、講演会、個別相談、骨密度測定を実施した）

経年集計

年度	R4	R3	R2
参加者数	75		

※令和2年度、令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

講演会テーマ

- (1) 50代を過ぎてもイキイキと過ごすための健口づくり、くち体操
- (2) 幼児期・児童期の歯並びやむし歯予防などの健口づくり、くち体操

② その他

掲載号・期間	周知方法	タイトル・内容
6月3日～6月13日	展示	歯及び口腔の健康づくりに関する展示（禁煙、食育に関する展示と合わせて実施） ・歯のすき間ケアグッズを使って歯周病予防、歯周病と全身の関係、歯周病はこんな病気
11月2日	ラジオ	かかりつけ歯科医で定期的にお口の健康チェック！

(3) 生活習慣病予防

概要 世界糖尿病デー（11月14日）及び全国糖尿病週間（11月13日～11月19日）に合わせて普及啓発事業を実施する。その他の期間においても生活習慣病予防に関する普及啓発を実施する。

① 講演会

内容 テーマとなる病態の知識や予防方法を学び、市民の健康づくりにつながるよう、外部講師による講演会を実施する

（令和2年度より新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

経年集計

年 度	R4	R3	R2
参加者数		45	

※令和3年度はWebセミナーアクセス数

② イベント（糖尿病予防イベント）

内容 保険年金課、茅ヶ崎市立病院、茅ヶ崎歯科医師会、企業などと連携し、講演会、血糖値・血管年齢測定、栄養・運動体験ブース、健康相談などを行う

（令和2年度より新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

経年集計

年 度	R4	R3	R2
参加者数			

③ その他

掲載号・期間	周知方法	タイトル・内容
10月7日～11月30日	ホームページ	11月14日は世界糖尿病デー
10月18日～11月30日	ポスター掲示	健診と検診は大切な未来への道しるべ（厚生労働省作成） 掲示場所：総合体育館、保健所
11月1日	広報紙（特集）	11月14日は世界糖尿病デー
11月1日～11月8日	展示	糖尿病に関する展示 ・基礎知識、運動、食事、歯周病、生活習慣と生活習慣病 ・健診と検診は大切な未来への道しるべ（厚生労働省作成）
11月2日～11月23日	エレベーターサイネージ	11/13～11/19全国糖尿病週間 偏見にNO!糖尿病にはあなたの正しい理解が必要です

(4) 女性の健康

概要 女性の健康週間（3月1日～3月8日）に合わせて普及啓発事業を実施する。

① 講演会

内容 令和3年度、令和4年度は未実施。

経年集計

年度	R4	R3	R2
参加者数	/	/	119

※令和2年度はWebセミナーアクセス数

② イベント（女性の健康週間イベント）

内容 骨密度測定、女性の健康に関する展示・リーフレットの配付、健康相談などを行う（令和2年度より新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

経年集計

年度	R4	R3	R2
参加者数	/	/	/

③ その他

掲載号・期間	周知方法	タイトル・内容
12月7日～	ホームページ	女性の健康づくり
3月1日号	広報紙（特集）	3月1日～8日 女性の健康週間 年代ごとの悩みは早めに受診を
3月1日～3月15日	ロビーサイネージ	3月1日～8日は女性の健康週間 定期的なカラダのチェックを
3月8日～3月17日	展示	女性の健康に関する展示 ・若い女性の痩せ、女性と骨粗しょう症、食事（カルシウム、鉄）、がん（健診推進啓発、乳がん） ・知る、つながる、考える。女性の健康週間（厚生労働省作成）

(5) 禁煙

概要 世界禁煙デー（5月31日）及び禁煙週間（5月31日～6月6日）、その他期間において普及啓発事業を実施する。

掲載号・期間	周知方法	タイトル・内容
6月3日～6月13日	展示	禁煙に関する展示（歯及び口腔の健康づくり、食育に関する展示と合わせて実施） ・知ってほしいCOPD、あの人に合った禁煙方法を探そう、たばこと歯周病 ・禁煙（厚生労働省作成）
9月1日～9月9日	展示	食生活改善普及運動月間×健康増進普及運動月間 ・禁煙（厚生労働省作成）
9月1日～9月30日	ポスター掲示	禁煙の宣言は命への思いやり（厚生労働省作成） 掲示場所：保健所

(6) 身体活動・運動

概要 健康増進、生活習慣病予防を目的に身体活動・運動に関する普及啓発事業を実施する。

掲載号・期間	周知方法	タイトル・内容
8月23日～	ホームページ	健康寿命を延ばすために、今より多く体を動かしましょう（生活活動と運動を増やすことが大切、生活活動を増やすには、運動を増やすには、安全に運動を行うためのポイント）
9月1日号	広報紙（特集）	健康増進普及月間 毎日プラス10分体を動かそう
9月1日～9月9日	展示	食生活改善普及運動月間×健康増進普及運動月間 ・プラス10 ・運動/食事（厚生労働省作成）

① ウォーキング健康ポイント事業

内容 住友生命保険相互会社(包括連携協定締結企業)とVitality健康プログラムを用いた健康ポイント事業を実施。期間中に特定の運動ポイントを獲得した方の中から抽選でChoice!CHIGASAKI賞として認定商品の引換券を進呈。抽選に外れた方には、住友生命賞を贈呈した。

経年集計

年度	R4	R3	R2
参加者数（延べ）	117		

(7) 骨粗しょう症予防

概要 骨粗しょう症予防を目的に普及啓発事業を実施する。

① 骨粗しょう症予防教室

内容 骨密度測定と保健師・管理栄養士等による測定結果の解説、骨粗しょう症予防のための講話を実施する（令和4年度は未実施）

経年集計

年度	R4	R3	R2
参加者数		40	

(8) 熱中症予防

概要 熱中症のリスクが高い5月から9月末にかけて熱中症予防に関する普及啓発事業を実施する。

掲載号・期間	周知方法	タイトル・内容
5月2日～10月31日	ホームページ	熱中症に注意しましょう！
5月20日	タウンニュース	5月からできる熱中症対策（保健所だより）
5月30日～6月1日	展示	熱中症警戒アラート、熱中症予防ポスター展示、ちらし配架（環境政策課事業に参加、プラザ）
6月25日～9月30日	配布	がん集団検診、ポピュレーションアプローチ教室時に、ちらし・うちわ・塩飴を配布
7月21日～8月31日	展示	熱中症警戒アラート、熱中症予防ポスター展示、ちらし配架（環境政策課事業に参加、図書館）
7月1日～7月30日	ロビーサイネージ	熱中症予防（こまめな水分補給）
7月1日～8月31日	庁内放送	熱中症警戒アラート発令時
7月1日～9月30日	ポスター掲示	熱中症の危険性があります（神奈川県×大塚製薬作成） 掲示場所：保健所2階
7月15日～9月30日	ポスター掲示	熱中症に気をつけましょう（熱中症予防声かけプロジェクト） 掲示場所：2階庁舎連絡通路
8月1日号	広報紙（特集）	大人より体温が上昇しやすい乳幼児の熱中症対策を
8月2日	LINE配信	熱中症搬送がすでに昨年より急増！熱中症予防を心がけましょう
8月11日	Twitter配信	熱中症が増えています！
9月1日～9月9日	展示	災害時の熱中症予防～避難生活・片付け作業時の注意点～

(9) COPD疾患啓発

概要 COPD（慢性閉塞性肺疾患）の認知度の向上と健康増進を目的として、啓発リーフレット等を封書で送付する。

対象 75歳から85歳の後期高齢者医療制度被保険者のうち以下に該当するもの

ハイリスク者：

- ①前年度の健康診査を受診し、「喫煙習慣あり」と回答がある
- ②過去5年において、COPDの吸入薬の治療歴がない

治療中断者：

- ①過去5年において、COPDの吸入薬の治療歴がある
- ②分析できる最新のレセプトデータ月から6か月間遡り、COPDの治療歴がない

対象者集計

ハイリスク者	242
治療中断者	64

(10) その他

ア 依頼による健康教育

概要 保健師・管理栄養士が講師となり、健康増進、生活習慣病予防のため、市内団体や事業所からの依頼を受けて健康教育を実施する（市民まなび講座、依頼教育）

経年集計

年 度	R4	R3	R2
参加者数	69	21	34

	実施日		内容・講師	参加者数
1	7月23日	(土)	フレイルの実態とその予防 保健師	30
2	8月4日	(木)	～生活習慣病にならないために～日常生活を振り返ろう 管理栄養士	21
3	2月22日	(水)	2月定例会 からだを動かしましょう 保健師	18
合計				69

イ 睡眠

掲載号・期間	周知方法	タイトル・内容
9月1日～9月9日	展示	食生活改善普及運動月間×健康増進普及運動月間展示 ・睡眠（厚生労働省作成）
9月1日～9月30日	ポスター掲示	良い睡眠でからだも心も健康に（厚生労働省作成） 掲示場所：保健所

ウ 飲酒

掲載号・期間	周知方法	タイトル・内容
9月1日～9月9日	展示	食生活改善普及運動月間×健康増進普及運動月間展示 ・間食とお酒の目安 ・飲酒（厚生労働省作成）
9月1日～9月30日	ポスター掲示	飲酒量の見直しで健康で幸せな毎日を（厚生労働省作成） 掲示場所：保健所
10月20日～	YouTube	お酒、飲みすぎてない？適正な飲酒量ってどのくらい？
11月1日～	ホームページ	お酒を飲むときは「適正量」を心がけよう
12月1日号	広報紙（特集）	飲酒量を見直して健康的な生活を

エ イベント等への参加

概要 防災フェスティバル等に参加し、健康増進、生活習慣病予防のために普及啓発を実施する（令和2年度より新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

経年集計

年 度	R4	R3	R2
回 数			
参加者数			

6 健康増進事業

2 健康相談事業

(1) 禁煙サポート

概要 初回指導は個人面接にて、質問票を用いて対象者の禁煙状況の把握と検査（呼気中一酸化炭素濃度測定）を実施し、その結果を踏まえて健康教育教材を用いた説明、禁煙実施に関する指導を行う。その後は約3か月間、電話、メール、面接等にて禁煙指導を行う。

令和4年度実施結果

	禁煙	節煙	喫煙（変化なし）	次年度継続	不明	計
相談者数	1	0	0	0	0	1

経年集計

年度	R4	R3	R2
相談者数	1	1	0

(2) 保健衛生相談

概要 主に介護保険制度や障害福祉制度に該当しない、制度の狭間にある方の健康全般について、保健師・管理栄養士が電話等にて相談に応じ、指導・助言を行う。

経年集計（延べ）

年度	R4	R3	R2
感染症	3	0	1
精神保健福祉関連	2	0	2
生活習慣病	23	25	19
虚弱高齢者等	1	2	4
他疾患	1	0	10
母子保健	0	0	0
その他	24	16	14
合計	54	43	50

7 栄養改善事業

1 普及啓発事業

(1) 栄養改善教室

概要 栄養及び食生活の改善による健康増進と生活習慣病の予防を目的として実施する。

経年集計

	R4		R3		R2	
	実施回数	参加者数	実施回数	参加者数	実施回数	参加者数
主催事業	7	54	2	22	1	20
公民館等との協力事業	2	13	0	0	0	0
合計	9	67	2	22	1	20

① その他

掲載号・期間	周知方法	タイトル・内容
6月19日～	YouTube	食事で夏バテ予防！暑い夏を乗り切ろう！
6月29日	メール配信	YouTubeで栄養教室動画を公開中！食事で夏バテ予防！
10月20日～	YouTube	お酒、飲みすぎてない？適正な飲酒量ってどのくらい？
11月1日～	ホームページ	お酒を飲むときは「適正量」を心がけよう
11月3日	メール配信	YouTubeで栄養教室動画を公開中！テーマは適正な飲酒量
12月1日号	広報紙（特集）	飲酒量を見直して健康的な生活を
3月6日～3月26日	動画配信	みて学ぼう！ちがさきの栄養教室の塩分、間食、お酒に関する動画 (ちがさき市民活動サポートセンター主催のイベント「こどたん+2023」オンラインの動画配信に参加)

(2) 食生活改善普及運動月間

概要 食生活改善普及運動月間（9月1日～9月30日）に合わせて普及啓発事業を実施する。

① 講演会

内容 市民の食生活改善を目的に、外部講師による講演会を実施する
(令和2年度より新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

経年集計

年度	R4	R3	R2
参加者数			

② その他

掲載号・期間	周知方法	タイトル・内容
8月17日～9月30日	ホームページ	9月は食生活改善普及運動月間 身近な食生活を見直してみませんか？ (食事をおいしくバランスよく、毎日プラス1皿の野菜、おいしく減塩マイナス2g、毎日の暮らしにwithミルク)
9月1日～9月15日	ロビーサイネージ	9月は食生活改善普及運動月間（野菜の摂取目標量は350g、茅ヶ崎産の野菜も食卓に）
9月1日～9月9日	展示	食生活改善普及運動月間×健康増進普及運動月間展示 ・食事の基本、間食とお酒の目安、塩分、野菜 ・運動/食事、飲酒（厚生労働省作成）

7 栄養改善事業

2 地域活動支援事業

(1) ちがさき健康づくり講座

概要 茅ヶ崎市における健康づくり推進事業は、平成9年度まで健康普及員事業を中心に進められてきた。

一方、これと同様に地域の健康増進を図ることを目的に、県事業として進められてきた食生活改善推進員育成事業が市に移管されることを契機に、より効果的な健康増進・健康づくり事業を実施するため両事業をひとつにし、平成10年度より『ちがさき健康づくり講座』を開始した。

『ちがさき健康づくり講座』は、健康づくりのための正確な情報と実践の場の提供、さらに習得した知識を活かしての、市民による健康づくり活動の推進を目的として実施している。

また、この講座を食生活改善推進員養成指定講座とし、講座修了者*のうち食生活改善推進団体の活動に賛同する者は、同団体に入会することができる。

* 8割以上の出席率で修了証を発行

(令和2年年度、令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

経年集計

年 度	R4	R3	R2
受講者数	20		
修了者数	20		

(2) 食生活改善推進団体支援事業

概要 昭和32年より、神奈川県下の保健所において、地域の食生活改善活動を推進することを目的に、食生活改善指導者講習会が、自治会・母親クラブ等の団体からの代表者を対象として実施された。また修了者のグループとして、昭和34年に、食生活改善推進団体が活動を始めた。

昭和46年茅ヶ崎保健所の設置により、茅ヶ崎・寒川地区を対象とした講習会と食生活改善推進団体『茅波会』の活動が始まり、昭和63年茅波会に、市町を単位とした2つの支部茅ヶ崎市食生活改善推進団体・寒川町食生活改善推進団体が生まれた。

平成5年旧健康づくり課に栄養士が配置され、一般的栄養相談・教育事業の市町村への移管の動きにともない、旧健康づくり課と茅ヶ崎市食生活改善推進団体との協力事業が多く行われるようになった。

平成7年には、食生活改善指導者講習会は、食生活改善推進員養成講座へ変わり、受講者も市健康づくり課が広く一般から公募し、保健所へ推薦するかたちとなり、推進員の活動は、市町単位を中心に行われることになった。

平成10年度より、食生活改善推進員養成事業の茅ヶ崎市による実施を『ちがさき健康づくり講座』（食生活改善推進員養成指定講座）において開始した。

団体の活動により、広く市民に正しい食習慣を広めることを目的として団体の研修等に専門職が参加し活動内容へのアドバイス等の支援を実施する。

経年集計

年 度	R4	R3	R2
会員数	52	57	63

8 食育推進事業

1 普及啓発事業

(1) 食育月間等

概要 食育月間（6月1日～6月30日）、その他期間において普及啓発事業を実施する。

① 講演会

内容 神奈川県食の安全・安心推進会議と共催でかながわ食の安全・安心基礎講座を実施（オンライン）

日時：7月29日（金）

テーマ：健康食品について「健康食品の概要と注意点」

当日参加者数：14名

経年集計

年 度	R4	R3	R2
参加者数	14		

② 夏休み親子食育教室

日時 8月19日（金）

場所 男女共同参画推進センター

内容 食育人形劇「朝ごはん大好き」

チリメンモンスター探し「チリメンモンスターを探して標本づくり」

経年集計

年 度	R4	R3	R2
参加者数	24		

※令和2年度、令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

③ その他

掲載号・期間	周知方法	タイトル・内容
6月1日号	広報紙（特集）	6月は食育月間 食生活で減塩を習慣に
6月1日	Twitter配信	6月は食育月間です！（ちがさきの栄養教室ホームページを周知）
6月1日～6月30日	ロビーサイネージ	6月は食育月間「食生活の見直しを！市HPで栄養情報公開中」
6月1日～6月29日	エレベーターサイネージ	6月は食育月間 食育って何？生きる力としての食生活の基礎づくり
6月3日～6月13日	展示	食育に関する展示（歯及び口腔の健康づくり、たばこに関する展示と合わせて実施） ・食育ってなに？①② ・食育月間（農林水産省作成）
7月21日～8月31日	展示	食品ロスポスターの展示、食品ロスに関するワークシートの配架（環境政策課事業に参加、図書館）
8月4日～8月31日	ポスター掲示	8月はかながわ食育月間（神奈川県作成）掲示場所：保健所、総合体育館
10月1日号	広報紙（特集）	10月は食品ロス削減月間 すぐできる削減のポイント（資源循環課のフードドライブの記事と合同）
10月1日～10月15日	ロビーサイネージ	食品ロスを減らそう！（食品ロス量の約47%は家庭から、家庭での食品ロスを減らす3つのポイント、消費者庁公式クックパッドの紹介）

10月2日	展示	食品ロスポスターの展示、食品ロスに関するワークシートの配架（環境政策課事業「ちがさき環境フェア2022」に参加）
10月5日～10月26日	エレベーター サイネージ	食育の一環として食品ロス削減に取り組もう！（年間食品ロス排出量の内訳、食品ロスの3要因、消費者庁公式クックパッドの紹介）
1月23日～1月27日	展示	食品添加物に関するポスターの展示（市民相談課事業「第55回みんなの消費生活展」に参加）
3月1日～3月31日	展示	図書館特別展「食育de食文化を学ぼう」

8 食育推進事業

2 地域活動支援事業

(1) 食のボランティア研修会

概要 市の食育推進を目的として、地域に密着した活動をしている食育ボランティアに対し、食に関する知識の向上を図るための研修を実施する。

日時 5月25日（水）

場所 男女共同参画推進センターいこりあ 大会議室

テーマ ～高齢者の「バランス栄養」を考える～ 栄養ってなに？栄養についての基礎知識

講師 聖マリアンナ医科大学横浜西部病院 栄養部副部長 清水朋子氏

内容 栄養素の働き、上手な食べ方のポイント、体重管理、フレイル・サルコペニア予防

1日に必要な栄養量、筋肉・塩分・脱水・朝食、食生活診断、お食事クイズ

（健康と料理社より、大塚製薬株式会社首都圏第二支店が主催する「高齢者の健康を支えるチームメイトプログラム」のセミナーの案内があり参加を希望した）

※令和2年度、令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

経年集計

R4		R3		R2	
実施回数	参加者数	実施回数	参加者数	実施回数	参加者数
1	21				

9 後期高齢者保健事業

1 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施（受託事業）

(1) 事業の企画・調整等

ア 地域課題の分析とハイリスクアプローチの対象抽出

各圏域の共通課題を低栄養予防、健康状態不明者の把握と考え、ハイリスクアプローチの対象者として対象者抽出を行った。

イ 庁内関係各課との連携

福祉部保険年金課、福祉部高齢福祉介護課との連携をはかるため、庁内連絡調整会議を設置し、部会を8回/年、本会議を2回/年（8月、2月）に開催した。

ウ 関係機関との連携

年度当初に医師会・歯科医師会・薬剤師会・地域包括支援センター管理責任者会へ、令和3年度の事業評価と今年度の実施内容の説明を実施した。

(2) ハイリスクアプローチ

ア 低栄養予防

内容

7月から対象者へ個別通知を発送。返送された健康調査票を元に8月～10月頃に電話にてフレイル予防や低栄養予防について初回保健指導を行い、個人目標をたてて取り組んでもらった。健康調査票の返信のない対象者には再度通知した。3～6か月後に再度電話し、最終保健指導として体重変化や食事の状況、目標の達成状況など評価項目について確認した。

抽出条件

- (a) 令和3年度の健康診査でBMI 18.5未満
 (b) 令和3年度の健康診査でBMI 18.5以上19.5未満

(a)、(b)のうち、高齢者の質問票により口腔機能等の低下や前年度に比べて体重減少が-2kg以上あるなどフレイルのリスクが高い方

対象人数

325名

評価指標

- ①体重 ②体重を維持、増加した人数
 ③高齢者質問票の維持・改善 ④個人目標

実施結果

初回指導312名（96.0%）、最終指導284名（87.4%）

経年集計

R4			R3			R2		
対象人数	初回指導者数 (指導率)	最終指導者数 (指導率)	対象人数	初回指導者数 (指導率)	最終指導者数 (指導率)	対象人数	初回指導者数 (指導率)	最終指導者数 (指導率)
325	312 (96.0%)	284 (87.4%)	297	254 (85.5%)	236 (79.5%)	118	117 (99.0%)	106 (89.8%)

イ 健康状態不明者

内容

9月に対象者へ個別通知を発送し、返送された健康調査票を元に9月～10月にかけて電話での健康状態の確認と、市サービスの紹介など保健指導を行った。健康調査票の返信のない対象者には10月から11月にかけて訪問し健康状態の把握に努めた。

抽出条件

- 令和3年度の医療レセプト、介護認定、健康診査受診がない高齢者の中から、さらに下記の項目で絞り込んだ。
 ・令和2年度の医療実績、健診実績なし
 ・令和4年3月末の年齢で80歳にあたる
 ・市外、施設入所以外
 ・その他発送禁以外

対象人数

43名

評価指標

- ①健康状態の把握 ②受診勧奨や他のサービスを紹介した数

実施結果

33名（76.7%）

経年集計

R4		R3		R2	
対象人数	指導者数 (指導率)	対象人数	指導者数 (指導率)	対象人数	指導者数 (指導率)
43	33 (76.7%)	46	37 (80.4%)	69	58 (84.1%)

(3) ポピュレーションアプローチ

内容 (i)令和3年度に引き続き、健康増進課が主催の健康教室「高齢者のいきいき健康教室」を13圏域でそれぞれ1回ずつ実施。保健師・管理栄養士・健康運動指導士・歯科衛生士によるフレイル予防や高齢者の健康に関する健康講話（1時間程度）と各職種による健康相談（30分程度）を実施。令和4年度から、教室参加者に「高齢者の質問票」を回答していただき、参加者の健康状態を把握するようにした。10月以降の会場では、希望者へ測定（血圧、握力、口腔機能）も実施。
(ii)地域サロン等からの依頼による健康教室「高齢者のいきいき健康教室」を4会場で実施。令和4年6月に地区社会福祉協議会連絡会議 会長会議にて本事業について説明し、希望サロンを募った。担当職種は、地域サロン等の希望内容により、保健師・管理栄養士・歯科衛生士のいずれかが担当。内容や講座の時間も、希望にあわせて対応。

評価指標 ①フレイル予防についての習熟度 ②フレイル予防に関する今後の取り組み
 経年集計

R4				R3		
実施回数	参加者数	健康相談数 (延べ)	測定実施者数 (延べ)	実施回数	参加者数	健康相談数 (延べ)
19	235	9	35	13	50	16

(令和4年度10月以降より健康相談から血圧、握力、口腔機能の測定に変更)

10 食育、健康増進に関する計画の策定・推進

1 食育推進計画、健康増進計画、歯及び口腔の健康づくり推進計画

(1) 計画の概要

計画名	茅ヶ崎みんなの食と元気と歯っぴい計画
計画の期間	令和3（2021）年度～令和12（2030）年度
基本理念	生涯にわたりみんなの笑顔が輝くまち ～地域で支える 市民一人ひとりの健康づくり～
基本目標	平均寿命（0歳時点の平均寿命）の延伸の増加分を上回る 健康寿命（平均自立期間）の延伸をはかる
内容	第3次茅ヶ崎市食育推進計画 第2次茅ヶ崎市健康増進計画 第2次茅ヶ崎市歯及び口腔の健康づくり推進計画

(2) 食育健康増進計画庁内連絡調整会議

ア 所掌事項

- ①計画の策定及び変更について、関係各部課かいとの連絡調整に関すること。
- ②計画の施策の推進について、関係各部課かいとの連絡調整に関すること。

イ 令和4年度の会議の概要

開催日	内容
令和4年8月3日	第3次茅ヶ崎市食育推進計画、第2次茅ヶ崎市健康増進計画、第2次茅ヶ崎市歯及び口腔の健康づくり推進計画の令和3年度取組実施状況調査結果表と、進捗管理表（令和5年度～令和7年度）について

* 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面会議として実施

(3) 食育健康づくり推進委員会

ア 所掌事項

茅ヶ崎市食育推進計画、茅ヶ崎市健康増進計画、茅ヶ崎市歯及び口腔の健康づくり推進計画の策定及び変更並びにこれらの計画に基づく事業の推進に関する事項につき市長の諮問に応じ、調査審議し、その結果を答申し、又は審議する。

イ 令和4年度の会議の概要

開催日	内容
令和5年1月18日	第3次茅ヶ崎市食育推進計画、第2次茅ヶ崎市健康増進計画、第2次茅ヶ崎市歯及び口腔の健康づくり推進計画の令和3年度取組状況調査結果と進捗管理表（案）（令和5年度～令和7年度）について

* 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面会議として実施

ウ 委員名簿（令和5年3月31日時点）

	氏名	推薦団体	任期
委員長	北岡 英子	湘南鎌倉医療大学	令和4年11月1日～ 令和6年10月30日
副委員長	秋吉 美穂子	文教大学	
委員	山岡 奈々	公募市民	
委員	小林 啓子	公募市民	
委員	渡辺 唯	茅ヶ崎市スポーツ推進委員協議会	
委員	飯島 直子	茅ヶ崎商工会議所	
委員	佐野 初美	特定非営利活動法人NPOサポート ちがさき	
委員	米川 健夫	茅ヶ崎市老人クラブ連合会	
委員	田澤 嘉寿恵	茅ヶ崎市保育園園長連絡協議会	
委員	山井 美奈子	茅ヶ崎市小学校長会	
委員	柴田 佳世子	茅ヶ崎市中学校長会	
委員	高橋 基	茅ヶ崎医師会	
委員	松井 新吾	茅ヶ崎歯科医師会	
委員	関 義弘	茅ヶ崎寒川薬剤師会	
委員	北村 充史	茅ヶ崎市漁業協同組合	
委員	宮川 茂夫	茅ヶ崎地区食品衛生協会	

1 1 母子健康手帳・妊産婦健康診査事業

(1) 母子健康手帳

妊娠の届出をした妊婦等に、健康管理や母と子の成長の記録を一貫して記入できる母子健康手帳を交付する。併せて、本市の母子保健サービスに関する基本的な情報を提供し、保健指導を実施する。

1 交付状況

年度	妊娠届出数			双胎届出(組)	出産後交付※3 上段：海外 下段：産後新規	再交付	転入	交付総数
	初妊婦	経産婦	計					
令和4	546	957	1,503	19	22 2	25	148	1,571 (外国語版：9含)
令和3	565	1,010	1,575	23	17 1	10	151	1,626 (外国語版：11含)
令和2	530	979	1,509	7	6 1	34	131	1,557 (外国語版：4含)

※転入届出数は交付総数には含まない。

2 内訳

①外国語版

年度	英語	中国語	韓国語	タガログ語	ポルトガル語	その他	計
令和4	6	0	0	0	0	3	9
令和3	6	0	0	0	0	5	11
令和2	1	0	0	0	0	3	4

②初妊婦の年齢

年度	19歳未満	19～34歳	35歳以上
令和4	7	415	124
令和3	2	443	120
令和2	3	419	108

③届出時の妊娠週数

年度	11週まで	12～19週	20～27週	28週以降	分娩後
令和4	1,440	50	7	6	24
令和3	1,532	36	5	2	18
令和2	1,456	46	6	1	7

※ 分娩後の交付は、海外等からの転入による産後新規交付を含む。

(2) 妊産婦健康診査

妊産婦の健康管理の推進を図るとともに、早期に異常の有無を発見し、適切な治療や必要な保健指導につなげる。

(方 法) 個別健康診査

(実施機関) 委託医療機関及び助産所

(回 数) 妊娠期間中14回 (1回目：12,000円、2～14回目：4,000円)
産婦健康診査(産後2週間、産後1か月：各5,000円)

(内 容) 妊娠性高血圧症・貧血・出血性素因・心疾患・腎疾患・糖尿病・その他の所見の有無、保健指導の必要性の有無など。

(保健指導) 健診結果により、必要時にフォローする。

1 妊産婦健康診査費用補助券交付者数 1,631人

2 妊産婦健康診査費用補助券利用状況 (償還払い分を含む。延べ利用者数)

年度	受診券 交付枚数	利 用 枚 数(妊婦)									
		1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	8回目	9回目	10回目
R4	21,042	1,461	1,437	1,447	1,451	1,456	1,489	1,497	1,482	1,473	1,434
R3	23,390	1,513	1,471	1,485	1,481	1,504	1,475	1,477	1,454	1,446	1,429
R2	22,285	1,459	1,461	1,437	1,437	1,424	1,446	1,439	1,474	1,459	1,432

年度	利 用 枚 数(妊婦)				
	11回目	12回目	13回目	14回目	計
R4	1,344	1,167	883	538	18,559
R3	1,387	1,236	932	611	18,901
R2	1,363	1,209	967	653	18,660

年度	利用枚数(産婦)		
	2週間	1か月	計
R4	1,029	1,390	2,419
R3	-	-	-
R2	-	-	-

3 妊産婦健康診査費用補助券償還払い実績 (再掲)

年度	償還払い 利用者数 (実)	利 用 枚 数(妊婦)		
		1回目	2～14回目	計
R4	205(204)	15	816	831
R3	159(158)	6	673	679
R2	156(152)	7	648	655

年度	償還払い 利用者数 (実)	利用枚数(産婦)		
		2週間	1か月	計
R4	181(181)	99	167	266
R3	-	-	-	-
R2	-	-	-	-

1 2 乳幼児健康診査事業

(1) 4か月児健康診査

生後4か月児を対象に、委託医療機関において身体測定および発育・発達の確認等を行い、必要に応じて保健指導の実施や精密医療機関の紹介を行う。

1 実施状況

年 度	対象人数 (転入者除く)	受 診		問題なし	
		人 数	受診率	人 数	受診率
R 4	1,539	1,512	98.2%	1,340	88.6%
R 3	1,534	1,483	96.7%	1,354	91.3%
R 2	1,580	1,554	98.4%	1,365	87.8%

2 所見

年度	受診者数	異常なし	既医療	要観察	要治療	要精密	所見あり(延)
R 4	1,512	1,340	65	62	22	23	191
R 3	1,483	1,354	33	50	25	21	141
R 2	1,554	1,365	63	92	15	19	211

3 所見内容 (延べ件数)

年 度	発 達 問 題	発育問題		眼 科 疾 患 ・ 視 覚	耳 鼻 科 疾 患 ・ 聴 覚	胸 部			整 形 外 科		皮 膚 疾 患		泌 尿 器 科		そ の 他	合 計
		体 重 増 加 不 良	そ の 他			心 疾 患	ぜ ん 息	そ の 他	開 排 制 限 等	そ の 他	乳 児 湿 疹	そ の 他	停 留 鞏 丸	そ の 他		
R 4	17	10	3	1	2	12	2	1	5	7	64	20	4	11	32	191
R 3	21	10	2	6	2	7	0	0	10	4	31	10	2	11	25	141
R 2	34	19	0	1	4	11	0	0	9	4	65	22	2	8	32	211

4 精密健康診査

年度	精密健康診査			フォロー結果			
	直接紹介	受診券発行		異常なし	経過観察	医療継続	未確認
R 4	23	12	11	15	7	1	0
R 3	21	4	17	5	13	3	0
R 2	19	13	6	9	6	3	1

5 保健指導対応状況

医師からの依頼及び記録票の問診項目から「子育て支援の必要性」があると判断された対象者に対して助産師・保健師・栄養士が電話等による保健指導を実施するもの。

年度	総件数	事後フォロー内訳							
		助言終了	健康相談	7か月	地区担当	転出	低出生体重児交流会	母子保健コーディネーター	その他(他事業・他機関フォロー等)
R 4	94	46	1	21	17	1	0	0	8
R 3	128	56	9	26	26	1	0	0	10
R 2	110	48	4	19	32	2	1	0	4

6 未受診児の把握状況

年度	未受診児数	把握	把握児の未受診理由(複数回答有)								不明
			外指定受診機関以外	他機関フォロー中	病気・入院等	忘れていた	保護者の都合	その他	転出	保育園確認	
R 4	58	57	13	2	7	15	5	3	11	1	1
R 3	61	61	15	5	2	6	11	7	13	2	0
R 2	57	56	7	3	2	9	9	4	19	3	1

(2) 10～11か月児健康診査

生後10～11か月児を対象に、委託医療機関において身体測定および発育・発達の確認等を行い、必要に応じて保健指導の実施や精密医療機関の紹介を行う。

1 実施状況

年度	対象人数(転入者除く)	受診		問題なし	
		人数	受診率(%)	人数	受診率(%)
R4	1,610	1,573	97.7	1,452	92.3
R3	1,573	1,542	98.0	1,403	91
R2	1,636	1,605	98.1	1,467	91.4

2 所見

年度	受診者数	異常なし	既医療	要観察	要治療	要精密	所見あり(延)
R4	1,573	1,452	28	60	16	17	141
R3	1,542	1,403	32	75	16	16	152
R2	1,605	1,466	46	67	11	15	151

3 所見内容(延べ件数)

年度	発達問題	発育問題		眼科 疾患・視覚	耳鼻 科疾患・聴覚	呼吸器 循環器疾患			整形外科		皮膚疾患		泌尿器科		その他	合計
		体重増加不良	その他			心疾患・心雑音	喘息等	その他	開制限等	その他	乳児湿疹	その他	停留嚥丸	その他		
R4	19	21	7	12	0	11	0	1	0	3	12	9	5	7	34	141
R3	23	20	7	14	3	4	0	0	1	0	22	18	7	8	25	152
R2	11	19	3	12	3	7	0	1	3	2	37	15	11	2	25	151

4 精密健康診査

年 度	総 件 数	精密健康診査		フォロー結果				
		受診券 発行	直接紹介	異常なし	経過観察	医療継続	未確認	
R 4	17	17	6	11	7	9	0	1
R 3	16	16	10	6	4	7	5	0
R 2	15	15	8	7	5	4	3	3

5 保健指導対応状況

医師からの依頼及び記録票の問診項目から「子育て支援の必要性」があると判断された対象者に対して助産師・保健師・栄養士が電話等による保健指導を実施。

年 度	総 件 数	事後フォロー内訳							
		助言終 了	健康相 談	1歳6か 月児健 診	地区担 当	転 出	低出生 体重児 交流会	こども 相談	その他 (他事業・他 機関フォ ロー等)
R 4	97	52	6	16	17	1	1	0	4
R 3	70	28	1	22	16	1	0	0	2
R 2	55	27	2	8	15	0	2	0	1

6 未受診児の把握状況

年 度	未受 診 児 数	把 握	把握児の未受診理由									未 把 握
			期 間 外 受 診	外 指 定 受 診 機 関 以 外	他 機 関 フ ォ ロ ー 中	病 気 ・ 入 院 等	忘 れ て い た	保 護 者 の 都 合	保 育 園 在 園 確 認	転 出	そ の 他	
R 4	78	77	0	2	5	4	19	6	14	20	7	1
R 3	63	63	0	3	5	2	5	11	15	18	4	0
R 2	80	78	0	5	1	3	16	16	16	19	2	2

(3) 1歳6か月児健康診査

1歳6か月児に対し、一般健診・歯科健診と育児指導を実施する。
 (従事者) 医師・歯科医師・保健師・看護師・栄養士・歯科衛生士・発達相談員・保育士

1 実施状況

年度	回数	対象数 ※1	受診者		一般健診		歯科健診		個別指導 (当日)			
			数 (人)	率 (%)	数 (人)	率	数 (人)	率 (%)	育児 (人)	栄養 (人)	心理 (人)	歯 (人)
R 4	36	1,581	1,545	97.7	1,544	97.7	1,543	97.6	15	186	46	538
R 3	36	1,760	1,676	95.2	1,676	95.2	1,674	95.1	38	173	53	560
R 2	34	1830※3	1,776	97.0	1,776	97.0	1,760	96.1	54	153	67	383

※ 対象月前月以降の転入者は対象者数に含まず。

2 一般健診診査

(1) 所見

年度	受診数 (人)	問題なし (人)	要指導 (人)	治療中 (人)	身体面					精神面				
					(実人数) ※	(延数) (A+B+C)	要精検 (A)	要医療 (B)	要観察 (C)	(実人数) ※	(延数) (A+B+C)	要精検 (A)	要医療 (B)	要観察 (C)
R 4	1,544	1,401	32	24	56	57	35	4	18	34	45	0	0	45
R 3	1,676	1,490	42	29	52	54	26	6	22	63	77	0	0	77
R 2	1,776	1,568	56	41	57	63	29	4	26	64	82	0	0	82

※ 実人数とは、身体面、精神面それぞれに所見がある人の実人数であり、問題なし以外の項目とは重複あり。

(2) 小児科所見内容 (延べ件数)

年度	発達問題	身体面 (延)													精神面 (延)			合計
		発育問題			眼科疾患・視覚問題	耳鼻科疾患・聴覚問題	胸部			整形外科疾患	皮膚疾患		腎疾患疑い	その他	発達問題	言葉問題 (治療 ・要指導も 含めて計上)	その他	
		肥満	低身長	その他			心疾患・心雑音	喘息	その他		アトピー性皮膚炎	その他						
R 4	13	0	5	3	4	0	2	0	1	7	1	4	13	5	19	23	3	103
R 3	9	0	2	8	3	1	8	4	2	7	8	18	19	10	48	36	28	211
R 2	9	1	7	6	11	3	7	1	0	6	14	12	17	20	61	68	10	253

2 一般健診診査

(1) 所見

年度	受診数 (人)	問題なし (人)	要指導 (人)	治療中 (人)	身体面					精神面				
					(実人数) 計※	(A+B+C) (延数) 計	(A) 要精検	(B) 要医療	(C) 要観察	(実人数) 計※	(A+B+C) (延数) 計	(A) 要精検	(B) 要医療	(C) 要観察
R 4	1,544	1,401	32	24	56	57	35	4	18	34	45	0	0	45
R 3	1,676	1,490	42	29	52	54	26	6	22	63	77	0	0	77
R 2	1,776	1,568	56	41	57	63	29	4	26	64	82	0	0	82

※ 実人数とは、身体面、精神面それぞれに所見がある人の実人数であり、問題なし以外の項目とは重複あり。

(2) 小児科所見内容 (延べ件数)

年度	発達問題	身体面 (延)													精神面 (延)			合計
		発育問題			眼科疾患・視覚問題	耳鼻科疾患・聴覚問題	胸部			整形外科疾患	皮膚疾患		腎疾患疑い	その他	発達問題	中・要指導も含めて計 言葉問題(治療)	その他	
		肥満	低身長	その他			心疾患・心雑音	喘息	その他		アトピー性皮膚炎	その他						
R 4	13	0	5	3	4	0	2	0	1	7	1	4	13	5	19	23	3	103
R 3	9	0	2	8	3	1	8	4	2	7	8	18	19	10	48	36	28	211
R 2	9	1	7	6	11	3	7	1	0	6	14	12	17	20	61	68	10	253

3 歯科健診所見

年度	受診者数(人)	う蝕有病者数(人)	う蝕有病者率(%)	う歯の総数(本)	一人平均う蝕数(本)	う蝕なし(人)			う蝕有り(人)					不正咬合	軟組織の疾病・異常	その他の異常	平均う蝕数(本)	重症う蝕児数 ※1	重症う蝕児の割合(%) ※2
						01	02	不詳	A	B	C1	C2	不詳						
R 4	1,543	8	0.5	24	0.01	1,163	372	0	6	2	0	0	0	114	278	62	3	2	25
R 3	1,674	9	0.5	32	0.02	1,238	427	0	7	1	1	0	0	94	255	85	3.6	2	22.2
R 2	1,760	19	1	36	0.02	1,417	24	0	18	0	1	0	0	135	231	125	3.00	1	5.2

01 …… う蝕のない者。

02 …… う蝕はないが、口腔環境が良好でなくう蝕の発生が懸念される者。

A …… 上の前歯のみ、又は奥歯のみにう蝕のある者。

B …… 奥歯および上の前歯にう蝕のある者。

C1 …… 下の前歯のみにう蝕のある者。

C2 …… 下の前歯とその他の歯にう蝕のある者。

※1 重症う蝕児＝う蝕の型別分類のB～C 2までの合計

※2 $\frac{\text{重症う蝕児} \times 100}{\text{う蝕有病者数}} (\%) = \text{重症う蝕児の割合}$

4 栄養相談内訳

年度	相談実人員・相談率	相談延べ件数	内 訳											
			少食	偏食	哺乳瓶・母乳	間食	肥満	咀嚼	生活リズム	アレルギー	むら食	便秘	フオローアップミルク	その他
R 4	179 11.6%	296	18	38	36	28	4	25	2	5	30	0	23	87
R 3	164 10.0%	273	18	40	24	20	10	19	1	7	25	5	22	82
R 2	153 8.7%	302	14	46	12	44	2	21	6	10	22	4	21	100

5 事後フォロー内訳（重複あり）

年度	延件数	精密受診券	こども相談	のびのび2歳児歯と遊びと育児の相談の連絡ケース	言葉パンフレット	地区担当	その他							
							家庭児童相談室	健康相談	低出生体重児交流会	ハイリスク歯科紹介	ビーバー歯科紹介	総合療育センター紹介	こども相談紹介	3歳6か月児健康診査確認
R4	883	35	39	414	320	37	0	3	3	5	0	0	26	1
R3	938	24	67	406	320	86	6	4	2	8	0	0	11	4
R2	788	28	71	348	204	101	2	3	9	5	1	2	9	5

6 未受診児の把握数および未受診理由

①各年度対象者の未受診状況

R4年度対象者の未受診発送数は166通、内訳の確定はR5年9月実施の健診終了後となる。

		未受診状況把握経緯							未受診理由								
年度	未受診児数	未受診発送数	保護者より連絡	保健師確認	保育園在園確認	他機関からの情報	住民基本台帳	状況不明	他医・他市で受診	忘れていた	児の病気	他機関フォロー中	保育園・幼稚園	保護者の都合	転出・死亡	その他	状況不明
				※1	※2								※3				
R3	100	111	53	16	9	3	19	0	7	3	11	2	18	27	23	9	0
R2	97	331	67	3	5	2	14	6	11	3	5	8	14	22	16	12	6

※1 地区担当保健師の訪問・電話等で把握した数。

※2 保育園の所属が確認できた数。

※3 園での健診を受けている等の理由で来所しなかった児の数。

②未受診のまま受診可能期間が終了した児の把握状況

年 度	対象者数	未受診児数※ ¹	未受診状況把握経緯						未受診理由								
			保護者より 連絡	保健師確認 ※ ²	在籍 保育園 確認※ ³	他 機関 からの 情報	住 民 基 本 台 帳	不 明	他 医 ・ 他 市 で 受 診	忘 れ て い た	児 の 病 気	フ ォ ロ ー 中 他 機 関	保 育 園 ※ ⁴	保 護 者 の 都 合	転 出 ・ 死 亡	そ の 他	不 明
R 4	1710	111	60	25	6	0	18	2	26	5	8	5	26	12	21	6	2
R 3	1752	112	48	7	5	4	42	6	6	3	5	6	9	25	46	6	6
R 2	1836	138	91	13	12	2	16	4	26	4	13	8	22	27	17	17	4

※¹ 年度内に未受診のまま2歳の誕生日を迎えた児の数。(前年度10月～当年度9月の健診対象)

※² 地区担当保健師の電話・訪問等により把握した数。

※³ 保育園の所属が確認できた数。

※⁴ 園での健診を受けている等の理由で来所しなかった児の数。

7 個別健康診査(再掲)

1歳6か月児、3歳6か月児健康診査を合わせて3件/月を上限に規模を縮小して実施。(年間36件)対象者数についてはR2年度は未受診対応として個別健康診査受診券を送付した人数を、R3年度以降は個別健康診査受診を希望し、受診券を送付した人数となる。

①実施状況

年 度	対象数 (人)	受診者		一般健診		歯科健診		個別指導(当日)			
		数 (人)	率 (%)	数 (人)	率 (%)	数 (人)	率 (%)	育 児 (人)	栄 養 (人)	心 理 (人)	歯 (人)
R 4	8	7	87.5	7	87.5	6	75	0	0	0	0
R 3	1	1	100	1	100	2※	100	0	0	0	0
R 2	187	94	50.2	94	50.2	78	41.7	0	1	0	10

※歯科健診受診者2名のうち1名はR2年度の対象者で受診がR3年度となった為。

②一般健康診査(所見)

年 度	受診人数	問 題 な し	治 療 中	要 観 察	要 治 療	要治療内容		要 精 査	精密検査受診結果		
						身 体	精 神		異 常 な し	要 観 察	要 治 療
R 4	7	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R 3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R 2	94	79	12	1	1	1	0	2	2	0	0

③歯科健診所見

年 度	受診者数 (人)	う 歯 の 総 数 (本)	受診結果			
			う 蝕 有 病 者 数 (人)	軟 組 織 の 疾 病 ・ 異 常	不 正 咬 合	そ の 他 異 常
R 4	6	0	0	4	2	0
R 3	2	0	0	0	0	0
R 2	78	1	1	4	9	6

(4) 3歳6か月児健康診査

3歳6か月児に対し、尿検査、視聴覚検査を含む一般健康診査と歯科健康診査および必要に応じて各種個別指導を実施。

(健診従事者) 医師・歯科医師・保健師・看護師・栄養士・歯科衛生士・発達相談員・視能訓練士・保育士

1 実施状況

年度	回数	対象数 (人)	受診者		一般健康診査		歯科健康診査		個別指導(当日)			
			数 人	率 %	数 (人)	率 (%)	数 (人)	率 (%)	育児 (人)	栄養 (人)	心理 (人)	歯 (人)
R 4	36	2,011	1,878	93.4%	1,878	93.4%	1,876	93.3%	21	82	56	272
R 3	42	1,941	1,819	93.7%	1,819	93.7%	1,815	93.5%	39	74	71	277
R 2	36	1,919	1,782	92.9%	1,782	92.9%	1,764	91.9%	36	54	60	171

2 一般健康診査

(1) 一般健診所見

年度	受診数	問題なし (人)	要指導 (人)	治療中 (人)	身体面					精神面				
					計 (実人数) ※	計 (延人数) (A+B+C)	要精検 (A)	要医療 (B)	要観察 (C)	計 (実人数) ※	計 (延人数) (A+B+C)	要精検 (A)	要医療 (B)	要観察 (C)
R 4	1,878	1,497	90	31	263	273	182	3	88	35	35	0	0	35
R 3	1,819	1,396	90	34	299	278	180	8	90	41	41	0	0	41
R 2	1,782	1,383	74	21	293	297	182	11	104	26	26	0	0	26

※ 実人数とは、身体面、精神面それぞれに所見がある人の実人数であり、問題なし以外の項目とは重複あり。

(2) 小児科所見内容(延べ件数)

年 度	身体面(延)														精神面(延)			合 計
	発達問題	発育問題			眼科疾患・視覚問題	耳鼻科疾患・聴覚問題	呼吸器疾患			整形外科疾患	皮膚疾患		腎疾患疑い・尿検査	その他	精神面(延)			
		肥満	低身長	その他			心疾患・心雑音	喘息	その他		アトピー	その他			発達遅滞	言葉問題	その他	
R 4	2	2	8	3	191	6	5	0	2	6	10	4	105	6	44	13	33	440
R 3	4	1	7	14	200	9	5	1	0	6	15	16	91	13	47	21	42	492
R 2	0	0	13	3	175	16	5	2	2	5	12	11	105	18	43	18	29	457

3 視覚健康診査

(1) 視覚二次検査実施状況（視能訓練士が実施）

年度	受診対象者数	受診者数	二次検査実施数	二次検査結果				
				受診率	実施率	異常なし	精密検診受診券発行数	受診勧奨
		実施率	実施率			実施率	実施率	実施率
R 4	2,011	1,878	511	316	148	3	40	4
		93.4%	27.2%	61.8%	29.0%	0.6%	7.8%	0.8%
R 3	1,941	1,819	478	278	156	4	40	0
		93.7%	26.3%	58.2%	32.6%	0.8%	8.4%	0.0%
R 2	1,919	1,782	399	224	128	23	22	2
		92.9%	22.4%	56.1%	32.1%	5.8%	5.5%	0.5%

(2) 精密健康診査受診結果

年度	発行者数	受診者数	未受診者数	受診結果		
				異常なし	異常有り	
		受診率	対発行者率		要医療	要観察
R 4	148	108	40	8	6	94
		73.0%	27.0%	7.4%	5.6%	87.0%
R 3	156	119	37	13	19	87
		76.3%	23.7%	10.9%	16.0%	73.1%
R 2	128	82	46	4	9	69
		64.1%	35.9%	4.9%	11.0%	84.1%

4 聴覚健康診査

(1) 聴覚二次検査実施状況（保健師が実施）

年度	受診対象者数	受診者数	二次検査実施数	二次検査結果			
				異常なし	精密検診受診券発行数	受診勧奨	要指導
		受診率	実施率	実施率	実施率	実施率	実施率
R 4	2,011	1,878	108	96	0	0	12
		93.4%	5.8%	88.9%	0.0%	0.0%	11.1%
R 3	1,941	1,819	85	77	0	0	8
		93.7%	4.7%	90.6%	0.0%	0.0%	9.4%
R 2	1,919	1,782	86	68	2	2	14
		92.9%	4.8%	79.1%	2.3%	2.3%	16.3%

(2) 精密健康診査受診結果

年度	発行者数	受診者数	未受診者数	受診結果		
				異常なし	異常有り	
		受診率	対発行者率		要医療	要観察
R 4	0	0	0	0	0	0
		—	—	—	—	—
R 3	1	1	0	1	0	0
		100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
R 2	1	1	0	1	0	0
		100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%

5 歯科健診所見

年度	受診者数	う蝕有病者数	う蝕有病者率%	う歯数				一人平均う歯数	う蝕の型別分類					不正咬合					軟組織の疾病・異常	その他の異常	う蝕患者の平均数	重症う蝕児※1	重症う蝕児割合※2
				未処置歯		処置歯			A型	B型	C1型	C2型	D型(再掲)	反対咬合	上顎前突	開咬	叢生	正中離開					
				人数	歯数	人数	歯数																
R 4	1,876	144	7.7	124	318	38	99	0.22	105	32	1	1	18	95	45	29	24	2	120	145	2.90	34	23.6
R 3	1,815	177	9.8	151	447	43	90	0.30	128	35	2	11	15	90	46	34	26	2	93	132	3.03	48	27.1
R 2	1,764	210	11.9	180	498	50	115	0.35	143	50	0	6	19	104	48	28	21	0	104	106	2.92	56	26.7

う蝕の型

A … 上顎前歯のみまたは臼歯部のみう蝕

B … 上顎前歯および臼歯部う蝕

C1 … 下顎前歯部のみう蝕

C2 … 下顎前歯部と他部位にう蝕

※1 重症う蝕児＝う蝕の型別分類のB～C 2までの合計

※2 $\frac{\text{重症う蝕児} \times 100}{\text{う蝕有病者数}} (\%) = \text{重症う蝕児の割合}$

6 栄養指導内訳

年度	相談者数・相談率	相談延べ件数	内 訳									
			小食	偏食	哺乳瓶・母乳	間食	肥満	咀嚼	生活リズム	アレルギー	むら食	その他
R 4	83 4.4%	125	25	31	0	19	3	1	3	0	11	32
R 3	74 4.1%	112	14	36	2	11	4	5	2	0	12	26
R 2	46 2.6%	98	14	28	0	20	0	4	2	1	6	23

7 事後フォロー内訳

年度	述べ 件数	精密健康診査			こども 相談	尿再 検査	未採 尿	その 他 (重複 あり)	その他					
		身体	視覚	聴覚					地区	家庭 児童 相談 室	健康 相談 案内	こども セン ター 紹介	幼児こ とば 教室 案内	他機 関紹 介
R 4	594	34	148	0	34	75	102	201	41	1	0	106	37	16
R 3	532	26	156	1	38	69	70	172	53	4	0	56	55	4
R 2	458	51	128	2	24	59	49	212	83	2	0	80	46	10

8 未受診児の把握数および未受診理由

①各年度対象者の未受診状況

R 4年度対象者の未受診者発送数は223通、内訳の確定はR 5年9月実施の健診終了後となる

			未受診状況把握経緯					未受診理由								
年 度	未受診 児数	未受診 発送数	保 護者 より 連絡	保 健師 確認 ※ 1	保 育園 在園 確認 ※ 2	他 機 関 か ら の 情 報	住 民 基 本 台 帳	他 医 ・ 他 市 で 受 診	忘 れ て い た	児 の 病 気	他 機 関 フ ォ ロ ー 中	保 育 園 ・ 幼 稚 園 ※ 3	保 護 者 の 都 合	転 出 ・ 死 亡	そ の 他 ※ 4	不 明
R 2	130	154	62	7	45	1	11	5	4	5	7	61	27	11	7	1

※1 地区担当保健師の訪問・電話等により把握した数

※2 保育園の所属が確認できた数

※3 園での健診を受けている等の理由で来所しなかった児の数

※4 新型コロナウイルス感染症のため集団健診、個別健診の受診を希望しない方、帰国できない状況の方を含む。

②当該年度末の健診実施をもって未受診が確定したものの数(健診対象月は前年度10月～当年度9月とする。)

年 度	対 象 者 数	※1 未 受 診 児 数	未受診状況把握経緯					未受診理由								
			連保 絡保 護者 より	※保 2健 師確 認	確保 認育 園 ※在 3園	の他 情機 報関 から	帳住 民基 本台	で他 受医 診・ 他市	忘 れ て い た	児 の 病 気	フ オ ロ ー 中	他機 関	稚 園 保 育 園 ・ 幼	合保 護者 の 都	転 出 ・ 死 亡	そ の 他
R 4	2023	179	93	12	52	1	19	10	10	8	10	67	41	21	10	2
R 3	2176	162	91	7	48	1	11	9	7	4	8	65	45	11	10	3
R 2	2006	162	75	12	48	2	10	5	9	10	10	70	40	11	4	3

- ※1 年度内に未受診のまま4歳の誕生日を迎えた児の数。
- ※2 地区担当保健師の訪問・電話等により把握した数
- ※3 保育園の所属が確認できた数
- ※4 園での健診を受けている等の理由で来所しなかった児の数

9 個別健康診査(再掲)

対象者数についてはR2年度は未受診対応として個別健康診査受診券を送付した人数を、R3年度以降は個別健康診査受診を希望し、受診券を送付した人数となる。

①実施状況

年度	対象者 数※	受診者		一般健診		歯科健診		個別指導(当日)			
		数 (人)	率 (%)	数 (人)	率 (%)	数 (人)	率 (%)	育児 (人)	栄養 (人)	心理 (人)	歯 (人)
R 4	2	2	100%	2	100%	2	100%	0	0	0	0
R 3	2	2	100%	2	100%	1	50%	0	0	0	0
R 2	190	82	43.1%	82	43.1%	69	36.3%	1	0	0	13

②一般健康診査(所見)

年度	受診 人数	問題 なし	治療中	要観察	要治療	要精密検査	
						身体	精神
R 4	2	1	1	0	0	0	0
R 3	2	2	0	0	0	0	0
R 2	190	64	2	15	0	1	0

③歯科健康診査(所見)

年度	受診人数	う歯の 総数(本)	受診結果				
			う蝕有病者数 (人)	軟組織の疾病・ 異常	不正咬合	その他の異常	異常なし
R 4	2	0	0	0	1	0	1
R 3	1	0	0	0	0	1	0
R 2	69	64	18	3	10	7	31

1 3 乳幼児健康・育児相談事業

(1) 乳幼児健康相談・乳幼児予約制健康相談

乳幼児の発育・発達・育児・栄養、及び妊婦の歯科に関する個別の相談に応じ必要な助言・指導を行う。

(従事者) 保健師・栄養士・歯科衛生士

1 育児相談(定例会場分)

会 場	令和4		令和3		令和2	
	実施回数	相談者数	実施回数	相談者数	実施回数	相談者数
保 健 所	12	328	10	243	7	310
鶴 嶺 公 民 館	2	4	1	1		
南 湖 公 民 館	3	8	2	4		
松 林 公 民 館	4	31	3	24		
小 和 田 公 民 館	4	13	1	6		
香 川 公 民 館	4	16	4	20		
浜 須 賀 会 館	4	70	3	48		
子育て支援センター北口	3	19	3	12	1	3
子育て支援センター南口	3	15	3	10	2	6
子育て支援センター浜竹	3	15	3	12	2	12
子育て支援センター香川	3	18	3	12	2	5
合 計	45	537	36	392	7	26

※令和4年度は事前申込者がいなかったため、鶴嶺2回分、南湖1回分を中止した。

2 育児相談内訳

①栄養相談（栄養士による相談）

会 場	令和4		令和3		令和2	
	実施回数	相談件数	実施回数	相談件数	実施回数	相談件数
保 健 所	12	232	10	175	7	174
鶴 嶺 公 民 館	0	0	1	1		
南 湖 公 民 館	2	3	2	4		
松 林 公 民 館	4	21	3	15		
小 和 田 公 民 館	4	10	1	1		
香 川 公 民 館	3	13	4	17		
浜 須 賀 会 館	4	37	3	28		
海岸地区コミュニティセンター						
小和田地区コミュニティセンター						
小出地区コミュニティセンター						
コミュニティセンター湘南						
子育て支援センター北口	5	43	6	35	4	21
子育て支援センター南口	5	18	6	30	3	11
子育て支援センター香川	5	30	6	24	3	6
合 計	44	407	42	330	17	212

※R2年度8月末までの開催分は全て中止。9月から保健所および子育て支援センター分のみ再開。

②歯科相談（歯科衛生士による相談）

年 度	乳 児	幼 児	妊 婦	計
令和4	89	110	5	204
令和3	48	56	3	107
令和2	24	84	7	115

※R2年度8月末までの開催分は全て中止。9月から再開したが、1・2月は緊急事態宣言下であったため直接口腔内確認せず、口頭での指導のみ。

③面接・電話相談

年 度	妊 婦	産 婦	未熟児	乳児	幼児	その他	計	栄養相談
令和4	0	0	0	84 (10)	46 (26)	0	130 (36)	209 (38)
令和3	3	0	0	115 (15)	71 (18)	0	189 (33)	154 (14)
令和2	0	1	0	150 (18)	83 (15)	2	236 (33)	146 (32)

※（ ）内は、面接の数を再掲。

④オンライン相談（保健師・栄養士による相談）

年 度	妊 婦	産 婦	未熟児	乳児	幼児	その他	計	栄養相談
令和4	0	0	0	0	0	0	0	1
令和3	0	0	0	0	2	0	2	1

※R3年度より、ウェブ会議システム（Zoom）による健康相談を開始。

(2) すくすく7か月児育児相談

発育発達上の節目の時期に計測、発達確認を実施し、育児、栄養等の相談を実施。
ブックスタート事業（図書館事業で絵本の読み聞かせ指導と絵本の配付）を併催している。

(対象者) 7か月児
(従事者) 保健師・栄養士・看護師・保育士

1 実施状況

年 度	回 数	対 象 数	参 加 者 数	相 談 率
R 4	36	1561	742	47.5%
R 3	32	1482	544	36.7%
R 2	17	949	311	32.8%

2 事後フォロー内訳

内訳（延べ数）									
年 度	実件数※	助言終了	受診勧奨	健康相談	電話確認	地区担当	健診確認	カンガルーサロン	その他
R 4	164	578	14	48	6	39	60	1	1
R 3	103	441	7	23	0	42	34	1	
R 2	67	244	4	17	4	31	17	0	

※実件数は参加者のうち助言終了を除いた数を実数で計上。重複回答あり。

(3) のびのび2歳児歯と育児の相談

2歳児の口腔内の状態を確認し、う蝕の予防と健全な食習慣、口腔衛生の知識の普及に努める。また成長、発達を確認し、安心して育児に取りくめるよう支援する。

(対象) 2歳から2歳6か月の児

(従事者) 歯科衛生士・保健師・栄養士・発達相談員・保育士

1 実施状況

年度	開催回数	対象者数	相談者数	相談率	1歳6か月児健診要フォロー者※1の相談率	1歳6か月児健診要フォロー者のTELフォロー率※2
R 4	36	1,715	430	25.1%	52.9%	27.8%
R 3	32	1,697	382	22.5%	26.8%	18.7%
R 2	17	1,855	228	12.3%	2.5%	25.6%

※1 発育・発達や養育状況等において、経過観察が必要となった対象者。

※2 新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、完全予約制での実施となったため、1歳6か月児健診で要フォロー者となった対象者に対し、各地区担当で電話フォローを実施した。来所した対象者の数は含まない。

2 個別相談内訳 再掲（歯科衛生士・栄養士・保健師・発達相談員による）

年度	相談者実人員	相談内容延べ件数（当日）					計測
		歯科	栄養	育児	心理		
R 4	430	416	229	23	40	415	
R 3	382	359	155	34	46	370	
R 2	228	210	83	11	27	217	

3 事後フォロー内訳

年度	総件数	こども相談	健康相談	ハイリスク 歯科検診※	歯科受診 奨励	その他	その他再掲			
							親子教室	3.6健診 連絡	言葉の パンフレット	地区担当 保健師
R 4	128	29	14	13	4	88	3	12	6	32
R 3	146	56	8	17	10	76	3	9	7	25
R 2	83	21	8	4	5	45	4	14	0	16

※地域保健課のハイリスク歯科検診を紹介した数。

1 4 乳幼児育成相談事業

(1) こども相談

幼児の心理発達・育児不安・母子関係等について、発達相談員が個別に相談に応じる。

(従事者) 発達相談員 (心理士) ・保健師

1 実施状況

年 度	相談回数	面接相談(人)		電 話 相 談	
		実 数	延べ数	実 数	延べ数
R 4	84	208	301	2	3
R 3	89	206	313	2	5
R 2	88	195	323	13	20

※実数は初回相談が電話、面接いずれかの人数

2 面接相談者の把握契機

年 度	1歳6か 月児健診	3歳6か 月児健診	2歳児 育児相談	その他 (電話相談・他 機関からの相談 等)	前年度か らの継続
R 4	31	24	27	94	34
R 3	57	26	21	66	38
R 2	45	14	18	100	31

3 面接相談内容 (延べ件数)

年 度	総件数	発 達	性 格	体 験 不 足	生 活 全 般	言 葉	保 護 者	表 出	そ の 他
R 4	438	202	13	8	5	161	41	8	0
R 3	542	228	30	27	4	165	71	14	3
R 2	639	232	59	27	5	237	62	12	5

4 相談結果 (電話・面接の延べ件数)

年 度	相 談 数	相 談 結 果						
		終 結	継 続	親子教室		幼児の ことばの 教室紹介	こども センター 紹介	そ の 他
				か る が も 教 室	ら っ こ ら っ こ 教 室			
R 4	301	71 (1)	122 (1)	54 0		32 (1)	25 0	
R 3	318	55 (2)	151 (3)	35 0		32 0	45 0	
R 2	343	57 (4)	162 (8)	50 (3)		34 (1)	40 (4)	

※ () は電話再掲

(2) 親子教室（らっこらっこ教室・かるがも教室）

親子遊びや子ども同士のふれあいの楽しさを体験することにより、子どもの健やかな発達を促す。保護者にとっても、親子のふれあいの楽しさや子どもへの関わり方を学びながら、発達上での保護者の役割に気付く機会を提供する。らっこらっこ教室は月曜日コース、かるがも教室は火曜日コースとして、同じ内容で運営している。

（実施回数） 5回を2～3か月間で実施（1クール2～3か月）

（従事者） 保健師・発達相談員・保育士・療育相談員・栄養士

（対象） こども相談等で親子教室が適切と判断された2歳0か月からおおむね3歳未満の児とその保護者

1 実施状況

年 度	開催回数	参加者（人）				付き添い （人）
		実 数		延べ数		
R 4	45	児	59	児	233	36
		親	56	親	227	
R 3	27	児	35	児	123	30
		親	35	親	123	
R 2	32	児	41	児	141	27
		親	38	親	131	

2 終了後の状況

年 度	対象者数	参加者数	不参加者数	終 了				
				主訴改善	こども相談	他機関 (こどもセンター、病院、療育支援施設を含む)	その他	中 断
R 4	63	59	4	6	11	34	5	3
R 3	37	35	2	5	5	20	5	0
R 2	41	41	0	6	11	22	2	0

3 当日のプログラム（一例）

<開催時間> 10:00～11:00

9:50～ 受付、自由遊び（ままごと・積み木・ブロック・ボール等）

10:15～ 朝のあいさつ、手遊び

10:30～ 課題遊び（1クールの中で新聞紙・サーキット・リズム・段ボール遊び等）

10:50～ クールダウン、絵本

11:00～ 帰りのあいさつ

(3) 低出生体重児交流会（ふれあいカンガルーサロン）

低出生体重児の発育発達に合わせた遊びの紹介や、保護者同士の情報交換及び必要に応じて保健指導を実施することで、低出生体重児の子育てを支援する。

(実施回数) 年4回（申込制）

(従事者) 保健師・保育士・栄養士

(対象) 出生体重1700g未満かつ3歳未満の低出生体重児とその保護者

(周知方法) 対象者に案内チラシを配布。地区担当保健師からも個別に案内。

実施状況

年度	開催回数	参加者（人）				付き添い 延べ数 （人）
		実数		延べ数		
令和4	3	児	28	児	40	1
		親	21	親	32	
令和3	1	児	10	児	10	1
		親	10	親	10	
令和2	0					

※ 令和4年度は新型コロナウイルス感染症対策のため1回分を中止。
兄弟児の付き添い1人。

15 母子保健コーディネーター事業

妊娠から子育て期までの切れ目のない支援を進めるために、母子保健コーディネーターを配置し、妊産婦および子どもを養育しているもの（保護者等）からの相談に対して、個々にあったサービスの提供を行い、保護者が不安なく妊娠期から子育て期までを過ごせるように支援することを目的とする。

- (従事者) 会計年度任用職員 母子保健コーディネーター（保健師・助産師）2名
 (対象) 妊娠期から出産、子育て期までの妊産婦やその家族
 (周知方法) ・母子健康手帳交付時の周知
 ・ポスター、チラシの作成
 ・医療機関および関係機関の配架・広報紙、ホームページ、市民便利帳、子育てガイドブック愛
 (内容) ・母子健康手帳交付時の相談や電話相談への対応
 ・妊娠届出から要フォロー妊婦の抽出とその後の電話確認
 ・出生連絡票受理後の電話対応
 ・産後ケア事業の相談・フォロー電話
 ・病院、他市、他機関からの出生連絡票の受理等
 (実施状況) ・R4年度事業利用者：2560人
 (相談対応件数713人＋事務処理件数1847人)

実施状況内訳

(1) 妊産婦・乳幼児相談対応件数

年度	妊婦				産婦				乳児				幼児				その他				小計			合計	文書	合計				
	電話	面接	訪問	文書	電話	面接	訪問	文書	電話	面接	訪問	文書	電話	面接	訪問	文書	電話	面接	訪問	文書	電話	面接	訪問							
R4	実	24	42	0	0	5	5	0	0	372	33	0	0	53	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	454	90	0	0	0	544
	延	29	44	0	0	5	5	0	0	492	63	0	0	65	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	591	122	0	0	0	713
R3	実	27	110	0	0	11	2	0	0	320	29	3	0	121	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	479	156	3	638	0	638
	延	32	113	0	0	16	2	0	0	446	50	4	0	146	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	640	183	4	827	0	827
R2	実	23	55	0	0	1	0	0	0	201	42	0	0	92	12	0	0	1	2	0	0	0	0	0	318	111	0	429	0	429
	延	32	56	0	0	2	0	0	0	352	106	0	0	135	47	0	0	1	2	0	0	0	0	0	522	211	0	733	0	733

(2) 窓口、電話手続き・事務処理件数

年度	窓口			電話			文書受理処理		産後ケア	合計
	母子手帳交付時面接	転入妊婦乳児面接	出生連絡票受理面接	出生連絡票未提出連絡	妊娠届出フォロー電話	乳児健診フォロー電話	支所・郵送	周産期他機関	電話・面接・相談	
R4	478	45	3	0	4	0	※928	293	96	1847
R3	627	60	0	7	5	5		297		1001
R2	453	0	0	68	9	21		253		804

※産後ケアに関する業務と支所等からの文書受理処理件数が増えているため、R4年度から実績として計上した。

16 母子訪問指導事業

(1) 訪問指導事業

訪問指導事業は、母子保健法第10条および健康増進法第17条第1項に基づき、保健師・助産師・管理栄養士等が家庭を訪問し、日常生活上の必要な保健指導を実施する。

1 妊産婦および乳幼児訪問指導

(R4年4月1日～R5年3月31日に健康増進課で実施した、すべての訪問指導について計上)

※他市町村から依頼があり、当市の職員が訪問した赤ちゃん訪問も含む。

①保健師・助産師訪問指導

実施状況 妊産婦および乳幼児訪問指導総数 延べ数 (実数)

年度	実施総数		訪問対象						(再掲) 疾病区分					(再掲) 母子関係・保護者等						
			妊婦	産婦	未熟児 ※6	新生児	乳児	幼児	その他 ※1	感染症	結核	精神障害	心身障害	難病	虐待	虐待 疑い	育児力 弱い	精神的 不安定	外国人	その他
R4	延べ数 (実数)	3,250 (2,922)	21 (11)	1,491 (1387)	155 (146)	130 (125)	1,297 (1154)	106 (65)	50 (34)	0 0	0 0	20 (12)	0 0	2 (1)	1 (1)	6 (2)	24 (7)	23 (16)	1 (1)	2 (1)
	再掲 母子訪問 (実数)	1,866 (1,529)	21 (11)	1,473 (1369)	40 (13)	8 (3)	171 (37)	103 (62)	50 (34)	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0
	※2常勤 保健師	992 (685)	21 (11)	374 (274)	62 (56)	59 (55)	322 (192)	106 (65)	48 (32)	0 0	0 0	20 (12)	0 0	2 (1)	1 (1)	6 (2)	24 (7)	23 (16)	1 (1)	2 (1)
	※3こん にちは 助産師	838 (833)	0 0	411 (409)	51 (51)	30 (29)	344 (342)	0 0	2 (2)	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0
	※4新生 児 助産師 保健師	1,330 (1,316)	0 0	665 (664)	35 (32)	26 (26)	604 (594)	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0
	※5母子 コーディネーター	90 (88)	0 0	41 (40)	7 (7)	15 (15)	27 (26)	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0

※1 産後1年以上経った母や、就学以降児、要指導の保護者や兄弟児等。

※2 常勤保健師は、地区担当保健師でおもに要支援ケースに対応。

※3 こんにちは赤ちゃん訪問事業に従事する非常勤助産師の2名の訪問数。

※4 新生児訪問事業に従事する非常勤助産師保健師の9名訪問数。

※5 母子保健コーディネーター2名の訪問数。

※6 未熟児は1歳未満の数。

②管理栄養士訪問指導

実施状況

年度	実施総数		訪問対象						
			妊婦	産婦	未熟児	新生児	乳児	幼児	その他
R4	延べ数 (実数)	13 (0)	0 0	0 0	4 (0)	0 0	8 (0)	1 (0)	0 0
	(再掲) 母子訪問	10 (0)	0 0	0 0	3 (0)	0 0	6 (0)	1 (0)	0 0

※①②について、同行訪問の場合は、常勤保健師>母子コーディネーター>こんにちは助産師>新生児助産師保健師>栄養士を優先とし、訪問実施実数とする。

(2) こんにちは赤ちゃん訪問事業

乳児の健康を守るため、発育、栄養、生活環境など、日常生活全般について保健指導を行う。また、子どもの成長に応じた支援ができるような関係づくりを目指す。

(従事者) 保健師・助産師・主任児童委員

(対象者) 生後4か月までの乳児のいる家庭

※令和4年度の訪問件数を算出するためR3年12月1日～R4年11月30日生(乳幼児登録日も同期間)から対象を算出。

①対象者把握状況

年度	対象児	出生連絡票	住基等から把握
R 4	1,577	1,427 (90.5%)	150 (9.5%)
R 3	1,540	1,372 (89.1%)	168 (10.9%)
R 2	1,615	1,453 (90.0%)	162 (10.0%)

②訪問実施状況

(①の対象者に対する訪問件数及び訪問率)

年度	訪問件数 (訪問率)	訪問者別件数				こんにちは赤ちゃん訪問		
		主任児童委員	助産師	保健師	保健師(非)	未熟児訪問	新生児訪問	その他
R 4	1,519(96.3%)	192	977	252	98	130	127	1,262
R 3	1,486(96.5%)	131	982	246	127	137	125	1,224
R 2	1,589(98.4%)	148	850	501	90	127	187	1,275

③訪問事後状況

年度	訪問件数	問題なし	訪問後問題があり紹介等を行った件数			
			健康相談紹介	地区担当フォロー	家児相紹介	※その他
R 4	1,519	1,030(67.8%)	5	115	0	369
R 3	1,486	1,020(68.6%)	1	160	0	305
R 2	1,589	1,128(71.1%)	2	224	2	233

※ その他:電話フォロー、健診確認、他の事業紹介等。

④研修内容 従事者研修会を年2回実施

年度	実施日	参加人数	内容
R 4	令和4年7月25日	23	講師:湘南つむぎ助産院 安藤 千晶 「子育ての昔と今」
	令和4年12月19日	23	事業について説明、実績報告、グループワーク等
R 3	令和3年12月20日	23	講師:保健師 「ことばを育むために」「冬に注意したい感染症」
R 2	令和3年1月20日	32	講師:臨床心理士 荻野 信子 「乳幼児の発達 心を育てる育児」

(3) その他の母子健康教育

R4年度

	教室名	対象者	回数	人数	当課 従事者	備考
主催事業	(再掲) こんにちは 赤ちゃん訪問従事者 研修会	主任児童委員	2	23	保健師	R4年7月25日 講師：湘南つむぎ助産院 安藤千晶 「子育ての昔と今」
				23	保健師	R4年12月19日 講師：保健師 「事業について説明、実績報告、グループ ワーク等」
他 頼 課 に よ る 他 機 関 か ら の 依 頼	ファミリーサポート センター 支援会員研修	支援会員、入会希望者	3	58	保健師	〔依頼元〕子育て支援課
	計		5	104		

1 7 母子保健教育事業

(1) たまごクラス

1 ママの日

安心して妊娠、出産、育児にのぞめるように知識を普及し、仲間づくりの機会とする。

(対 象) はじめて母親になる人

(従事者) 保健師、助産師、栄養士、歯科衛生士

(内 容) 妊娠中の生活、赤ちゃんを迎える準備、子育てについて等

年 度	実施回数	受講者数
R 4	5	49
R 3	3	17
R 2		

2 パパママの日

父親の育児参加を促し、両親で協力しながら育児するイメージを持てるようにする。赤ちゃんのいる生活、子育てがイメージでき、産後うつのことを夫婦で理解し、困った時に相談場所にSOSが出せることを周知する。

(対 象) はじめて父親、または母親になる人

(または祖父母など産前産後の母をサポートする方)

(従事者) 保健師

(内 容) 赤ちゃんについて(人形使用しオムツ替えや着替えの体験)、妊婦体験、
父母でのグループワーク等

R 4年度4月は新型コロナウイルス感染症対策のため父親のみで実施。5月は定員10名で午前と午後開催し、R 4年度6月以降から午前のみで定員20名で開催した。

年 度	実施回数	受講者	
		参加者(人)	組
R 4	10	351	174
R 3	6	187	94
R 2			

(2) 離乳食講習会

離乳食についての基本的な知識の普及。

(対象) 4か月から6か月児の保護者(第1子優先)

(従事者) 栄養士・保健師

(内容) 栄養士による講話、保健師のワンポイントアドバイス、個別相談

年 度	開催回数	参加保護者
	(回)	(人)
R 4	12	175(23)
R 3	12	119(12)
R 2	12	113(2)

※ () 内は、父及び祖父母等と一緒にの参加数を再掲。

(3) 1歳児の食事と歯の教室

1歳児の生活習慣や口腔衛生、食事、遊び等に関する基本的な知識の普及。

(対象) 11か月から12か月児とその保護者(第1子優先)

(従事者) 栄養士・保健師・歯科衛生士

(内容) 栄養士・保健師・歯科衛生士による講話、個別相談、遊びの紹介等

年 度	開催回数	参加保護者
	(回)	(人)
R 4	12	145(8)
R 3	11	70(1)
R 2		

※ () 内は、同伴者(父や祖父母など)参加数を再掲。

(4) 母親栄養健康づくり教室 (マタニティ・クッキング)

母親の健康及び乳児の健全な発育のための基本的な栄養知識と調理技術の普及を目的とし、茅ヶ崎市食生活改善推進団体の協力による調理指導、試食を交えて実施する。

令和4年度は妊婦向けレシピの調理動画を食生活改善推進員と収録し、市ホームページにて配信した。

(対象) 妊婦版 初妊婦優先

夫婦版 初妊婦夫婦

(従事者) 栄養士・食生活改善推進員・保健師

(5) 親子食育教室

子どもが自らの健康のために、栄養バランスを考え食品を選択できる力を身につけると共に、保護者にも栄養バランスや正しい食習慣の知識を普及する。

(対象) 小学生とその保護者 (定員24名)

(従事者) 栄養士・食生活改善推進員

(内容) 栄養士による講話、調理実習、試食

(場所) 男女共同参画推進センター いこりあ (大会議室、調理実習室)

年 度	開催回数 (回)	参加人数 (人)
R 4	2	24 (9組)

※R4年度は新型コロナウイルス感染症対策のため調理実習と試食を中止し、講師に茅ヶ崎市・寒川町地域活動栄養士にんじんの会、青少年会館職員を迎え、食育人形劇、実習(親子でチリメンモンスター探し)を健康増進課健康づくり担当と協働で実施した。定員は各回12組(大人1名につき子ども1~2名)とした。

1 8 小児慢性特定疾病児日常生活用具給付事業

小児慢性特定疾病児に対して必要な日常生活用具を給付し、在宅での日常生活の便宜を図る。日常生活用具は、特殊寝台、車いす、クールベスト、電気式たん吸引器等18種目がある。給付に当たっては、給付対象児の在宅療養等の状況を調査する。また、世帯全員の所得に応じて自己負担がある。

次のすべての要件を満たす人が対象となる。

- (1) 茅ヶ崎市に住所を有する18歳未満の者
- (2) 小児慢性特定疾病医療費助成の対象となる方
- (3) 在宅で療養している方
- (4) 児童福祉法及び障害者総合支援法の施策の対象外の方

年度	疾患名	給付した日常生活用具	そ の 他
R 4	気道狭窄 自己炎症性疾患 ヒルシュスプルング病 潰瘍性大腸炎 脊髄髄膜瘤	人工鼻（2回） ストマ用具一式（4回） 電気式たん吸引機（1回）	自己負担あり5名
R 3	気道狭窄 自己炎症性疾患	人工鼻（2回） ストマ用具一式（1回）	自己負担あり2名
R 2	気道狭窄 自己炎症性疾患	電気式痰吸引器/ネブライザー ストマ用具一式（2回）	自己負担あり2名

19 分娩前新型コロナウイルス検査事業

新型コロナウイルス感染症の流行下において、うつ状態にある等の不安を抱える、又は基礎疾患（慢性閉塞性肺疾患、慢性腎臓病、糖尿病、高血圧、心血管疾患等）を有する妊婦に対し、分娩前に検査を受けた場合の費用を助成する。

（対象者）茅ヶ崎市又は寒川町に住所を有する分娩前の妊婦

（実施機関）実施医療機関

（回数）一人の妊婦につき1回（検査費用 20,000円）

（検査内容）PCR検査、LAMP検査又は抗原定量検査とし、検体は鼻咽頭ぬぐい液又は唾液とする。

	委託医療機関で実施		償還払い	
	茅ヶ崎市	寒川町	茅ヶ崎市	寒川町
令和4年度	48	3	5	0

20 産後ケア事業

家族等から家事や育児等の支援が受けられない等、特に支援を必要とする母子に対し、出産後の一定期間、医療機関または助産所等において心身のケア、育児支援等を受けることにより産婦の心身の回復と安定、育児不安の解消、児童虐待の未然防止、母子等とその家族が健やかな育児ができるよう支援する。

- (対象) 茅ヶ崎市に住民票のある、産後に家族等から十分な家事、育児等の援助が受けられない出産後概ね4か月未満（低出生体重児として生まれた乳児は修正月齢による）の母子で、次のいずれかに該当する方。（ただし医療的な処置の必要のない母子に限る）
- (1) 産後の心身の不調があり、保健指導を必要とする方
 - (2) 育児不安があり、保健指導を必要とする方
- ※母は産後だけでなく、流産・死産を経験した女性も含む

- (従事者) 契約医療機関、助産所へ委託（15機関）
- ※利用にあたり、面談や申請手続きは母子保健コーディネーター（保健師・助産師）が行い、利用決定後は、契約医療機関や助産所で実施。

- (周知方法)
- ・母子健康手帳交付時の周知
 - ・こんにちは赤ちゃん訪問時の周知
 - ・広報紙、ホームページ、市民便利帳、子育てガイドブック愛に掲載

- (内容) (1) 通所（デイサービス）型
- 母子等に日帰りの施設利用で、母体の体力の回復及び母体のケア並びに乳児のケアを実施。利用時間は、午前9時から午後5時までの間の連続する5時間。自己負担額：1回 4,500円

- (2) 訪問（アウトリーチ）型
- 母子等の居宅等を訪問して母体及び乳児のケアを実施するとともに、今後の育児指導を実施。利用時間は、午前9時から午後5時までの間の連続する90分。自己負担額：1回 2,475円
- ※(1)、(2)ともに利用上限は4回まで。

- (実施状況) 令和3年からの新規事業。令和4年度から利用上限回数を3回から4回に増やした。
- (実施状況内訳)

(1) 利用申請・決定件数

年度	申請件数	利用決定件数	
		自己負担あり	自己負担なし
R4	151	151	
		146	5
R3	47	44	3

※自己負担ありは課税世帯、自己負担なしは、生活保護世帯もしくは住民税非課税世帯。

(2) 利用実績

年度	通所型		訪問型		訪問・通所型		合計		(訪問・通所型) 延べ内訳		
	実数	延べ	実数	延べ	実数	延べ	実数	延べ	通所	訪問	合計
R4	4	5	57	164	58	143	119	312	82	61	143
R3	17	33	30	70			47	103			

※利用決定した者のうち26件は一度も利用なし。6件は令和5年度に利用。

(3) 主な申請理由

年度	母乳・授乳の相談	育児疲れ	育児不安 育児支援	その他 (流産・死産の方 や保健師が要 フォローと判断 した方等)
R4	81	23	43	4
R3	24	9	13	1

21 いとしのベビー出産・子育て応援事業

国が創設した「出産・子育て応援交付金」を活用し、いとしのベビー出産・子育て応援事業（愛称）を令和5年2月1日より開始した。

妊婦や子育て家庭が安心して出産・育児ができるよう、妊娠届出時の保健師による面談、その後のフォロー、保健師によるこんにちは赤ちゃん訪問実施後に応援金を支給している。

- (対象者) 出産応援金 . . . 妊婦が対象
子育て応援金 . . . 子を養育する保護者が対象
- (周知方法) ・母子健康手帳交付時の周知
・こんにちは赤ちゃん訪問時の周知
・広報紙、ホームページ、市民便利帳、子育てガイドブック愛に掲載
- (実施状況) 令和5年2月からの新規事業。

2.2 予防接種事業

(1) こどもの予防接種

感染の恐れがある疾病の発生及びまん延を予防するために予防接種を行い、公衆衛生の向上及び増進を図りました。

個別接種 不活化ポリオ（急性灰白髄炎（別名 ポリオ））
 四種混合（ジフテリア・破傷風・百日せき・ポリオ）
 三種混合（ジフテリア・破傷風・百日せき）
 二種混合（ジフテリア・破傷風）
 MR（麻しん（別名 はしか）・風しん（別名 三日はしか））
 日本脳炎、BCG（結核）、B型肝炎、子宮頸がん予防、
 ヒブ（細菌性髄膜炎）、小児の肺炎球菌、水痘、ロタ（ロタウイルス胃腸炎）

ア 各種予防接種年度別実績

予防接種名	令和4年度			令和3年度			令和2年度		
	対象者	接種	接種率	対象者	接種	接種率	対象者	接種	接種率
ポリオ(不活化) 【※1】		0			2			0	
BCG	1,545	1,554	100.6%	1,481	1,469	99.2%	1,596	1,637	102.6%
四種混合 【※1】	6,224	6,040	97.0%	6,160	6,047	98.2%	6,524	6,725	103.1%
三種混合 【※2】		0			3			0	
二種混合	2,289	1,568	68.5%	2,252	1,620	71.9%	2,339	1,876	80.2%
MRⅠ期	1,606	1,562	97.3%	1,716	1,571	91.6%	1,737	1,661	95.6%
MRⅡ期	2,025	1,857	91.7%	2,120	1,955	92.2%	2,142	1,990	92.9%
麻しん【※3】		0			0			0	
風しん【※3】		0			0			0	
日本脳炎Ⅰ・Ⅱ期 【※4】		8,329			4,677			8,785 【※7】	
子宮頸がん予防		1,654		3,438	1,031	30.0%	3,465	326	9.4%
ヒブ	6,224	6,053	97.3%	6,080	6,097	100.3%	6,480	6,561	101.3%
小児の肺炎球菌	6,224	6,060	97.4%	6,080	6,086	100.1%	6,480	6,458	99.7%
水痘	3,212	2,941	91.6%	3,432	3,044	88.7%	3,474	3,466	99.8%
B型肝炎	4,635	4,483	96.7%	4,443	4,508	101.5%	4,788	4,753	99.3%
ロタ 1価 【※5】	3,090	1,637	53.0% 【※6】	2,962	1,651	55.7% 【※6】		697	
ロタ 5価 【※5】	4,635	1,895	40.9% 【※6】	4,443	1,998	45.0% 【※6】		722	

対象者数は当該年度の10月1日現在。

実施医療機関外での接種（他市依頼接種等）も接種者数に計上。

【※1】 不活化ポリオは、四種混合への移行のため接種率は算出していない。

【※2】 三種混合は、平成30年1月29日の市場販売が再開され、法律上定期予防接種としての実施が可能となった。

【※3】 麻しん・風しん(単抗原)は、麻しん風しん混合(MR)への移行のため接種率は算出していない。

【※4】 日本脳炎は、平成17年度から平成21年度の積極的勧奨の差し控えにより予防接種を受ける機会を逃した方に対して、特例措置が設けられているため接種率は算出していない。

【※5】 ロタは令和2年10月1日より接種開始のため、令和2年度の接種率は算出していない。

【※6】 令和3年度のロタ（1・5価）の接種率は100.7%。令和4年度のロタ（1・5価）の接種率は93.9%。

【※7】 令和元年度接種分（令和2年度支払分）1件を含む。

イ 各予防接種内訳 ※実施医療機関外での接種（他市依頼接種等）も接種者数に計上。

(ア) 不活化ポリオ

6歳未満		6歳以上		合 計	
1回目	0人	1回目	0人	1回目	0人
2回目	0人	2回目	0人	2回目	0人
3回目	0人	3回目	0人	3回目	0人
追 加	0人	追 加	0人	追 加	0人
計	0人	計	0人	合 計	0人

(イ) 四種混合

6歳未満		6歳以上		合 計	
1回目	1,503人	1回目	1人	1回目	1,504人
2回目	1,540人	2回目	1人	2回目	1,541人
3回目	1,565人	3回目	0人	3回目	1,565人
追 加	1,424人	追 加	6人	追 加	1,430人
計	6,032人	計	8人	合 計	6,040人

(ウ) 三種混合

6歳未満		6歳以上		合 計	
1回目	0人	1回目	0人	1回目	0人
2回目	0人	2回目	0人	2回目	0人
3回目	0人	3回目	0人	3回目	0人
追 加	0人	追 加	0人	追 加	0人
計	0人	計	0人	合 計	0人

(エ) MR等

	MR	風しん	麻しん
I期	1,562人	0人	0人
II期	1,857人	0人	0人
合計	3,419人	0人	0人

(オ) 水痘

1回目	1,561人
2回目	1,380人
計	2,941人

(カ) 日本脳炎（乾燥細胞培養）

	I期			II期
	1回	2回	追加	
6歳未満	1,782人	1,726人	1,756人	2,416人
6歳以上	54人	81人	514人	
合計	1,836人	1,807人	2,270人	

(キ) ヒブ

1回目	1,480人
2回目	1,493人
3回目	1,545人
追 加	1,535人
計	6,053人

(ク) 小児の肺炎球菌

1回目	1,483人
2回目	1,491人
3回目	1,543人
追 加	1,543人
計	6,060人

(ケ) 子宮頸がん予防

1回目	677人
2回目	584人
3回目	393人
計	1,654人

(コ) BCG

計	1,554人
---	--------

(サ) 二種混合

計	1,568人
---	--------

(シ) B型肝炎

1回目	1,482人
2回目	1,491人
3回目	1,510人
計	4,483人

(ス) ロタ 1価

1回目	806人
2回目	831人
計	1,637人

(セ) ロタ 5価

1回目	642人
2回目	621人
3回目	632人
計	1,895人

ウ こどもの定期接種 これまでの変遷（平成17年度～令和4年度）

年度	施行日	内容
17	H17. 5. 30	日本脳炎／積極的勧奨の差し控え開始
	H17. 7. 29	日本脳炎／第3期予防接種（14歳から16歳未満）が中止
18	H18. 4. 1	麻しん・風しん／MRワクチンとして第1期（満1歳）、第2期（就学前）への2回接種開始
20	H20. 4. 1	麻しん・風しん／5年間の時限措置として、第3期（中学1年）、第4期（高校3年相当）での定期接種を開始。（平成20年4月1日～平成25年3月31日）
	H21. 2. 23	日本脳炎／乾燥細胞培養日本脳炎ワクチンが薬事法に基づき製造販売承認される
21	H21. 6. 1	麻しん・風しん／6月から12月の間、臨時接種としてMR1期を実施
	H21. 6. 2	日本脳炎／定期接種対象者に対して、乾燥細胞培養日本脳炎ワクチンによる接種開始
	H22. 3. 9	日本脳炎／国内で使用できるマウス脳由来ワクチンがなくなる
22	H22. 4. 1	日本脳炎／第1期（3歳の2回）について、積極的勧奨を再開 麻しん・風しん／臨時接種としてMR（1期～4期）を実施
	H22. 8. 27	日本脳炎／積極的勧奨の差し控えに第1期の3回が完了していない方は、残数を第1期又は第2期の年齢で定期接種として接種可能となる
	H23. 3. 1	子宮頸がん予防／平成23年3月に高校1年生相当の女子を対象に、任意予防接種開始
23	H23. 4. 1	ヒブ・小児用肺炎球菌／茅ヶ崎市で任意予防接種開始
		子宮頸がん予防／平成23年度から中学1年生～高校1年生相当女子を対象に変更（特例として平成22年度（平成23年3月中）に1回または2回接種している高校2年生相当女子も対象）
	H23. 5. 20	日本脳炎／第1期（4歳の1回）について、積極的勧奨を再開
		麻しん・風しん／臨時接種としてMR1期、4期（高校2年生相当）を実施
H23. 9. 15	日本脳炎／特例措置として平成7年6月1日～平成19年4月1日生の者は、6か月以上20歳未満の間、接種不足分を定期接種として接種可能となる 麻しん・風しん／平成23年5月20日～平成24年3月31日までの間、高校2年生も4期の対象	
24	H24. 4. 1	子宮頸がん予防／平成24年度対象者は中学1年生～高校1年生相当女子（特例として平成23年度に1回または2回接種している高校2年生相当女子も対象） MR／臨時接種としてMR1期を実施
	H24. 9. 1	不活化ポリオ／定期接種開始（1回目～3回目） ※生ポリオ中止、茅ヶ崎市は集団接種を平成24年春季は実施、秋季は未実施
	H24. 11. 1	不活化ポリオ／追加（4回目）接種の有効性と安全性が確認されたため、定期接種に追加
	H25. 1. 30	四種混合／定期接種開始
	H25. 3. 31	長期にわたり療養を必要とする疾病にかかったこと等により定期の予防接種の機会を逸した者について、当該機会を確保 麻しん風しん／時限措置である第3期（中学1年生）、第4期（高校3年生相当）が終了
25	H25. 4. 1	子宮頸がん予防・ヒブ・小児用肺炎球菌／定期予防接種開始。子宮頸がん予防の対象は「小学6年生から高校1年生相当の女子」
		結核／定期予防接種対象者を「生後6月に至るまでの間にある者」から「生後1歳に至るまでの間にある者」に拡大
	H25. 6. 14	日本脳炎／特例対象者に平成7年4月2日～平成7年5月31日生の者が追加
H25. 11. 1	子宮頸がん予防／厚労省の合同会議にて、ワクチンとの因果関係を否定できない持続的な疼痛が接種後に特異的に見られたことから、国民に適切な情報提供ができるまでの間、定期接種を積極的に勧奨すべきでないとする 小児用肺炎球菌／沈降7価肺炎球菌結合型ワクチンから沈降13型肺炎球菌結合型ワクチンに変更	
26	H26. 10. 1	水痘／定期接種開始。経過措置として、36月から60月に至るまでの間にある者を対象に平成27年3月31日までの期限付きで実施
	H26. 12. 4	三種混合／全製薬会社の市場販売終了。以降、製薬会社が保有するワクチンを厚労省が個別販売することとなる
27	H27. 7. 21	不活化ポリオ（イモバックスポリオ）／4月末までの有効期限のものを6月5日に出荷。有効期限切れワクチンの誤接種防止について、厚労省通知あり。
	H27. 8. 3	子宮頸がん予防／神奈川県子宮頸がん予防ワクチン接種後健康被害支援制度が開始。県の相談窓口開設 →10月26日県要綱改正／10月31日までの受診分が対象。12月31日までの申請受付。
	H27. 9. 17	子宮頸がん予防／厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会を開催。予防接種法に基づく救済は9月18日に、PMDA法に基づくものは9月24日に、それぞれ審査に着手することとなった。
	H27. 9. 18	一般社団法人化学及血清療法研究所（化血研）が製剤販売するワクチン製剤について、承認書と製造実態の齟齬があったため、9月18日付で出荷の自粛を国が要請。 →11月2日付で、厚労省から安定供給のため協力依頼あり。
	H27. 10. 30	MR／第一三共（株）のMR・はしか生ワクチンについて、製剤力価が有効期限内に承認規格を下回る可能性があるものを自主回収。厚労省から安定供給のため協力依頼あり。
H28. 2. 5	不活化ポリオ／4回を超える不活化ポリオ接種後の有効性及び安全性が確認されたため、ポリオQ&Aが改訂。これに伴い、三種混合納品希望の取扱いは終了。	
28	H28. 6. 1	定期予防接種償還払い制度について、運用を開始。
	H28. 10. 1	B型肝炎／定期接種開始。茅ヶ崎市特例措置として、平成28年4月～7月生まれの対象児は、平成29年7月まで公費負担での接種を可能とする。

年度	施行日	内容
29	H29. 4. 1	定期予防接種予診票冊子の個別送付について、運用を開始。
	H30. 1. 29	三種混合／市場販売の再開に伴い、法律上定期予防接種としての実施が可能となる。
30	H30. 4. 1	三種混合／平成30年度委託契約より、三種混合予防接種を医療機関へ委託開始。
R2	R2. 10. 1	ロタ／定期接種開始。対象は「令和2年8月1日以降生まれの0歳児」
R3	R3. 11. 26	子宮頸がん予防／積極的勧奨を再開
R4	R4. 4. 1	子宮頸がん予防／時限措置として平成9年4月2日～平成18年4月1日生まれの女子は、令和6年度まで接種不足分を定期接種として接種可能となる。

(2) 大人の予防接種

ア 高齢者インフルエンザ予防接種事業

(ア) 事業の概要

- 目的 高齢者がインフルエンザに罹患すると重症化しやすいため、感染の予防及び重症化の防止のため公費助成によりワクチン接種を実施する。
- 対象者 A 令和4年10月1日～12月31日の間：
接種日現在で①②のいずれかを満たす方
B 令和5年1月1日～1月31日の間：
令和4年12月31日現在で①②のいずれかを満たす方
- ① 65歳以上
② 60歳以上65歳未満であって、心臓、腎臓若しくは呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に障がいのある方（身体障害者手帳1級相当）
- 接種料 2,000円（生活保護世帯は免除）
- 実施方法 実施期間：令和4年10月1日～令和5年1月31日
医療機関にて個別接種。
※流行前に接種が必要であり、抗体がつくまでに接種後2週間程度かかる。
また、抗体が持続する期間は5か月程度（いずれも個人差あり）。
- 実施医療機関 茅ヶ崎市 106（医師会91、医師会会員外15）
寒川町 13
藤沢市 26（湘南ライフタウン地区24）
- 周知方法 広報ちがさき（9月1日号）、タウンニュース（9月16日号）、地域包括支援センターでのポスター掲示（9月16日～1月31日）、広報板（9月26日～10月25日、12月26日～1月25日）、医療機関掲載ポスター（10月1日～1月31日）、イオンスタイルに「おとなの予防接種のお知らせ」を配架（12月1日～）、転入者へ「おとなの予防接種のお知らせ」配布、市ホームページにて掲載。
- 健康被害への対応 予防接種法に基づく救済措置が適用される。
- トピックス 季節性インフルエンザワクチンの感染者数が直近2年間の同時期よりも増加傾向にあったことを踏まえ、被接種者の接種機会の確保のため、接種対象者は変えずに例年の10月1日から12月31日までを1月31日までと実施期間を1か月延長した。

(イ) 接種者数・接種率

	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度
対象者（人）	65,603	65,269	64,733	64,109	63,498
接種者（人）	32,443	30,644	37,728	26,230	24,706
接種率	49.5%	47.0%	58.3%	40.9%	38.9%

※令和4年度接種者には、実施医療機関外での接種（他市依頼接種等）20人も接種者数に計上。

※対象者は住民基本台帳に基づく65歳以上（各年度10月1日現在）の人口（65,526人）に、60歳以上65歳未満の身体障害者手帳1級相当の対象者数（77人）を足した人数。

(ウ) 令和4年度接種の状況

	65歳以上	60歳～65歳未満 の身体障害者 手帳1級相当	計
対象者（人）	65,526	77	65,603
接種者（人）	32,414	29	32,443
接種率	49.5%	37.7%	49.5%

イ 高齢者肺炎球菌ワクチン接種事業（平成26年10月より）

(ア) 事業の概要

目的 肺炎は日本人の死因の上位を占め、その多くが65歳以上であることから、肺炎の一因である肺炎球菌の感染予防のため公費助成によりワクチン接種を実施する。

ワクチンの種類 23価肺炎球菌莢膜ポリサッカライドワクチン
 ※13価肺炎球菌結合型ワクチン（小児用として使用されている）も平成26年7月に成人への利用が認可されたが、厚生労働省は定期接種で使用するワクチンは上記のみとしている。

対象者 ① 令和4年度に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳又は100歳となる者。

対象者	生年月日
65歳となる者	昭和32年4月2日～昭和33年4月1日
70歳となる者	昭和27年4月2日～昭和28年4月1日
75歳となる者	昭和22年4月2日～昭和23年4月1日
80歳となる者	昭和17年4月2日～昭和18年4月1日
85歳となる者	昭和12年4月2日～昭和13年4月1日
90歳となる者	昭和7年4月2日～昭和8年4月1日
95歳となる者	昭和2年4月2日～昭和3年4月1日
100歳となる者	大正11年4月2日～大正12年4月1日

② 接種日現在、60歳以上65歳未満であって、心臓、腎臓若しくは呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に障がいのある方（身体障害者手帳1級相当）

※過去に23価肺炎球菌莢膜ポリサッカライドワクチンを接種したことがある者は対象外

接種料 4,000円（生活保護世帯は免除）

実施方法 実施期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日
 医療機関にて個別接種

実施医療機関 茅ヶ崎市 89（医師会80、医師会会員外9）
 寒川町 13
 藤沢市 23（湘南ライフタウン地区23）

周知方法 広報ちがさき（4月1日号）、ハガキによる個別通知、「おとなの予防接種のお知らせ」、エレベーターホールデジタルサイネージ、市ホームページにて掲載。

健康被害への対応 予防接種法に基づく救済措置が適用される。

トピックス 令和4年度に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳又は100歳となる者に、ハガキでの個別通知を令和4年7月25日に送付した。その後令和5年1月25日に、65歳の未接種者及び転入者に、ハガキでの個別通知を送付した。

【対象年齢について】

国は、“平成26年度から30年度までを経過措置期間とし、年度末現在、65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳（平成26年度のみ101歳以上も対象とする）で対象年齢を設定し、5年をかけて一巡、経過措置期間終了後の平成31年度からは65歳のみを対象とする”としていたが、このことについて、平成31年3月20日付けで予防接種施行令の一部を改正する政令健発0320第1号）を施行し、令和元年度から更に5年間を引き続き経過措置期間と定め、65歳から5歳刻みの対象者が接種を受けられる期間を延長した。

茅ヶ崎市では、平成30年度までの経過措置期間については、65歳以上の全ての年齢を対象年齢としていたが、令和元年度以降の経過措置期間については法令に基づき、対象年齢を年度末現在65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳（令和元年度のみ101歳以上も対象とする）として定期接種を実施することとした。

(イ) 接種者数・接種率

	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度
対象者（人）	11,721	11,154	10,628	10,380	65,677
接種者（人）	2,180	2,439	2,958	1,947	2,651
接種率	18.6%	21.9%	27.8%	18.8%	4.0%

※令和4年度対象者は、対象年齢であり令和4年6月末までに接種していない方（11,644人）に、60歳以上65歳未満の身体障害者手帳1級相当の対象者数（77人）を足した人数。

※令和4年度接種者には、実施医療機関外での接種（他市依頼接種等）2人も接種者数に計上。

※令和2年度は令和元年度接種分（令和2年度支払分）13件を含む。

※平成30年度の対象者は住民基本台帳に基づく64歳以上年齢の人数。

(ウ) 令和4年度接種の状況

	60～64歳	65歳	70歳	75歳	80歳	85歳	90歳	95歳	100歳	計
対象者（人）	77	2,454	2,181	2,686	1,866	1,372	747	291	47	11,721
接種者（人）	0	852	443	460	252	121	37	11	4	2,180
接種率	0.0%	34.7%	20.3%	17.1%	13.5%	8.8%	5.0%	3.8%	8.5%	18.6%

ウ 成人風しん予防接種事業

(ア) 事業の概要

目的 妊娠初期に感染すると「先天性風しん症候群」の赤ちゃんが生まれる可能性があるため、これを未然に防止し、また、風しんの拡大を防止するため予防接種費用の助成をするもの。

ワクチンの種類 麻しん風しん混合（MR）ワクチン

対象者 ① 平成2年4月1日以前に生まれた方で、妊娠を予定又は希望している女性
② 現在妊娠をしている女性の夫（パートナーを含む）
③ 昭和54年4月2日～平成2年4月1日生まれの男性

※年齢は接種日現在

※これまでにこの制度を利用したことがある者は対象外

接種料 3,500円（生活保護世帯は免除）

実施方法 実施期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日
医療機関にて個別接種

実施医療機関 茅ヶ崎市 71
寒川町 12

周知方法 母子健康手帳交付時の配布資料、エレベーターホールデジタルサイネージ、市ホームページにて掲載。

健康被害への対応 任意予防接種のため、医薬品副作用健康被害救済制度が適用される。

トピックス 平成31年2月1日付けの予防接種法施行令の一部を改正する政令の公布により、昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性が風しんの第5期の定期接種の対象者とされた。このことに伴い、神奈川県風しん予防接種事業費用補助金要綱の補助対象について「昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性及び事務費を除く。」という文言が追加されたため、令和元年度より、茅ヶ崎市における本事業の対象者から当該生年月日の男性を除くこととした。

【実施の経過】

平成25年の年明け前後より、例年にない風しんの発生が見られた。予防接種の推奨等、国及び県・市町村が注意喚起をするも、流行が終息に向かうことはなかった。

これにより、神奈川県が平成25年4月16日に「風しん非常事態宣言」を行い、市町村が接種費用の助成を行った場合に1/3の補助を行うと決定した。これを受け、県下全市町村で急遽予防接種費用の助成を行うこととなり、本市においても「風しん緊急対策成人予防接種事業」として実施した。

当初、県の補助事業は平成25年度単年度事業とされていたが、平成25年12月末、県は「風しん非常事態宣言」に代え「風しん撲滅作戦」を展開することを発表した。市町村への補助事業は平成26年度も継続されることとなり、本市においても「成人風しん予防接種事業」として継続することとした。

なお、「風しん撲滅作戦」は、令和2年の2020年東京オリンピックを見据え、海外の方に安心して来てもらえる環境づくりとしての目的も合わせて持っていた。

(イ) 接種者数

	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度
① 平成2年4月1日以前に生まれた方で、 妊娠を予定または希望している女性(人)	59	56	77	169	618
② 現在妊娠をしている女性の夫 (パートナーを含む)(人)	59	44	54	76	304
③ 昭和54年4月2日から 平成2年4月1日生まれの男性(人)	29	47	76	121	467
合 計	147	147	207	366	1,389

※令和2年度は令和元年度接種分(令和2年度支払分)1件を含む。

エ 風しんの第5期の定期接種事業

(ア) 事業の概要

目的 風しんに係る公的接種を受ける機会がなく、抗体保有率が低い世代の男性に対し、追加的対策として公費助成によりワクチン接種を実施する。

ワクチンの種類 麻しん風しん混合（MR）ワクチン

対象者 昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性のうち、風しんに係る抗体検査を受けた結果、十分な量の風しんの抗体がないことが判明した者。

接種料 無料

実施方法 実施期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日
医療機関にて個別接種

実施医療機関 全国知事会と日本医師会（及び都道府県）が契約の代理人となった集合契約により、全国の実施機関での接種実施が可能となっている。

周知方法 未受診・未接種者へクーポン券（6月17日）及び受診勧奨ハガキの個別送付（11月25日）、「おとなの予防接種のお知らせ」、市ホームページにて掲載。

健康被害への対応 予防接種法に基づく救済措置が適用される。

【実施の経過】

平成30年7月以降、特に関東地方において30代から50代の男性を中心に風しんの患者数が増加した。このうち、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性は、これまでの制度の変遷上風しんに係る公的な予防接種を受ける機会がなかった世代であり、抗体保有率も女性の約90%に比べ、男性は約80%と低くなっている。

また、令和2年当時開催予定であった東京オリンピックにより訪日客の増加が見込まれており、感染症の感染が当該期間中に拡大することが懸念される状況であった。

このことから、国は昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性を風しんに係る定期接種（風しんの第5期の定期接種）の対象者とし、公的な予防接種を1回受ける機会を設けた。

なお、令和4年3月31日までの時限措置として定期接種を行うこととしていたが、令和4年2月16日付けで厚生労働省より通知があり、実施期限が令和7年3月31日まで延長されることとなった。

茅ヶ崎市においても国の定める法令に基づき、風しんの第5期の定期接種を実施する。

国の掲げる実施に当たっての目標は以下のとおり。

- ① 令和4年12月までに、対象世代の男性の抗体保有率を85%以上に引き上げる。
- ② 令和6年度末までに、対象世代の男性の抗体保有率を90%以上に引き上げる。

(イ) 接種者数（接種日ベース）

		令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度
①	風しんの追加的対策事業対象者数（※1）	22,841	33,218	33,218	33,219
②	抗体検査実施件数（※2）	924	1,471	1,931	5,565
③	受検率（②／①）	4.05%	4.43%	5.81%	16.75%
④	②のうち陰性	240	407	488	1,498
⑤	予防接種実施件数	254	406	419	1,354
⑥	接種率（⑤／④）（※3）	92.40%			

（※1）令和4年度より①はクーポン券及びハガキ発送者数を記入。

（※2）抗体検査の実施に係る事務については、保健予防課が担当課となる。

（※3）令和元年度から令和4年度までの合計値（④・⑤）で算出。

オ 予防接種関係会議

(ア) 予防接種健康被害調査会

設置目的 予防接種法（昭和23年法律第68号）に基づく予防接種その他市長が行った同法第2条第1項に規定する予防接種によるものと疑われる健康被害につき市長の諮問に応じて調査審議し、その結果を答申する。
（茅ヶ崎市附属機関設置条例）

委員 4人以内（茅ヶ崎市附属機関設置条例）
調査会の委員は、学識経験を有する者のうちから必要の都度市長が委嘱する。（茅ヶ崎市予防接種健康被害調査会規則）

※当会議は必要に応じ開催する。

令和4年度は令和5年2月13日に1回開催した。

(イ) 母子衛生研究会

開催目的 母子保健事業又は予防接種事業に関する課題及び効果的な実施方法の検討並びに地域の保健衛生の向上を図る。

※平成28年度より必要に応じて開催する。

令和4年度は開催なし。

【予防接種健康被害救済給付制度について】

予防接種法に基づく予防接種を受けたことにより健康被害を受けた者に対する救済についても予防接種法に定められている。

障害年金や医療手当の額は、予防接種法施行令に定められている。

なお、法に基づかない、任意で受けた予防接種により健康被害を負った場合には、独立行政法人 医薬品医療機器総合機構の「医薬品副作用被害救済制度」による救済を受けることとなる。成人の風しん予防接種は任意接種となるため、健康被害が発生した場合はこちらの制度の適用となる。

【予防接種法の変遷について】

1948年（昭和23年） 制度開始当時は公衆疫学の観点から実施された。
安全性より有効性が重視された。
接種を受けない者には罰則もあった。

1976年（昭和51年） 罰則が外され、健康被害救済制度が創設される。

1994年（平成6年） 義務規定から努力義務規定になる。

2001年（平成13年） 「一類疾病」「二類疾病」の分類がされ、「一類疾病」は社会的な防疫のため、「二類疾病」は個人の予防のためのものとされた。

2013年（平成25年） 一類疾病、二類疾病をそれぞれ「A類疾病」「B類疾病」に変更する。

(3) 新型コロナワクチン接種

ア 新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の概要

目的 新型コロナウイルス感染症による死亡者や重症者の発生をできる限り減らし、新型コロナウイルス感染症のまん延の防止を図ることを目的とする。予防接種法の臨時接種に関する特例を設け、厚生労働省の指示のもと、都道府県の協力により、市町村において予防接種を実施。接種に係る費用については、国が負担する。また、同法第6条3項の予防接種とみなして同法の各規程が適用されることとなる。

実施期間 令和3年2月17日～令和5年3月31日

接種料 無料（全額公費）

実施方法 令和3年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大の流行により、追加接種（4回目及び5回目接種）が必要となったことから、国の方針に基づき、これまでの初回接種（1・2回目）及び追加接種（3回目）同様に、対象者に接種券を発送して接種を実施した。

4回目接種となる追加接種は、令和4年5月25日から開始した。60歳以上の方、18歳以上で基礎疾患を有する方及び医療従事者等に対象者が限定されたことに加え、接種間隔が3回目接種完了日から（6か月経過後から）5か月経過後に前倒しされた。また、3回目接種と同様に重症化リスクの高い高齢者施設等での巡回接種を実施するとともに市集団接種及び個別医療機関において接種を実施した。

さらに、5回目接種となる追加接種は、令和4年9月20日から接種を開始した。オミクロン株の感染拡大によりこれまでの従来株（1価）ワクチンからオミクロン株対応（2価）ワクチンに変わり、さらに12歳以上の初回接種完了者が対象となった。接種間隔が最終接種日から（5か月経過後から）3か月経過後に前倒しされ、市集団接種及び個別医療機関等で接種を実施した。

また、5～11歳の小児を対象とした追加（3回目）接種を令和4年9月6日から、6か月～4歳の乳幼児を対象とした初回接種を令和4年10月24日から開始した。どちらも小児初回接種と同様に、接種後の経過観察等、副反応が出た場合の応急対応や連絡の体制等に万全を期すため、市集団接種会場での実施はせず、小児科を中心とした個別医療機関での接種を実施した。



イ 新型コロナワクチン接種 これまでの変遷（～令和4年度）

年度	年月	国の動き	市の動き
R2	R3.2	ファイザー社のワクチンが令和3年2月14日に薬事承認され、同月17日から接種が開始	
		医療従事者等（約480万人）の先行・優先接種は令和3年2月17日から開始	
R3	R3.4	高齢者（約3,600万人）の優先接種は同4月12日から開始	65歳以上へ初回接種券発送
	R3.5	モデルナ社ならびにアストラゼネカ社のワクチンが令和3年5月21日に薬事承認	
		同月24日からモデルナ社のワクチンの接種が開始	
	R3.6		集団接種開始（市民文化会館、南湖公民館、松林公民館、松浪コミュニティセンター、市コミュニティホール、㈱アルバック）
			60歳～64歳へ初回接種券発送
	R3.7	同7月末時点で8割程度の高齢者が2回接種していると見込まれ、希望する高齢者への2回接種という目標を概ね達成	40歳～59歳へ初回接種券発送
			12歳～39歳へ初回接種券発送
	R3.8	アストラゼネカ社のワクチンについて、原則40歳以上の方（ただし、他の新型コロナワクチンに含まれる成分に対してアレルギーがあり接種できない等、特に必要がある場合は18歳以上の方）を対象に、同年8月3日より予防接種法に基づく接種の対象となる 同8月下旬には2回の接種を終えた方の割合が全ての国民の4割を超えるよう取り組み、同8月23日公表時点で達成	
	R3.11	希望する全ての対象者への接種について、同11月末で全人口比で76.9%の方が2回接種を完了	18歳以上へ追加（3回目）接種券を初回接種完了日順に発送
	R3.12	同12月1日から、2回目までの初回接種を完了したすべての方（または18歳以上）に対して3回目接種の機会を提供	
	R4.2	追加接種間隔の前倒し（8か月→6か月）	5～11歳（小児）へ初回接種券発送
R4.3	令和4年3月から（自治体の準備状況によっては同2月末から）、小児（5～11歳）に対して接種の機会を提供		
	同年3月25日から、12～17歳以下の方に対しても3回目接種の機会を提供		
R4	R4.4	令和4年4月19日には武田社のワクチン（ノババックス）が薬事承認され、同年5月25日から予防接種法に基づく接種の対象となる	12歳～17歳の初回接種完了者へ追加（3回目）接種券発送
	R4.5	追加接種間隔の前倒し（6か月→5か月）	60歳以上へ追加（4回目）接種券を3回目接種完了日順に発送
		同年5月25日から、60歳以上の方及び18歳以上で、基礎疾患がある方や重症化リスクが高いと医師が認める方に対する4回目接種の機会を提供	18歳～59歳で基礎疾患を有する方のうち、初回接種時に基礎疾患を理由に優先予約申請をした方へ追加（4回目）接種券を3回目接種完了日順に発送
	R4.7	同年7月22日から、18歳以上の医療従事者等及び高齢者施設等の従事者に対する4回目接種の機会を提供	
	R4.9	同年9月6日から、小児（5～11歳）に対しても3回目接種の機会を提供	5～11歳（小児）の初回接種完了者へ追加（3回目）接種券を発送
		同年9月20日から、2回目までの初回接種を完了した12歳以上のすべての方に対するオミクロン株対応ワクチン接種の機会を提供。まずは4回目接種対象者でまだ接種を受けていない方から開始	12歳以上の初回接種完了者へ前回接種から5か月経過した順に追加（5回目）接種券を発送 ※オミクロン株対応ワクチン接種券
	R4.10	追加接種間隔の前倒し（5か月→3か月）	
		同年10月24日から、乳幼児（6か月～4歳）に対して接種の機会を提供	
	R4.11		6か月～4歳（乳幼児）へ初回接種券を発送
	R5.3	令和5年3月8日から、2回目までの初回接種を完了した小児（5～11歳）に対してもオミクロン株対応ワクチン接種の機会を提供	5～11歳（小児）の追加（3回目）接種完了者へ追加（4回目）接種券を発送
小児追加接種間隔の前倒し（5か月→3か月）		市コミュニティホールでの集団接種終了	

ウ 新型コロナワクチン これまでの接種状況

(ア) ~令和4年度(全体)

接種数と年齢区分

接種数	1回目のみ接種	2回目まで接種	3回目まで接種	4回目まで接種	5回目まで接種	計	オミクロン株接種
接種人数(実人数)	3,408	35,976	53,388	53,148	57,039	202,959	108,411
(延べ人数)	3,408	71,952	160,164	212,592	285,195	733,311	

年齢区分(内訳)	1回目のみ接種	2回目まで接種	3回目まで接種	4回目まで接種	5回目まで接種	計	オミクロン株接種
乳幼児(6か月-4歳)	12	105	107	0	0	224	0
小児(5-11歳)	74	1,132	879	1	0	2,086	5
12歳~17歳	124	3,739	3,398	1,754	1	9,016	2,918
18歳~64歳	2,314	22,951	40,939	40,024	11,365	117,593	54,535
高齢者(65歳以上)	335	1,751	4,030	9,966	45,275	61,357	49,704

※VRSデータ(令和5年4月1日現在)を基に算出しています。

人口と接種率(延べ人数)

年齢区分	人口(人)	接種率					オミクロン株接種
		1回以上接種	2回以上接種	3回以上接種	4回以上接種	5回以上接種	
全人口	246,655	82.28%	80.90%	66.32%	44.67%	23.13%	43.95%
全人口(6か月未満除く)	245,864	82.55%	81.16%	66.53%	44.82%	23.20%	44.09%
乳幼児(6か月-4歳)	7,989	2.80%	2.65%	1.34%	0.00%	0.00%	0.00%
小児(5-11歳)	15,255	13.67%	13.19%	5.77%	0.01%	0.00%	0.03%
12歳~17歳	13,768	65.49%	64.58%	37.43%	12.75%	0.01%	21.19%
18歳~64歳	143,163	82.14%	80.52%	64.49%	35.90%	7.94%	38.09%
高齢者(65歳以上)	65,689	93.41%	92.90%	90.23%	84.09%	68.92%	75.67%
							※12歳以上オミクロン接種率→ 48.13%

※令和5年4月1日現在の人口を基に算出しています。

集団接種(茅ヶ崎市)

	1回目接種	2回目接種	3回目接種	4回目接種	5回目接種	計
集団接種実人数						99,458
集団接種延べ人数	64,429	64,255	54,448	37,730	21,368	242,230
<内訳>						
茅ヶ崎市コミュニティホール	31,568	32,554	54,006	37,730	21,368	177,226
茅ヶ崎文化会館	30,709	29,811	0	0	0	60,520
松林公民館	158	97	0	0	0	255
南湖公民館	645	526	0	0	0	1,171
松浪コミュニティセンター	531	449	0	0	0	980
アルバック	818	818	442	0	0	2,078

市集団接種以外接種回数(延べ人数)

	1回目接種	2回目接種	3回目接種	4回目接種	5回目接種	計
合計	138,530	135,296	109,127	72,457	35,671	491,081

※市外における大規模接種会場を含みます。

(イ) 令和4年度

接種回数と年齢区分（延べ人数）

接種回数	1回目接種	2回目接種	3回目接種	4回目接種	5回目接種	計	オミクロン株接種
合計	3,297	4,230	56,657	111,697	57,567	233,448	108,411
年齢区分〈内訳〉							
乳幼児（6か月-4歳）	221	209	113			543	0
小児（5-11歳）	1,485	1,957	892	2		4,336	5
12歳～17歳	695	957	5,176	1,774		8,602	2,918
18歳～64歳	667	824	44,159	52,532	11,565	109,747	54,535
高齢者（65歳以上）	110	135	4,275	55,521	45,591	105,632	49,704

※VRSデータ(令和5年4月1日現在)を基に算出しています。

※令和4年度接種者数(実人数) 150,229人

※令和4年度未接種者 99,756人

人口と接種率（延べ人数）

年齢区分	人口 (人)	接種率(%)					オミクロン株接種
		1回目接種	2回目接種	3回目接種	4回目接種	5回目接種	
全人口	246,655	1.34%	1.71%	22.97%	45.28%	23.34%	43.95%
全人口(0-4歳除く)	245,864	1.34%	1.72%	23.04%	45.43%	23.41%	44.09%
年齢区分〈内訳〉							
乳幼児（6か月-4歳）	7,989	2.77%	2.62%	1.41%			0.00%
小児（5-11歳）	15,255	9.73%	12.83%	5.85%	0.01%		0.03%
12歳～17歳	13,768	5.05%	6.95%	37.59%	12.88%		21.19%
18歳～64歳	143,163	0.47%	0.58%	30.85%	36.69%	8.08%	38.09%
高齢者（65歳以上）	65,689	0.17%	0.21%	6.51%	84.52%	69.40%	75.67%
							※12歳以上オミクロン接種率→ 48.13%

※令和5年4月1日現在の人口を基に算出しています。

※12歳以上オミクロン接種率→

市集団接種回数と会場別（延べ人数）

市集団接種回数	1回目接種	2回目接種	3回目接種	4回目接種	5回目接種	計
合計	454	716	15,522	37,730	21,368	75,790
会場別〈内訳〉						
茅ヶ崎市コミュニティホール	454	716	15,522	37,730	21,368	75,790

市集団接種以外接種回数（延べ人数）

	1回目接種	2回目接種	3回目接種	4回目接種	5回目接種	計
合計	2,843	3,514	41,135	73,967	36,199	157,658

※市外における大規模接種会場を含みます。



第7章 統計資料 (令和2年統計)

※神奈川県衛生統計年報から引用。

1 人口動態統計

(1) 人口動態総覧

区分	出生			死亡			乳児死亡			新生児死亡			死産		周産期死亡		婚姻		離婚				
	総数	男	女	率 人口 千対	合計特殊 出生率	総数	男	女	率 人口 千対	男	女	率 出生 千対	総数	率 出生 千対	総数	率 出生 千対	総数	率 人口 千対	総数	率 人口 千対			
総数	1,850	955	895	6.4	1.27	2,704	1,501	1,203	9.30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
茅ヶ崎市	1,539	777	762	6.3	1.26	2,244	1,230	1,014	9.26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
寒川町	311	178	133	6.4	1.31	460	271	189	9.51	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
神奈川県	60,865	31,276	29,589	6.8	1.26	84,601	45,362	39,239	9.40	96	52	44	1.6	25	0.8	1,357	21.8	200	3.3	39,641	4.3	13,509	1.50
全国	840,835	430,713	410,122	6.8	1.33	1,372,755	706,834	665,921	11.1	1,512	800	712	1.8	704	0.8	17,278	20.1	2,664	3.2	525,507	4.4	193,253	1.57

(2) 年次推移 (管内)

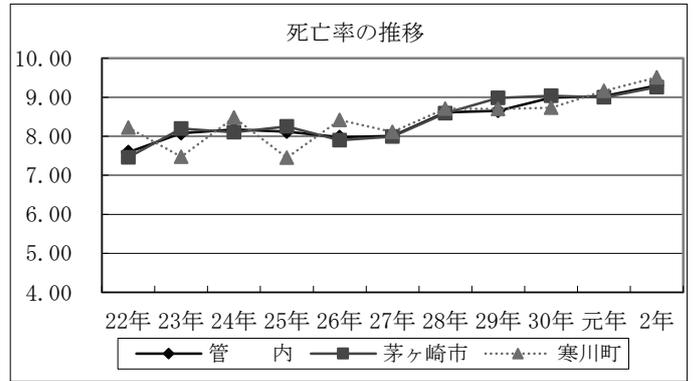
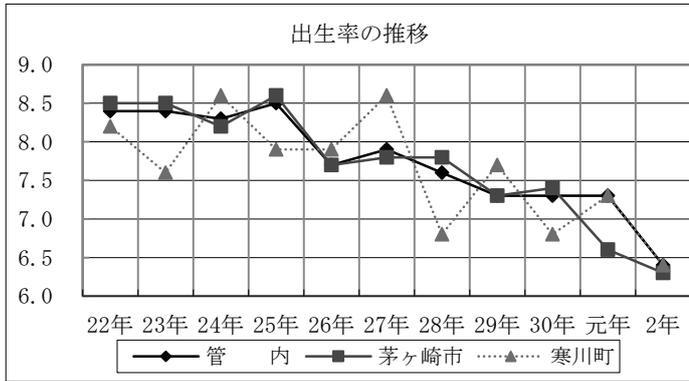
区分	出生			死亡			乳児死亡			新生児死亡			死産		周産期死亡		婚姻		離婚						
	総数	男	女	率 人口 千対	合計特殊 出生率	総数	男	女	率 人口 千対	男	女	率 出生 千対	総数	率 出生 千対	総数	率 出生 千対	総数	率 人口 千対	総数	率 人口 千対					
平成22年	2,389	1,199	1,190	8.4	1.29	2,146	1,153	993	7.59	6	4	2	2.5	3	2	1	1.3	59	24.1	12	5.0	1,450	5.1	572	2.02
平成27年	2,278	1,149	1,129	7.7	1.40	2,301	1,262	1,039	7.98	3	1	2	4.5	2	1	1	2.7	47	22.7	13	6.8	1,348	4.5	539	1.72
平成30年	2,107	1,085	1,022	7.3	1.37	2,609	1,376	1,233	8.70	2	1	1	2.8	1	1	0	1.4	50	19.0	10	3.8	1,275	4.3	491	1.62
令和元年	1,947	1,032	915	7.3	1.34	2,620	1,370	1,250	8.99	8	4	4	0.9	3	2	1	0.5	51	23.2	15	4.7	1,221	4.4	481	1.69
令和2年	1,850	955	895	6.4	1.27	2,704	1,501	1,203	9.30	0	0	0	-	0	0	0	-	36	19.1	2	1.1	1,076	3.7	432	1.49

(3) 年次推移 (市町別)

区分	出生			死亡			乳児死亡			新生児死亡			死産		周産期死亡		婚姻		離婚						
	総数	男	女	率 人口 千対	合計特殊 出生率	総数	男	女	率 人口 千対	男	女	率 出生 千対	総数	率 出生 千対	総数	率 出生 千対	総数	率 人口 千対	総数	率 人口 千対					
茅ヶ崎市	2,000	1,008	992	8.5	1.29	1,754	927	827	7.46	6	4	2	3	3	2	1	1.5	47	23	12	6.0	1,225	5.2	470	2.00
寒川町	1,865	941	924	7.8	1.35	1,912	1,043	869	7.99	3	1	2	1.6	2	1	1	1.1	37	19.5	11	5.9	1,114	4.7	454	1.90
茅ヶ崎市	1,781	910	871	7.4	1.40	2,188	1,148	1,040	9.04	2	1	1	1.1	1	1	0	0.6	40	22.0	9	5.0	1,050	4.3	396	1.64
寒川町	1,593	854	739	6.6	1.26	2,177	1,141	1,036	9.00	4	2	2	2.5	0	0	0	-	41	25.1	11	6.9	1,015	4.2	368	1.52
茅ヶ崎市	1,539	777	762	6.3	1.26	2,244	1,230	1,014	9.26	0	0	0	-	0	0	0	-	28	17.9	2	1.3	885	3.7	351	1.45
寒川町	389	191	198	8.2	1.29	392	226	166	8.22	0	0	0	-	0	0	0	-	12	29.9	2	4.8	225	4.7	102	2.14
茅ヶ崎市	413	208	205	8.6	1.60	389	219	170	8.11	0	0	0	-	0	0	0	-	10	23.6	2	4.8	234	4.9	85	1.77
寒川町	326	175	151	6.8	1.32	421	228	193	8.73	0	0	0	-	0	0	0	-	10	29.8	1	3.1	225	4.7	95	1.97
茅ヶ崎市	354	178	176	7.3	1.46	443	229	214	9.16	4	2	2	11.3	3	2	1	8.5	10	27.5	4	11.2	206	4.3	113	2.34
寒川町	311	178	133	6.4	1.31	460	271	189	9.51	0	0	0	-	0	0	0	-	8	25.1	0	-	191	4.0	81	1.68

(4) 出生率・死亡率の年次推移

区 分		平成22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	令和元年	令和2年
出生	管 内	8.4	8.4	8.3	8.5	7.7	7.9	7.6	7.3	7.3	6.7	6.4
	茅ヶ崎市	8.5	8.5	8.2	8.6	7.7	7.8	7.8	7.3	7.4	6.6	6.3
	寒川町	8.2	7.6	8.6	7.9	7.9	8.6	6.8	7.7	6.8	7.3	6.4
死亡	管 内	7.59	8.08	8.17	8.12	7.98	8.01	8.61	8.65	8.99	9.03	9.30
	茅ヶ崎市	7.46	8.20	8.10	8.25	7.90	7.99	8.59	8.98	9.04	9.00	9.26
	寒川町	8.22	7.47	8.48	7.45	8.42	8.11	8.71	8.70	8.73	9.16	9.51



2 出生統計

(1) 月別出生数

区分	総数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総数	1,850	158	140	138	166	153	160	197	154	164	152	140	128
男	955	92	69	79	84	86	80	101	87	74	76	58	69
女	895	66	71	59	82	67	80	96	67	90	76	82	59
茅ヶ崎市	1,539	136	114	110	145	121	143	163	125	136	120	112	114
男	777	78	54	58	73	69	67	83	72	60	56	46	61
女	762	58	60	52	72	52	76	50	53	76	64	66	53
寒川町	311	22	26	28	21	32	17	34	29	28	32	28	14
男	178	14	15	21	11	17	13	18	15	14	20	12	8
女	133	8	11	7	10	15	4	16	14	14	12	16	6

(2) 妊娠期間別出生数

区分	総数	22週未満	22～23週	24～27週	28～31週	32～35週	36～39週	40～43週	44週以上	不詳
総数	1,850	0	0	0	12	28	1,275	535	0	0
茅ヶ崎市	1,539	0	0	0	8	25	1,053	453	0	0
寒川町	311	0	0	0	4	3	222	82	0	0

(3) 体重別出生数

区分	総数	500g未満	500～999g	1000～1499g	1500～1999g	2000～2499g	2500～2999g	3000～3499g	3500～3999g	4000～4499g	4500～4999g	5000g以上	不詳
総数	1,850	0	4	6	14	127	723	783	174	19	0	0	0
茅ヶ崎市	1,539	0	2	4	12	106	606	650	145	14	0	0	0
寒川町	311	0	2	2	2	21	117	133	29	5	0	0	0

(4) 母の年齢階級別出生数

区 分	総 数	15歳未満	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45歳以上	不詳
総数	1,850	0	9	140	419	651	508	117	6	0
男	955	0	4	73	224	342	250	58	4	0
女	895	0	5	67	195	309	258	59	2	0
茅ヶ崎市	1,539	0	7	105	328	543	446	104	6	0
男	777	0	2	53	170	280	217	51	4	0
女	762	0	5	52	158	263	229	53	2	0
寒川町	311	0	2	35	91	108	62	13	0	0
男	178	0	2	20	54	62	33	7	0	0
女	133	0	0	15	37	46	29	6	0	0

3 死産統計

(1) 妊娠期間別死産数

区 分	総 数	16週未満	16～19週	20～23週	24～27週	28～31週	32～35週	36～39週	40週以上	不詳
総 数	36	20	9	5	0	0	2	0	0	0

(2) 妊娠期間別死産数の年次推移

区 分	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	令和元年	2年
総 数	56	54	47	50	47	51	41	50	51	36
20週未満	36	35	28	34	27	35	29	34	32	29
20～27週	14	16	13	10	14	14	8	9	15	5
28週以上	6	3	6	6	6	2	4	7	4	2

4 死亡統計

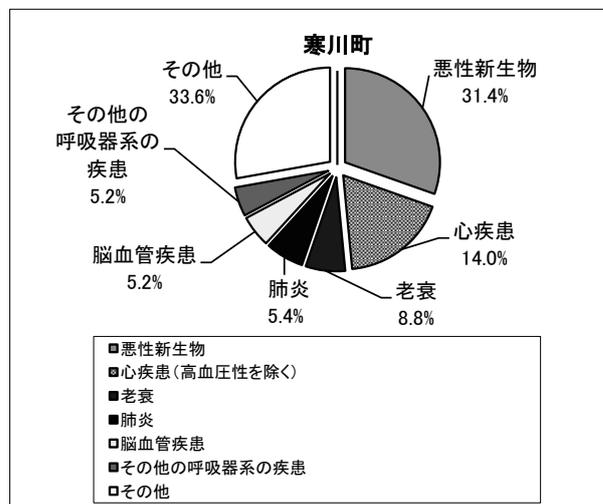
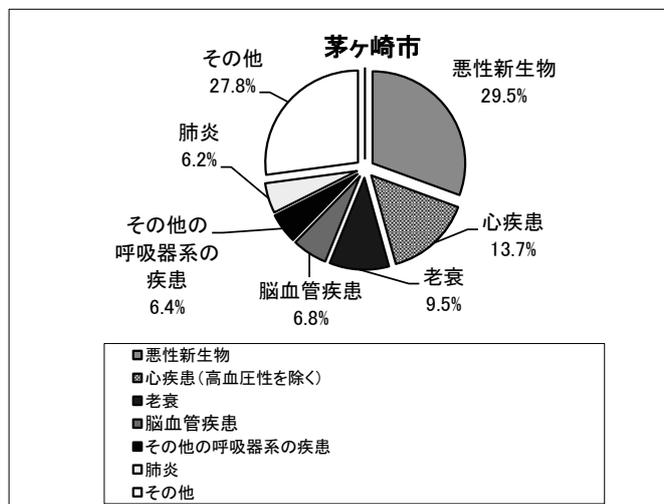
(1) 月別死亡数

区分	総数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総数	2,704	234	214	229	221	205	182	237	226	189	258	238	271
男	1,501	135	113	123	111	119	105	126	133	114	149	124	149
女	1,203	99	101	106	110	86	77	111	93	75	109	114	122
茅ヶ崎市	2,244	197	168	201	195	166	154	204	187	150	211	186	225
男	1,230	115	87	104	99	91	85	107	111	92	117	101	121
女	1,014	82	81	97	96	75	69	97	76	58	94	85	104
寒川町	460	37	46	28	26	39	28	33	39	39	47	52	46
男	271	20	26	19	12	28	20	19	22	22	32	23	28
女	189	17	20	9	14	11	8	14	17	17	15	29	18

(2) 主要死因別死亡数・率

区分	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位※	その他	総数
	数	数	数	数	数	数	数	数
	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	悪性新生物	心疾患(高血圧性を除く)	老衰	脳血管疾患	肺炎	その他の呼吸器系の疾患	その他	総数
	827	422	264	163	149	142	737	2704
	30.6%	15.6%	9.8%	6.0%	5.5%	5.3%	27.3%	100.0%
茅ヶ崎市	悪性新生物	心疾患(高血圧性を除く)	老衰	脳血管疾患	肺炎	その他の呼吸器系の疾患	その他	総数
	687	339	233	138	119	119	609	2,244
	30.6%	15.1%	10.4%	6.1%	5.3%	5.3%	27.1%	100.0%
寒川町	悪性新生物	心疾患(高血圧性を除く)	老衰	肺炎	脳血管疾患	その他の呼吸器系の疾患	その他	総数
	140	83	31	30	25	23	128	460
	30.4%	18.0%	6.7%	6.5%	5.4%	5.0%	27.8%	100.0%

※茅ヶ崎市の第6位については同数により第5位。



(3) 5歳階級別死亡数(管内・市町別)

区分	総数	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	不詳
		4	9	14	19	24	29	34	39	44	49	54	59	64	69	74	79	84	89	上以	
総数	2,704	2	1	2	3	3	2	8	11	20	32	45	64	67	146	279	372	425	533	689	0
男	1,501	1	1	1	2	1	1	6	7	9	25	33	43	47	108	179	239	266	271	261	0
女	1,203	1	0	1	1	2	1	2	4	11	7	12	21	20	38	100	133	159	262	428	0
茅ヶ崎市	2,244	1	1	1	3	3	1	5	9	16	25	40	48	57	116	225	296	356	456	585	0
寒川町	460	1	0	1	0	0	1	3	2	4	7	5	16	10	30	54	76	69	77	104	0

(4) 主要死因の年次推移（管内）

区分	総数	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位
平成22年	2,146	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	肺炎	老衰	不慮の事故
		642	305	246	164	124	80
平成27年	2,301	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	心不全	老衰	肺炎
		664	338	201	198	186	182
平成30年	2,609	悪性新生物	心疾患（高血圧性を除く）	老衰	肺炎	脳血管疾患	その他の呼吸器系の疾患
		799	383	236	191	171	144
令和元年	2,620	悪性新生物	心疾患（高血圧性を除く）	老衰	肺炎	脳血管疾患	その他の呼吸器系の疾患
		782	360	242	170	163	160
令和2年	2,704	悪性新生物	心疾患（高血圧性を除く）	老衰	脳血管疾患	肺炎	その他の呼吸器系の疾患
		827	422	264	163	149	142

(5) 主要死因の年次推移（茅ヶ崎市）

区分	総数	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位
平成22年	1,754	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	肺炎	老衰	不慮の事故
		521	247	202	133	108	68
平成27年	1,912	悪性新生物	心疾患	老衰	脳血管疾患	心不全	肺炎
		547	271	175	166	154	152
平成30年	2,188	悪性新生物	心疾患（高血圧性を除く）	老衰	肺炎	脳血管疾患	その他の呼吸器系の疾患
		668	321	214	152	139	119
令和元年	2,177	悪性新生物	心疾患（高血圧性を除く）	老衰	肺炎	脳血管疾患	その他の呼吸器系の疾患
		643	298	207	147	140	136
令和2年	2,244	悪性新生物	心疾患（高血圧性を除く）	老衰	脳血管疾患	その他の呼吸器系の疾患	肺炎
		687	339	233	138	119	119

(6) 主要死因の年次推移（寒川町）

区分	総数	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位
平成22年	392	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	肺炎	不慮の事故	自殺
		121	58	44	31	16	12
平成27年	389	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	肺炎	心不全	脳梗塞
		117	67	47	34	23	16
平成30年	421	悪性新生物	心疾患（高血圧性を除く）	脳血管疾患	肺炎	老衰	その他の呼吸器系の疾患 / 不慮の事故
		131	62	39	32	25	22
令和元年	443	悪性新生物	心疾患（高血圧性を除く）	S	脳血管疾患	その他の呼吸器系の疾患	老衰
		139	62	35	24	23	12
令和2年	460	悪性新生物	心疾患（高血圧性を除く）	老衰	肺炎	脳血管疾患	その他の呼吸器系の疾患
		140	83	31	30	25	23

(7) 年次別乳児死亡数（市町別）

()内は新生児内数

区分	平成22年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
総数	6(3)	3(2)	3(1)	6(3)	2(1)	8(3)	0(0)
茅ヶ崎市	6(3)	3(2)	3(1)	5(2)	2(1)	4(0)	0(0)
寒川町	0(0)	0(0)	0(0)	1(1)	0(0)	4(3)	0(0)

令和4年度茅ヶ崎市保健所年報

令和6年(2024年)1月発行

発行 茅ヶ崎市 編集 茅ヶ崎市保健所保健企画課



茅ヶ崎市保健所

〒253-8660 茅ヶ崎市茅ヶ崎1-8-7

電話 0467-85-1171

FAX 0467-82-0501

携帯サイト

